

平田司教認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通39  
 福岡司教館  
 兼人 山田成章  
 編集 電話092-522-5139  
 電振 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作  
 成資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部  
 寄付者 千円(松村義雄)  
 五千円(崎津聖母訪問会)

### 年頭の願い

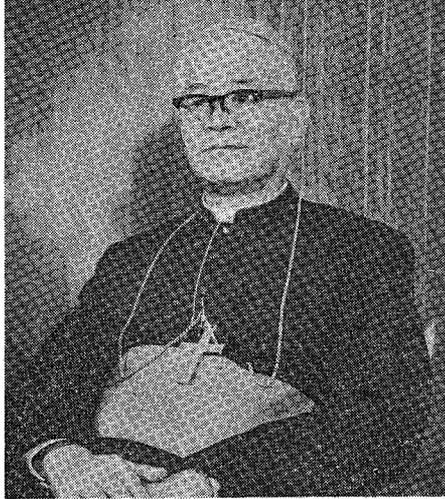
福岡教区司教 平田三郎

新しいお恵みの年を迎えるにあたり、教区の司祭、修道者および信徒各位に新年の挨拶を送ります。今年も神の祝福が神の家族・福岡教区共同体の上に豊かにあり、五〇周年を祝ったばかりのこの家族が、深い信仰と大きな希望と暖かい愛に結ばれ、ますます栄えていくことを祈ります。

昨年、教区は金祝の年でした。「キリストを知り、キリストを知らせよう」の標語を掲げ、よい準備をし、心に残る式典を挙げる事ができました。今年はこの目標を更なる生活の中に生かす年としたいと思います。

ところで「キリストを知る」ためには「キリストを知る」人がまず必要です。自分の生活態度と言葉をもって子供たちにキリストを知らせるのは親の大きな義務であり、学校や諸施設ではシスターやカネスタ、小教区では司祭がこの務めを調整指導実践するのです。キリストを知らない外のひとひとにキリストを知らせるのは、司祭を中心とした神の民全体の任務であります。こうして教会は世の終りまでこの宣教・司牧の使命を果していくのです。

ところで、神の家族を養育する、外にいる羊を安全なひとつの囲いの中に集める牧者とその助け手の存在は、教会の司牧・宣教になくてはならないものです。教区



平田 福岡 司教

設立五〇周年にあたり、司祭、修道者の召し出しの増加が強く要望されたのはそのためであり、司牧・宣教の務めに魅力を感じ、身も心も神とこの教会に奉獻する若者が、私たちの家族から多く出るよう祈り務めましょう。子供の数が少なくなつた今日、愛する子を捧げるためには、天の父と人類を結ぶかけ橋となられた大司祭キリストと、その仕事を地上で継続させる司祭・修道者についての信

仰による高い評価が必要です。だれかの子供がレノカで聖職者になるのだと、といった人まかせの態度では召し出しは実らないでしょう。子供が神とその教会の奉仕に一生を献げたいと申し出た場合、その希望を受け入れ、はやくも勇気があるかを問いかけてみる必要がありましょう。

一身を捧げてキリストを知らせる司祭、修道者の召し出しのため祈るばかりでなく、その養成の事に積極的に参与することも必要

です。五〇周年の決意の中に教区の経済独立というものがありました。聖職者養成の面でも、この決意を実現して、いたがたいものであります。日本のある教区では、六千名の信徒が自発的に神学校援助会を作り、その会員となり、勤め合つて会費を殖やし、聖職志願者を助けています。そればかりでなく、現に活動している人、神の家族のために生涯を捧げ、静かに主のお迎えを待つ聖職者も、暖か

本郷	合村	小郡	二日市	古賀	光ヶ丘	老司	箱崎	吉塚	大楠	美野島	高宮	東田島	西新	浄水通	大名町教会	平田三郎司教	深堀 仙石衛門司教	福岡地区	茶山教会 司教館	伊東 誠二神父	平田 愼五郎	川口 康頼	日置 孝三郎	青木 保	竹森 勇	山田 成章	平田 成章	マホニー	ハトリツク	ルカ	伊藤 隆	グローガン	堤 要吉	シュルツ	平田 寛	カーテン	リシャル	ディキン	ハー	乾 盛夫	山崎 聡一郎	シモンズ	浦口 均	平田 正喜	糸永 一	糸永 武勇	牧山 重光	久留米	三村 邦明	牧山 勝美	堀 敏雄	黒川 博	田川 清美	山内 清海	ラフランド	ラベル	ソルデル	イエール	高木 善行	中浜 一男	高見 三朗	山田 七郎	山頭 原太郎	永富 久雄	赤波江 謙一	津波木 昇	パワロ	鈴木 忠一	リチャード	北九州地区	ヘルトラン	ラバルタ	バスチ	浦 俊雄	ペリオン	西田 邦洋	グロージャン	平田 敬	デシャンフ	ホネ	一九七八年元旦
----	----	----	-----	----	-----	----	----	----	----	-----	----	-----	----	-----	-------	--------	-----------	------	----------	---------	--------	-------	--------	------	------	-------	-------	------	-------	----	------	-------	------	------	------	------	------	------	----	------	--------	------	------	-------	------	-------	-------	-----	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-----	------	------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	--------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	------	-----	------	------	-------	--------	------	-------	----	---------

謹賀新年  
 福岡教区聖職者一同

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

**(有) シオタ事務機・(株) 日本幼稚社**

社長 カシミロ・塩田五郎

福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)

TEL 代表 092 (521)-8266-7

Custom Tailor

**糸永洋服店**

福岡市中央区浄水通8-8

TEL 531-3831

夜間 521-0820





神の御計りの限りないこと、過去の思い出の一つを通し、主が私の心に深く刻まれたのを忘れることが出来ない。

十四年前のことである。私たちがシスターモニカはヒズで発病したが小康を得、立派なお恵みを受けた。小学校時代、毎日学校を歩いた。浦上教会の聖母像の前で友だちと「尊貴様にして下さい」と祈られたのだが、その祈りは叶えられたのだ。しかし、まもなく病状は悪化し、K病院に入院した。

### 愛の摂理

#### シスター・相馬

見舞いに行った時、病院長が患者の中に舞臺の卒業生がおり、肉腫で重体、あと数か月の命だとシスターに話された。...

私のお母もつかない、苦しみの中で、十二年も前に学んだ公教要理を思い出し、主に祈ったことを、他の宗教をいくつ勧められても信じる心になれなかったと話す。...

ええ。洗礼を望むか尋ねると「授かりたい」と言ったので、翌日、神父様を案内して、主が心の準備を立派にさせて下さった。...

苦しみで、一聖体とロザリオの祈りの中に耐えながら、六か月が過ぎ行つた。死も間近になった。...

答えて「私の心は引き裂かれる思いだったが「信者は神様のお望みを受けるのです。最後まで耐えられる力を願いますよ」と言つて、ともにロザリオの苦しみの玄義を称えた。...

人の表情の中に「なれかし」と主が答えているのが感じられた。数日後、遂に意識不明になったので、集まった家族が、葬儀を仏式にするか、教会でするか話し合っていたら、突然、シスターが目を閉じて「教会」と言つた。...

### 祈りの使徒会の意向

祈りの使徒会は、わたしたちの小さな孤独の苦しみが、すばらしい祈りとなることをわたくしは祈っています。...

一般信仰一致の恵み 口さがない世間の善は、宗教的にも政治的にも一枚は割れると宣言している。...

祈りの使徒会は、わたしたちの小さな孤独の苦しみが、すばらしい祈りとなることをわたくしは祈っています。...

布教 青少年の布教的 精神 社会的にみれば、個人は社会の歯車である。健全な社会は健全な歯車の上に成り立っている。...

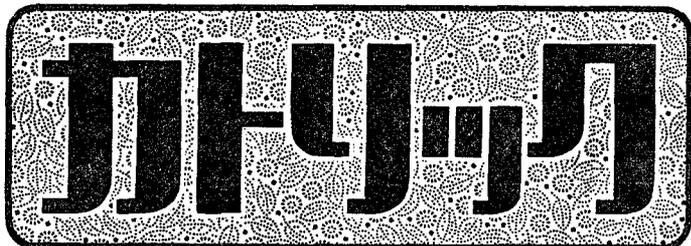
祈りの使徒会は、わたしたちの小さな孤独の苦しみが、すばらしい祈りとなることをわたくしは祈っています。...

祈りの使徒会は、わたしたちの小さな孤独の苦しみが、すばらしい祈りとなることをわたくしは祈っています。...

祈りの使徒会は、わたしたちの小さな孤独の苦しみが、すばらしい祈りとなることをわたくしは祈っています。...

**建築設計監理**  
 教会・修道院・学校・幼稚園・他  
**菅建築設計事務所**  
 所長 菅 種 雄  
 福岡市中央区警固3-11-14  
 TEL 092・741・8852

**吉川病院**  
 院長 吉川 東陽  
 福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



平田司教認可  
発行所 福岡市中央区浄水通39  
福岡司教館  
兼人山田成章  
編集 電話092-522-5139  
電振替口座 福岡42981  
定価 一部 20円

共同訳聖書作  
成資金募集  
一、募金額 五百万円  
一、方法 一口五百円  
一、送り先 本誌編集部  
寄付者・参千円 匿名

### キリストとの人格的交わりで 充実した一年を進もう

福岡教区の年中行事の一つである、教区司祭の新年祝賀会は、一月十日午前十一時から、福岡市中央区浄水通教会の共同ミサではじまった。平田司教を中心に、八〇名近くの、教区内で働く司祭たちとの一致の祭儀は、固く年令の差をのりこえて、爽やかな雰囲気の中で霊的家族を再現していた。平田司教は、大きな期待をこめて大要つき司祭の祝賀をした。「司祭職における兄弟たち、キリストの祭壇で一つのパンを食することには、困難なことである。昨年はいよいよ充実した一年であった。旧年中の教区司祭のメン、イベントは、福岡教区創立50周年記念式典であったと思う。それは、一年近くも、たびたびの委員会によって準備された。その苦労を多くしたい。また、みなさんの絶大な協力によって盛會に閉幕できたことを神に感謝するものである。50周年祭のモットーは「キリストを知り、キリストを知らせよ」であった。本年もこの目標を具体化するべく、宣教師牧の上で充実した一年にしたいと願っている。「キリストを知る」とは、単に、キリストについての知識を豊かにすることではない。今日の福音が教えるように、おぼけのマリヤは、「私は男を知らないが...」にもかわらぬ、心体をもつて天父の聖旨であるキリストの母にならざるを得ない。

そのように、キリストとの人格的交わり(出会い)を意味するものでなければならぬと思う。又このような意味で「キリストを知らせよ」べきである。「永遠の生命」とは、唯一のまことの神であるあなた、あなたがたおつかいになつたイエス・キリストを知る(ことである)。(ヨハネ十七の三)。

しかし私たちが宣教師は、キリストにおいて万民を一つにするべきである。「キリストは皆が一つであるように」祈られた。「聖父よ、私にくださったあなただけの名において、私たちが一つであるように、かれらをもつたようにお祈りください。」(ヨハネ十七の十一)。みなさん、一致して祈りましょう。ミサ後司教館で祝宴に入り、数々の余興が新年祝賀会に入り、和やかなムードを作っていた。又食事中山田司教から50周年記念行事の収支現況が報告された。

#### 教区人事

一月八日付  
八幡東区八王寺教会主任アシャ  
ンパ師(若松教会主任)▽若松教会  
主任アサキ師(若松教会助任)▽  
八王寺教会主任アサキ師(八王寺教  
会主任)▽区内信徒移動 教区  
担当者兼大名助教助任竹森師

#### おめでとう司祭銀祝 吉塚教会シユルツ師



スカロロ宣教会のシユルツ師  
(福岡市吉塚教会主任)は、去る十二月二十一日司祭叙階二十五周年をむかえ、司祭の信徒の祝賀のうちに感謝の一日を過ごした。

ウィリアム・パトリック、シユルツ師は、一九一七年一月十六日カナダ、オンタリオ州ゴルト市に生まれ、一九四六年セント・ジェロームハイスクール卒業してスカロロ宣教会入り、一九五二年二月二十一日司祭叙階された。

一九五三年九月宣教師として来日、東京で日本語の後宣教師司牧活動に入り、名古屋市長崎県の川棚教会などを務め、一九六二年以来吉塚教会の主任として活躍している。

#### 一日も早く全快を 聖コロンバン会の 二師入院



熊本県荒尾教会主任トイル師は去る十二月三十日心筋梗塞のたゆ尾尾市民病院入院加療中であるが、一月九日から熊本聖心病院に転地療養の身である。



また前菊池教会主任リンチ師は昨年十一月三十日から胸部疾患のため、熊本県崎陽病院内入院静養中である。二師の全快のために祈りをお願いする。

#### 新駐日パチカン大使 旧ろう二十一日着任

昨年十月五日、ローマで急逝したイボリト・ロトリ駐日パチカン大使の後任に、マリオ・ピオ・ガスパリ大司教が任命され去る十月二十一日午後八時すぎ前任地キニコから来日、着任した。新大使はイタリア生まれで六十歳。

主よ、永遠の安息を  
かれらに！  
二月年忌の教区司祭  
ヨゼフ・ボア師(パリ外国宣教会司祭)一九五七年二月十七日  
フランソワ、ペルトラン師(パリ外国宣教会司祭)一九四〇年一月二十三日ハネ、オマラ師(聖コロンバン会司祭)一九七四年月十四日

#### 祈禱の使徒会の意向

(一般)キリスト教的教育  
倫理や道徳の価値は、時代が代っても変らない。親や教師は理窟ではなく、生活をおして教えるべきである。

(布教)第三世界におけるキリスト者共同体、  
精神的にも物質的にも分ち合合う心が発展に役立つ。

#### 微光

リツホテルに宿泊したエルサレム滞在二日目の巡礼のハイライトは、ウィア・ドロウロサであった。それは「十字架の道行」の道順で、エツチエ・オ・モ修道院の傍の聖マリア・ア・マ、曲りくねった階段のある道を経てゴルゴタの丘に建つ聖墳墓教会までである。▼出発点の修道院から借用した等身大の十字架を先頭に、十字架担ったキリストが歩いた道程を、祈りと聖歌と黙想でたどった。実際には、「第十留」から「第十四留」までは聖墳墓教会内にある。負しい、回教徒であるアラブ系イスラエル人が多く住むエルサレム旧市街のこの聖なる通りは、喧騒と異臭に満ちた「ゴミミ」した狭い路地である。かれらは、巡礼団に対しては殆ど無関心で、時には冷やかな目を向けていた。▼「おびたしい群の人々」と、イエスのために泣き悲しむ婦人たちが跡についていた。イエスは婦人たちの方を呼びむいておぼせられた「エルサレムの娘たちよ、私のために泣くことはないうしろあなたたちと、あなたたちの子らのために泣け」。(ルカ23の27-30)▼二月八日は灰の水曜日、四旬節の第一日目である。本日からもっと注意深く罪を泣き悲しむ道を歩かなければならない、あなたと、あなたと家族のために。少なくとも、四旬節の毎金曜日に「十字架の道行」の信心を修行しよう。キリストとともに歩く心がなければ、世の荒波をのりこえることは至難である。金錢に幻惑されて、あなたの心のキリストを売り飛ばしてはならない。

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

**(有)シオタ事務機・(株)日本幼児社**

社長 カシミロ・塩田五郎

福岡市南区大楠2丁目23-15 (西田ビル2F)

TEL 代表 092 (521)-8266-7

Custom Tailor

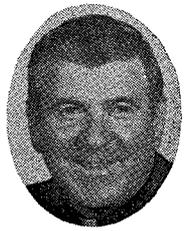
**糸永洋服店**

福岡市中央区浄水通8-8

TEL 531-3831

夜間 521-0820





羊飼いの牧場  
キリストの贈りもの  
デイキン神父

カトリック司祭は日々の司牧に  
おいて、よく人の臨終に立ち会う  
ことがある。ある人々は回復を希  
望する。しかし彼らもやがて早晩  
この世を去る時が来たこと気が  
つく時がある。このような人々は自  
分の愛している人たちに大事な遺  
言をする。昨年私が立ち会った  
ある一人のカトリック信者は死を  
前にして、長男をそばに呼び、遺  
言として家族の間に愛と一致を保  
つようにとたのんだ。  
「私たちの主イエスは死が迫  
った時、最愛の友に遺言を与えた。  
『過越祭の前に、イエスは、こ  
の世から父のもとへ帰るべき時  
が来たのを知り、この世にいる  
自分の人々を愛し、彼らに限りな  
く愛を指示した。』(ヨハ) 私たち  
のうちに多くの者が聖体の中  
で全部の時に居合わせた筈を  
知らないとすれば、それは残念  
ヨハネによるものである。聖ルカ  
もまた最後の晩さんについて書い  
ている。『私は苦しみの前に、あ  
なたたちを切に望んでいた。』(ル  
カ) 二十二の十五、そして次の十  
九節と二十節は聖体の制定である。  
幸いに私たちが聖なる道は  
「またパンを取り、感謝して多  
量に、弟子たちに与えて、これは  
個性があり、各自が最良の聖化の  
あなたたちのために与えられてお  
る。あなたたちのために、私  
の体である。私の記念として、私  
をおなえ。』とおおせられた。  
食事の後、杯をおおせられた。こ  
の杯はあなたたちのために、別  
な贈り物であるから、それは主  
流される私の血による新しい契約  
の、死を前にしての形見であり、

さて今日、キリストの体がこの  
世を去ってから約千年になる。  
私たちが主には選ばれた者として  
イエスが死の前に与えた最後の  
言葉の思い起し、私たちの教会  
や聖堂で、悲しみだけではな  
く喜んで聖体の秘跡を行なう。  
喜んで、なげなげ、キリストは  
「喜んで、なげなげ、キリストは  
有し、終りの日に、その人々を私  
は復活させる。」(ヨハネ六の五  
十三-五十四) 「わたしが父によ  
って生きておられるように、わたしを  
食へる者もわたしによって生きて  
おられる。」(ヨハネ六の五十七  
-五十八) (老司教会主任)



誓願宣立  
五十周年を祝う  
新田原修道院の  
シスター田川

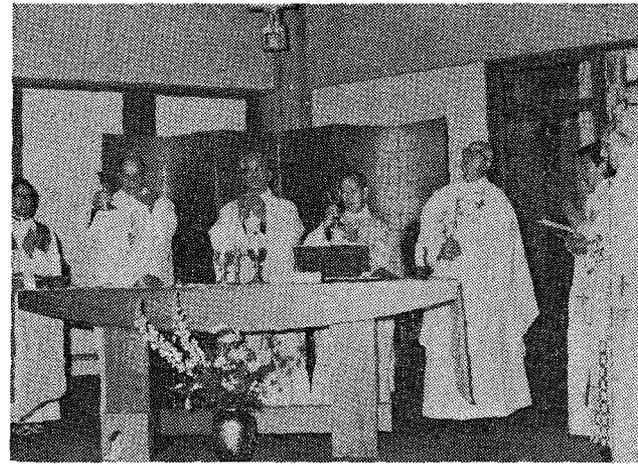
旧年十二月四日、聖母訪問会新  
田原修道院のシスターヨアンナ田  
川は、平田司教の新田原教会公式  
訪問の日に、修道誓願宣立五十周  
年を祝った。  
シスターヨアンナ田川は、  
一九〇一年長崎市生まれ、一九  
一九年六月、アルベルト・アルト  
ン師(後の聖母訪問会創立者、福  
岡教区司教)の招きに応じて、

会合と催し

- ◎平田 司教  
2月5日 松永補佐司教祝聖式  
7日 福岡地区司教月例集会  
11-12日 九州修女連研修会  
19日 高宮教会聖信式  
26日 カノッサ修道会誓願式  
◎福岡黙想の家  
2月5日 福岡レジオ・マリエ  
7-8日 パテラスト教会宣教師  
の集会  
9日 浄水通教会婦人会  
11-12日 九州地区修女連研  
修会  
19-20日 ルーテル教会宣教  
師の集会  
20-25日 広島教区の司祭祭  
想会

教会創立25周年  
祝賀相づく

健康、黒崎教会  
一月十六日振り替へ祝日を利用  
して、健康教会で、教会創立25周  
年記念式典が祝われた。先ず十一  
時から、平田福岡司教、深堀名儀  
司教をはじめ、ベラス師オドワイエ  
師、シーター師、フラチ師、ヤングキ  
ヤン師、平田寛師、若永義人師及び  
県内の数名の神父にノリス主任  
司教が加わって、共同ミサを挙げ  
た。これには熊本市内の各修道会  
や健康教会に所属したこのある



健康教会25周年式典ミサ

他教会の信徒など約三〇〇名が与  
り、神への感謝と教会の発展を祈  
り合った。平田司教は、ミサ中の  
説教において、聖ヨハン・バウ宣教  
会の協力を感謝するともに、信  
徒の使徒職活動を激励した。ミサ  
後祝宴に移ったが、その席上平山  
大分司教の祝電や英国在住の第二  
代主任フィッシャー師の祝辞が披露さ  
れた。参加者一同楽しい共同体の  
交わりを続けながら、ますます教会  
した。  
なお、前夜は七時三十分から  
「日本26聖人」の映画を鑑賞して  
その遺徳をしのいだ。健康教会は、  
昭和二十七年、当時の聖ヨハン・バ  
ウ宣教本地区長ハンター師が、健  
軍方面の教勢の発展を期待して畑  
の中の二〇〇坪の地所を買ひ、小  
さな聖堂と司祭館を建てたのが  
はじまりである。当時の信徒は約  
一五〇名。同年十二月、ベラス師  
が初代主任に任命された。  
翌二十八年一月、新聖堂は深堀  
司教によって祝別され、小教区と  
しての第一歩を踏み出したのであ  
る。現在の六角形の聖堂は昭和四  
十五年五月完成祝別された。現在  
の信徒数は四〇八名、又教区経営  
の幼児教室も、現在一五〇名の園児  
を保育している。  
一月八日八幡西区黒崎教会(主  
任パイヨ師)では、教会創立25周  
年祝典が行なわれた。平田司教を  
主賓として、パイヨ師、浦師、ツ  
ス師の共同ミサが感謝のうちに捧  
げられた。キニユ師指揮する典礼  
聖歌の美しいハーモニは、三五〇  
名余の参列者の心を一つにし、明  
日に開かれた教会の力強し、出発を  
祝福した。

熊本石材株式会社  
熊本市島崎4丁目2/68  
電話 52-3306  
52-8622

保険に加入して車の  
運転を致しましょう。  
大石保険事務所  
大石真澄  
福岡市中央区天神2丁目13番7号  
(長銀ビル5階)  
A I U (福岡支店内)  
〒810 TEL 771-4761

石のパイオニア  
高木石材株式会社  
営業種目 {外国産石材輸入加工販売  
大理石・御影石・各種石材  
〒860熊本市段山本町2-21 TEL 52-2417  
工場熊本市花園町41 TEL 56-0170  
(夜間) 64-6781

やがてお恵みが下ります時には

森山敬三

藤村をもちてはまり、朝太郎  
白秋に至って二心頂点に達する日  
本の近代詩人の中で、正統ではな  
いが、異彩を放つて光輝のような  
カトリック的詩人である中原中也  
のことを、のべたいと思う。

彼は年譜によれば、明治四十年  
山口市に生まれ、昭和十二年、三  
十歳の若さで世を去っている。彼  
の祖母さまはカトリック信者であ  
り、ヒリオン師は、中原家集りの  
場所としてよく布教されたとい  
う。彼の波瀾にみちた詳細な生  
涯は、いまは省略。「生い立ちの  
歌」というの一編だけでも、詩  
壇においてその存在理由が十分に  
あると思う、彼の詩をよく読んで補  
いたい。

I  
幼年時  
私の上に降る雪は  
真綿のようでありました  
少年時  
私の上に降る雪は  
翼(みぞれ)のようでありました  
十七十九  
私の上に降る雪は  
轡(あられ)のようになりました  
二十一二十二  
私の上に降る雪は  
襪であるかと思われた  
二十三  
私の上に降る雪は  
ひびく吹雪でありました  
二十四

II  
私の上に降る雪は  
花びらのように降ってきます  
薪の燃えを背もして  
凍る空の駒(こ)む頃  
私の上に降る雪は  
いとよみかになつかしく  
手を差伸べて降りました  
私の上に降る雪は  
熱い額に落ちました  
涙のようでありました

私の上に降る雪は  
いと真潔でありました。  
彼のグタイストの詩は頂けない  
として、熱い額に落ちました  
いつか、たまたまの表現の  
中に、彼ならではのユニークをも  
つて感得してしまふ。「芸術は  
自然の模倣ではない、神の模倣で  
ある」と、「精神が客観性を有  
するわけは、精神がその根拠を自  
然の中に有するからだ」という彼  
は、江藤淳がいうように「精神が  
客観性を有するわけは、精神がそ  
の根拠を神の中に有するからだ」と  
も推論できるはずである。

河上徹太郎は次の三行、  
もはや工夫を凝らす余地もないな  
ら、心よ、謙抑にして神恵を待て  
よ、に彼のカトリック的静謐さを  
感じているが、私は、妹よの最後  
の二行や、小林秀雄にあてた次の  
我が祈りにそれを感じる。もつこ  
なると批評は暴棄を失い、何回も  
読み返すのみである。  
神よ、私は俗人の奸策ともない奸  
策が、  
いかに細き糸目でも纏みなされて  
いるかを知っております。  
神よ、しかしそれがよく纏みなさ  
れていはいは程、  
破れる時には却って速かに乱離す  
ることを知っております。  
神よ、私は人の世の事象が  
いかに微細に織られるかを心理的  
にも知っております。  
しかし私ほこれらのことを、  
一も知らないかの如く生きてお  
ります。

九州に来て四年目、今、私の心  
の中には、九州に来る良かった、  
という思いが一杯です。何となく  
修道生活についても、不安だった  
私でしたが、九州に来るからの四  
年間で、すっかり心の中も平安に  
なり、修道生活への確信も生まれま  
した。高校生の時に受洗した私に  
とって、毎日の生活の中で、キリス  
トとの触れ合いは余にも浅く、  
生活に密着したキリスト教という  
ものは、ほんとになかった様で  
す。そんな私でしたから、修道生  
活に入ってもフラフラしているは  
ずです。でも、四年前に九州に足  
を踏み入れた時から、何となく  
私の胸にヒタツと来  
るものがあり、何か  
を見出すのでないか  
という希望がありま  
した。今思つと、会  
の創立者であるブル  
トン司教の地という  
ことであつたのでな  
いかと思ひます。九州に来てか  
ら、何かを体験した。何かを吸  
収したいという心で、生活を様  
な気が致します。はじめて、大名  
町教会に行つた時、とても古く  
て、ポロポロのおみづでした。  
何となく、さむざむざしていたの  
ですが、信仰の根強さを、その中  
に感じました。若者も、老人も  
子供も、婦人も、一つの心になっ  
て歌っているミサ、その中に、今  
まで住んでいた東京の教会では味  
わつたことのない信仰のあかさを  
感じたのです。そして、日曜日ミ  
サが修道院でなるといふあわれな

状態が、却つて幸いし、日曜日  
ににあつた小教区でのミサの中  
で、私の信仰は強められて行きま  
した。そしてどうも昨年の十月  
私は神に生涯を捧げるといふ終生  
の誓いの式を、挙げるのが出来  
たのです。創立者が踏ん登るこの土  
地で、この教会を、そして信仰を  
強めて下さつたこの教会の信者  
の方達の前で、誓願式をする事が出  
来たのです。とても幸せなと思  
いました。いやしい身に、御目を  
とめて下さつたという、聖母のマ  
グニフィカトが、この時程、私の  
心に響いたことは、ありませんで  
した。神から来るよきひび、この  
小さな私を通して、ここに集まっ  
ている人々が、一つになつて祈る  
という事、「一つの心」のすばら  
しさを、神様が与えて下さつてい  
る様で、とても嬉しかったので  
す。たくさんの方達の祈りに支え  
られた誓願式は、私の人生にとつ  
て、又誘惑の多い修道生活の中  
で、大きな支えになるでしよう。  
すばらしい九州の地の信仰が、現  
代社会に開かれたものとなり、ま  
ます輝くように、九州の地で  
多くの恵を受けた私は、願つてい  
ます。(聖母訪問会天養修道院)

私はいかに立っております  
私はいかに歌はしても叫ぼうと  
も、拙いことも説明しようとも  
致しません！  
まづ、中世の詩のあるものに  
は、涙と血をもつて書かれ、祈  
りと感謝の二つが、にじみでて  
いるものがある。  
(聖霊学園高校教諭)

田西の恵

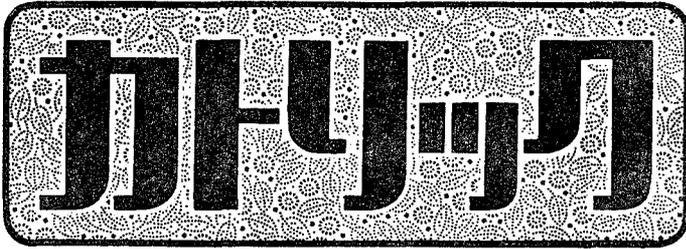
○現代の変革の根  
シンドスは、現代の出来事とし  
て、現在の世界の具体的な状況を  
無視することができなかった。司  
教たちは今日、人々の心の中にお  
ける希望と緊張と挫折感の証人であ  
り、また、関与者でもある。すべ  
ての国々、その社会の仕組み、あ

るいは文化の伝統がどのようなも  
のであるにせよ、男女とも疑問を  
もち、緊張し、共通の利益と新しい  
社会の建設のために働いている。  
しばしば、旧い価値の体系も、  
早受け入れられないだけでなく、  
磨れてしまつて、人間の価値  
は、暴力、圧迫および人格の軽視  
によつて危険に傾いている。人々  
の中には、イデオロギーと技術の  
進歩による希望が十分でないとい  
ふ体験しているものもある。イデオ  
ロギーと体制の衝突のひびく騒音  
の中に、新しい神の探究が始ま  
り、人間の心の中に神的存在のへ  
の新たな不安のきざしが見られ、  
同時に、人格の尊厳にぞくする人  
間的価値に対する新しい感情が認  
められる。

○青年の諸問題  
新しい世代は、より強い自我意  
識が目覚めている。かれらは、そ  
の数と性質と未来に対して必然的  
に示す希望のために、人類にとつ  
て大きな重要性をもっているこ  
とを示している。この世代に対  
して、現代社会の諸傾向が特に強  
く影響している。かれらは、社会の  
変化の結果である文化のきつと  
激しく表明している。かれらは、  
しばしば大人の誤りと観点の偏  
をさせられている。また、かれら  
の空前と大らかさを乱用する  
えせ指導者の策謀の犠牲になつて  
いる。教育の仕事を、創造力、正  
義、自由および真理に対する青年  
たちの懐から出発しなければなら  
ない。それは、教会の持つ市民  
的生活における共同責任に対する  
かれらの願望と神と隣人の愛への  
かれらの傾きと答えるものでなけ  
ればならない。(神の民へのメッ  
セージから)

建築設計監理  
教会・修道院・学校・幼稚園・他  
菅建築設計事務所  
所長 菅 種雄  
福岡市中央区警固3-11-14  
TEL 092-741-8852

吉川病院  
院長 吉川 東陽  
福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



平田 司教 認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通39  
 福岡司教館  
 兼行集人 山田 成章  
 電話 092-522-5139  
 電板替 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作  
 成資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部

ガスバリ、  
 バチカン大使福岡へ  
 司教祝聖式の帰途

去る二月五日、長崎大司教区補  
 上天主堂で行なわれた、松永司教  
 祝聖式の主式者をつとめたガスバ  
 リ大使は、帰京の途次福岡に立寄  
 り、司教館に一泊した。二月七日  
 午前十一時三十分、福岡司教館に  
 到着した大使は、折よく、隣接の  
 小神学校で開会中の福岡地区月例  
 司教集会に顔を見せ、

る。聖霊の導きの下に、教会から  
 公にくりかえし伝えられたもので  
 ある。司教の教会への忠誠は深い  
 ものでなければならぬ。それは  
 教会の頭であるキリストに固く結  
 びつけるものである。司教はミサ  
 の聖別された司式者であり、権威  
 をもって語りかけるのは、ミサに  
 おいてである。最後に、司教は聖  
 体の人である。人々の魂の宝である  
 聖体の奉仕を通して、人々の間  
 に幸福な共同体のメンバーを作り  
 司教もそれに与るのである。講  
 話の後、中食に入ったが、平田司  
 教は、教区の概要を大使に説明し  
 た。食後、大使を囲んで記念撮影  
 をし、散会した。これに先立ち、  
 月例集会は、予定のプログラムに  
 したがって、十一時から教会の祈  
 りの共同唱和で始まり、マグラス  
 の「レジオ、マリエへの招き」と  
 ベルトラン師の「子どものミサ」を  
 を、体験的に聞くことができた。  
 大使は夕方、カルメル会女子修道  
 院や福岡サン・スルピス大神学院  
 を視察した後、司教館に宿泊し  
 た。翌朝あわただしさの中、近く  
 のサン・モル修道院を視察、福岡  
 での非公式訪問を終え、十時  
 三十分空路帰京した。

る会 司教集会に顔を見せ、  
 語集 三十分に及ぶ、大要次  
 は祭の講話をして挨拶代り  
 使司とした。「何はさてお  
 大例き、司教は神の人であ  
 は?月、神の現存又は神の  
 と地区、愛を思い出させる人  
 祭司、念なければならぬ。残  
 司福 念なく、多々あるが、今  
 にか、あるいは反神論的に生活し  
 ている。とりわけ、キリスト教  
 と呼ばれる地域において、そのよ  
 うな人々を見ることは悲しいこと  
 である。司教の義務は、神を忘れ  
 ないように入念に忠告することに  
 にある。一時流行した、神の死に  
 ついての神学などの新奇な神学  
 は、それにとつて代ることはでき  
 ない。更に司教はキリストのメッ  
 センジャーである。神のメッセー  
 ジ即ち永遠の生命のことは(聖書  
 のことは)を往つて万民に伝える  
 者である。秘跡を通して、人々の  
 心に永遠の生命を植えつける。司  
 祭はキリストの復活の証人、唯一



ようこそバチカン大使 (平田司教の左)

四旬節の愛の実行運動  
 今年の四旬節の愛の実行運動の  
 目標は、心身障害者や特老な  
 どの救援である。具体的には、カ  
 リタス・ジャンパンが中心となり、  
 教会やその他の施設に呼びかけて  
 いる。この四旬節は一人でも多く  
 の信者が、自放棄と隣人への奉  
 仕を通して、キリストに、致そ  
 よう努めよう。全信徒が、それぞ  
 れの状況に応じて、可能な方法で  
 この運動に参加しよう。

十三 三月年忌の司祭  
 エウゼビウス・ジョリ師(パリ外  
 国宣教会)一九六六年三月六日師  
 ランフウ・マリ・ウエイヨン師  
 (パリ外国宣教会)一九七三年三月  
 十二日ルイ・マリ・ペリ水師(ト  
 ミニコ会)一九七七年三月十六日  
 マキシム・ボネ師(パリ外国宣教  
 会)一九五九年三月十九日、

微光  
 カルワリオ山に残酷  
 に演出された救主キリ  
 ストのドラマは、ハッ  
 ピーエンドであった。コンスタン  
 チン大帝が先鞭をつけた聖蹟宣教  
 会は、キリストが十字架にかけら  
 れて死んだ高台と、そこから歩い  
 て五分程の、埋葬されて復活した  
 墓と同じ屋根の下に眺めている。  
 それは、キリストの受難死と復活の  
 一体化を象徴しているかのようで  
 ある。▼ビザンチン式の装飾や奉  
 納品にやや食傷気味になりなが  
 ら、聖蹟墓に足を運ぶ。控への間  
 とその奥に、遺体を置く「女室」  
 が見える。キリストに心酔してい  
 たマリマヤのヨゼフは、ニコデ  
 モとも相談して自分の土地を提供  
 し、可能な限りの野辺の送りをし  
 たのであろうか。▼墓にはいる  
 と、右の方に、白い服の青年がす  
 わっているのを見て、かの女たち  
 はおどろいた。すると青年は「お  
 それのことではない。あなたたち  
 は、十字架につけられた十字架の  
 イエスをさがしているが、イエ  
 スはもうよみがえって、ここ  
 においてにならない。ごらん、か  
 れはここに納められてあった」  
 (マルコ十六の五、六)▼主はよみ  
 がえり給へりアレレヤ。節制と愛  
 の業に励みつつ、四旬節の長いト  
 ンネルを通過した読者諸賢は、復  
 活の喜びを満喫することであら  
 う。自然界の桜見物にはちと早す  
 ぎるが、新生の信者の心は花さか  
 りともいうべきか。この世は天国  
 ではないが、その前味をもつこと  
 は可能である。先ず信頼しよう、  
 そつすれば信頼される。さきと愛  
 を示そう、そつすれば愛されるに  
 違いない。

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

**(有) シオタ事務機・(株) 日本幼児社**

社長 カシミロ・塩田五郎

福岡市南区大楠2丁目23-15 (西田ビル2F)

TEL 代表 092 (521)-8266-7

Custom Tailor

**糸永洋服店**

福岡市中央区浄水通8-8

TEL 531-3831

夜間 521-0820

巡回家庭集会

佐賀教会

佐賀教会では復活祭の準備として、四旬節中各班をひとまわりする家庭集会在一月十八日から始めて、

共同祈願は、特に四旬節を迎えるに当たって、死と復活の神秘にあやかり、素直に神の心に立ち返る恵みが与えられるよう祈り、午後九時過ぎ解散した。

去る八日夜、第四回目の集会在市内高木町牧山満安氏宅で十二人が参加し行われた。
テーマは「改心」について。
夕べの共同祈禱、詩編朗読、聖歌に続いて指導司祭からマタイ五章の解説があり、各自改心についての具体的な体験発表がなされた。
とりわけ、言葉によつてさまざまになつたつぎを与えた例が多く出された。

邦人司祭養成献金

Table with 2 columns: Donor Name and Amount. Includes names like 吉量渡山侯, 人徳本帯水, 賀里雄雄島, etc.

書記

同 牧山 満安(佐賀)

同 計

同 美田 静也(佐賀)

同 監査

同 小野 進(多)

同 田口 豊光(武雄)

同 長谷川末男(呼子)

同 高坂島巡礼(五月三日)

同 青丘会(五月三日)

同 深堀勝人(新神父叙階式参加)

同 稚園落成式(九月上旬)

同 クルリョへの参加(地区婦人会結成について)

九州青年大会

テーマ「兄弟と出会い、兄弟として生きる」

主旨 青年同志の交わりを通じて、現代におけるカトリック青年の使命と生きる道を追求する。

日時 昭和五十三年四月二十八日(金)一三十日(日)

場所 日向学院(宮崎県)

会費 大人 六、〇〇〇円 学生 五、〇〇〇円

主催 青少年司牧委員会

九州カトリック青年大会実行委員会

問合せ 福岡教区青年連盟事務局

野苑六二一—二六〇一

大神学院で叙階・選任式

来る三月十六日、福岡サン・スルピス大神学院で行なわれる叙階式で、福岡教区では、三神学生が各聖位を受けました。

助祭叙階 洗礼者ヨハネ・深堀勝人(伊万里)

(四月十六日、司祭叙階等定)

教区奉仕者 ミカエル・山元真(新田原)

宣教奉仕者 パウロ・松井忠之(小倉)

(一)内は出身教会

(教区)人事 二月七日

熊本真本渡教区主任ジェームス・モラン師(神奈川)昇格考議

教区大神学生紹介

神学科四年

洗礼者ヨハネ

深堀 勝人君

学年末、卒業試験などのおわた

だしの中にも、独特の静寂さが

漂うサン・スルピス大神学院に教

区神学生を訪ねて見た。

今月号から順次記載予定の「教

区大神学生紹介」の記事のこと

で、まず最上級生、深堀勝人神学

生に面会をした。外出日を返上

する程、卒業前の多忙の身であり

ながら、時間を都合してくれたの

で、二、三のことを聞いてみた。

まず略歴から――

祈禱の使徒会の意向

(一)愛と十字架による生活

の聖化、み旨の天に行なわれる如

く地にも行なわれんことを、祈

る心に天の優しい父の顔を意識し

よ。愛は愛を呼び、聖化する。

(布教)アジアにおける諸宗教の

対話、創造の神は、万物を善しと

考え、行動された。善を探せ。

祈禱の使徒会(福岡)

聖水曜日 一九〇〇

聖金曜日 一九〇〇

聖土曜日 一九〇〇

復活祭ミサ 六・三〇

聖週間の儀式時間

○大名町教会(福岡)

○聖水曜日 一九〇〇

○聖金曜日 一九〇〇

○聖土曜日 一九〇〇

○復活祭ミサ 六・三〇

○手取教会(熊本)

○聖水曜日 一九〇〇

○聖土曜日 一九〇〇

○復活祭ミサ 主日に同じ

○浄水通教会

○聖水曜日 一九〇〇



昭和二十六年二月五日、伊万里市に生まれる。三十八年四月福岡小神学校に入学し、平尾中、泰星高校を経て四十四年四月、福岡サン・スルピス大神学院に入学。現在神学課程の四年生。この春卒業の見込み。三月十六日、大神学院聖堂で助祭の聖位を、そして四月十六日、大名町教会で司祭叙階のお恵みを頂く予定である。

卒業、叙階を自の前にして、今の心境は?と問えば、「司祭職へクアッパし、祈り、そして、大いに期待しよう」(文責竹森)

建築設計監理

教会・修道院・学校・幼稚園・他

菅建築設計事務所

所長 菅 種 雄

福岡市中央区警固3-11-14

TEL 092・741・8852

吉川病院

院長 吉川 東 陽

福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



羊飼いの牧場

感謝

岩 永義 人 神 父

「使い捨て」と言う言葉は、最近あまり聞かなくなりまし... 物を大切にすることを...

先日、散髪に行った時、その御主人が整髪器と用品物を注文してました。そして業者が帰った後、古いカミソリを「おみ箱にボンと捨てました。その時、その奥さんが傍から「まあ、ひどいことをして、今までよく働いてくれたのにこんな風に扱って」と言って、塩を持ってきて捨てたカミソリの上にはばらばらと塩をまきました。主人は「まあ、まあ、まあ」と言...

兄が集りました。御父兄に対する私の話が終り、御父兄が子供をつれて、三々五々家路に着く頃、一人の御父兄が来、「よろしくお願ひします。どうぞうちの子供は大変喜んで、散々手こずっています。どうぞよろしくお願ひします」と言いながら、自分の子供の顔と私の顔を見ながら、ぼやきました。短い時間でしたが、子供を眼の前にして散々私に子供の悪口、欠点を、それが真かどうかわかりませんが、まくしたてたのです。勿論それは心にもない、一つの挨拶かもしれないませんが、こんな光景は初めてです。親が自分の子供を悪く言うことは、聞くに堪えないものです。特に関係のない人、にそんなことを言うべきでない人、喋ることもはもつての外です。自分の子供を信用出来なければ、勿論子供の方こそ親を信用出来なくなりますが、子供はそんな時、どうしたらいの、でしよう。子供が親を信用し、感謝することは当然とて、しかし又親の方も、子供の中に信用と感謝の気持ちを持つべきでしよう。自分の益にならぬ、かえって親の関係を、実の血肉の親子関係だけでなく、かえって親父と呼び、息子と呼ぶ間柄が人間社会の中に、幾多もあるのです。

今年の四旬節の司教書に書かれてるように「キリストを知らせる」ことは教肉の我々の一致によって現れると言ったことは真実であります。しかしその一致のために我々がすべき一つの行為、考え、それは親の子供に対する態度が大切になって来るのです。聖書の中で「悪魔の頭によって、悪魔をおい出すのだ」(マルコ三の二三)と申されたイエスの様が「サタンがどうしてサタンを追い出せようか。国内で分れ争えば、その国は存在をつげえず、家の中で分れ争えば、その家も存在をつげえない」(マルコ三の三十三-三十四)と言われたことを感謝の気持ちに当ははめてみます。感謝の心で子供、目下を眺めて見ましよう。

物よりも、もっと大切にしなければならぬのは人間であり、人を尊敬し、大切にすることは感謝の気持ちを持つことです。それが自分の為に直接に益にならぬ、必要なくとも、今年に入園連絡会が一月五日の午後、新入園児の御父兄を集めて、お話を聞かされた。この親子の関係は、実の血肉の親子関係だけでなく、かえって親父と呼び、息子と呼ぶ間柄が人間社会の中に、幾多もあるのです。

今年に入園連絡会が一月五日の午後、新入園児の御父兄を集めて、お話を聞かされた。この親子の関係は、実の血肉の親子関係だけでなく、かえって親父と呼び、息子と呼ぶ間柄が人間社会の中に、幾多もあるのです。

(行橋教会主任)

会合と催し

◎平田 司教

- 3月5日 茶山教会聖餐式
7日 福岡教区司教評議会
12日 崎津教区元主任ハルノ師33回忌記念特別式
16日 大神学院叙階式
23日 聖香油祝別ミサ(浄水連教会)
26日 復活祭ミサ(大名町教会)

◎福岡黙想の家

- 3月4-6日 福岡 Y.M.C
6-7日 聖アウグスチノ修道会黙想会
9-11日 日本バプテスト宣教師の集まり
13日 外人司教の集會
13-14日 西南大教師の集會
15-17日 東田島教会青年会の黙想会
28-30日 日本バプテスト宣教師の集まり

九州修女連院長会議

二月十一、十二の二日間、九州修女連院長会議が、福岡の愛難会黙想の家で行なわれた。サレジオ会のフェデリコ・バルバロ師による「修道生活の現代壇在り方」に関しての心理的側面からの講話があり、参加者の討論も白熱した。平田司教様も多忙の中を出席され、ミサ、食食を共にされた。参加者は心を一つにして二日間を乗り切るものとするために、真剣にテーマにとりくんだ。

福岡地区青年のつどい

二月十八日-十九日、福岡黙想

の家で、福岡地区青年十四名が研修の集いを行なった。この度、福岡地区青年担当を新しく引きついだ大名町教会の竹森神父を囲んで、これからの地区青年の方針について語り合った。このつどいで、今後の青年会は、各小教区が主任司祭を中心し、まず小教区がまとまるというところ、そして教会共同体の一部を占める青年としての立場、役割などを確認し合い、主任司祭、担当司祭、司祭団、司教という連絡機関を徹底させながら、小教区から地区へ、更に教区全体へのまとまりと充実を自覚して新しくスタートすることをお互いに認識し合った。

今後、地区レベルでの青年の集い、黙想会スポーツ大会などを実施する際は、各教会の主任司祭を中心に、青年連が他の仲間にも広がり呼びかけ、協力することを誓い合った。

アジアを考え、ともにも行動しよう

二月五日午後三時から五時までは、福岡市大名町カトリック教会において、アジア隣国に対する日本人の役割」というテーマで、山田経三師(イエズス会司教)による講演と、川崎製鉄の公書輸出についてのスライド映写会が吉塚カトリック教会・正義と平和推進委員会の主催で行なわれた。参加者は五十九名だったが、山田師の講演には暖かく、かつきびしいものがあがわれ、ひとりとして心をうつたれないものはなかった。

北九州カトリック 婦人会

一月二十六日午前十時半から、北九州市門司教会で、第一回委員会が開かれた。活発な討議の中で、小教区婦人会と地区婦人会との横のつながりが問題とされ、北九州婦人会の趣旨の徹底化を誓い合った。

石のパイオニア 高木石材株式会社
営業種目 {外国産石材輸入加工販売
大石 眞 澄
〒860 熊本市東山本町 2-21 電話 52-2417
工場 熊本市花園町 41 TEL 56-0170
(夜間) 64-6781

大石 眞 澄
大石保険事務所
福岡市中央区天神 2丁目13番7号
(長銀ビル5階)
A I U 福岡支店内
〒810 TEL 771-4761

熊本石材株式会社
熊本市島崎 4丁目2ノ68
電話 52-3306
52-8622

「ほんとうに主はよみがえられた、アレキサンダリア。キリストに栄光と力とがとこしえにあるように」(御復活のミサ入祭唱)。

自然界は長くそして苛酷な冬のたたかいはを経て、新しい生命の満ち、喜びと希望の万花繡を春を迎えようとしているが、わたしたちの心も靈的春ともいふべき主の御復活の喜びに満ちあふれている。

だから今日の典礼は、「入祭唱」をはじめ「合唱」、「アレキサンダリア」そして「続唱」とも、主キリストの栄光ある復活をたたえ、勝利の喜び一色にそまっています。

しかし復活の喜びはいつまでもなく復活の事実を前提とする。ところで御復活のミサ典礼の朗読は、キリストの御復活が単なる比喩的、象徴的ものがたりではなく、あるいはまたキリストの死を嘆き悲しんでいた使徒たちや、敬虔な婦人たちの幻想やつくりはなして、疑い得ない明白な歴史の出来事だったことを示唆する。

「ほんとうに主はよみがえられた、アレキサンダリア。キリストに栄光と力とがとこしえにあるように」(御復活のミサ入祭唱)。

自然界は長くそして苛酷な冬のたたかいはを経て、新しい生命の満ち、喜びと希望の万花繡を春を迎えようとしているが、わたしたちの心も靈的春ともいふべき主の御復活の喜びに満ちあふれている。

だから今日の典礼は、「入祭唱」をはじめ「合唱」、「アレキサンダリア」そして「続唱」とも、主キリストの栄光ある復活をたたえ、勝利の喜び一色にそまっています。

しかし復活の喜びはいつまでもなく復活の事実を前提とする。ところで御復活のミサ典礼の朗読は、キリストの御復活が単なる比喩的、象徴的ものがたりではなく、あるいはまたキリストの死を嘆き悲しんでいた使徒たちや、敬虔な婦人たちの幻想やつくりはなして、疑い得ない明白な歴史の出来事だったことを示唆する。

### 御復活の典礼

山内 清海

活の十分な証明とはならない。マクダラのマリヤが信じたように、死体が盗まれたというこも可能だからである。

ペトロは、わたしたちのこの素朴な疑問に対して第一の朗読で、「しかし神はこのイエスを三日目に復活させ、すべての人々に示はさる。神によって前もって選ばれた証人であるわたしたちに現わしてくださったのです。イエスが死者のうちから復活されて後、わたしたちはイエスと食事をもいたしました」(使行10の40-41)と、かれ自身の生々しい体験をもつて、キリストの復活の事実を証言している。事実キリストは、昇

女の知らせを受けたペトロとヨハネは、すぐに墓に走って行くが、中にはいって、「イエスの頭に巻いてあった布と亜麻布があるだけ、キリストはここにも見当らなかつた。」「先に墓に着いたもう一人の弟子」、つまりヨハネは、「これを見て信じた」が、しかしペトロはまだ信じていない。「イエスが死者のうちから復活されるとき、聖書のこゝろをまだ理解してしなかつた」からである。とペトロがペトロは、今日の第一朗読(使行10の37-43)によると、キリストの復活の宣教に生涯をかけるものになるのである。さてその原因は一体何だったのだろうか。キリストの墓がからになつていったというだけではキリストの復活の十分な証明とはならない。マクダラのマリヤが信じたように、死体が盗まれたというこも可能だからである。

「この新しい生命にのみかえつた者、つまりすでにキリストの復活の神秘にあやかっている者として、この新しい身が天命に委ねられ、生きるべきものとさすのである。このような御復活の典礼精神を實踐するのぞき死は、わたしたちにはけつして復活の真の喜びを味わうことはできないであろう。(福岡サン・スルピス大神学校長)

天の日まで「幾日の間」(使行13の31)、より正確にいうと、「四日間」にわたつて(使行1の3)人々に現われ、御自分の復活を実証し、人々に体験させたもつたのだ。

こうしてペトロは、自分自身体験した復活したもキリストの証人として、死にいたるまで忠実に生きぬくのである。あれほど重病だったペトロが、幻想やつくりはなしに生涯をかけることができるはずがない。

「復活の神祕にもあやかっているの」ところで今日の典礼は、第一朗読の聖パウロのコロサイ人への手紙(3の1-4)を通して、キリストの復活の信仰に生き、キリストの復活の信仰にあやかっているわたしたちに、「キリストとともに復活させられたのですから、上にも復活を求めよ」、「地上のものではなく、上にあるものに心を向けなさい」とさす。

わたしたちはすでに罪に死んだのであつて、たとえ萎らぬみじめなわたしたちにはキリストによつて与えられた新しい生命が、「キリストとともに、神のうち」に隠されていく」からである。

このように御復活の典礼は、まわしたちに、キリストの復活は、新しい復活の事実を想起させ、しかもこのキリストの復活をわたしたちの信仰と希望の対象および根拠として明示し、わたしたちが日常的な悲しみや苦悩、そしていろいろな試練にあつてもけつしてくじけることなく、罪、死し、キリストの新しい生命にのみかえつた者、つまりすでにキリストの復活の神秘にあやかっている者として、この新しい身が天命に委ねられ、生きるべきものとさすのである。このような御復活の典礼精神を實踐するのぞき死は、わたしたちにはけつして復活の真の喜びを味わうことはできないであろう。(福岡サン・スルピス大神学校長)

復活の神祕にもあやかっているの」ところで今日の典礼は、第一朗読の聖パウロのコロサイ人への手紙(3の1-4)を通して、キリストの復活の信仰に生き、キリストの復活の信仰にあやかっているわたしたちに、「キリストとともに復活させられたのですから、上にも復活を求めよ」、「地上のものではなく、上にあるものに心を向けなさい」とさす。

わたしたちはすでに罪に死んだのであつて、たとえ萎らぬみじめなわたしたちにはキリストによつて与えられた新しい生命が、「キリストとともに、神のうち」に隠されていく」からである。

このように御復活の典礼は、まわしたちに、キリストの復活は、新しい復活の事実を想起させ、しかもこのキリストの復活をわたしたちの信仰と希望の対象および根拠として明示し、わたしたちが日常的な悲しみや苦悩、そしていろいろな試練にあつてもけつしてくじけることなく、罪、死し、キリストの新しい生命にのみかえつた者、つまりすでにキリストの復活の神秘にあやかっている者として、この新しい身が天命に委ねられ、生きるべきものとさすのである。このような御復活の典礼精神を實踐するのぞき死は、わたしたちにはけつして復活の真の喜びを味わうことはできないであろう。(福岡サン・スルピス大神学校長)

復活の神祕にもあやかっているの」ところで今日の典礼は、第一朗読の聖パウロのコロサイ人への手紙(3の1-4)を通して、キリストの復活の信仰に生き、キリストの復活の信仰にあやかっているわたしたちに、「キリストとともに復活させられたのですから、上にも復活を求めよ」、「地上のものではなく、上にあるものに心を向けなさい」とさす。

わたしたちはすでに罪に死んだのであつて、たとえ萎らぬみじめなわたしたちにはキリストによつて与えられた新しい生命が、「キリストとともに、神のうち」に隠されていく」からである。

このように御復活の典礼は、まわしたちに、キリストの復活は、新しい復活の事実を想起させ、しかもこのキリストの復活をわたしたちの信仰と希望の対象および根拠として明示し、わたしたちが日常的な悲しみや苦悩、そしていろいろな試練にあつてもけつしてくじけることなく、罪、死し、キリストの新しい生命にのみかえつた者、つまりすでにキリストの復活の神秘にあやかっている者として、この新しい身が天命に委ねられ、生きるべきものとさすのである。このような御復活の典礼精神を實踐するのぞき死は、わたしたちにはけつして復活の真の喜びを味わうことはできないであろう。(福岡サン・スルピス大神学校長)

昭和五十三年度第一期  
学期プログラム決定  
福岡教区神学講座

一、講義科目及び担当講師  
四月十一日 キリスト教古代史 高木 神父  
四月十八日 右に同じ  
四月二十五日 キリスト者の生活における諸徳の役割 ラベル神父  
五月二日 キリスト者の生活の隅石である信仰 ラベル神父  
五月九日 キリストの意義 高見 神父  
五月十六日 ヨハネ福音書入門 イエル 神父  
五月二十三日 右に同じ  
五月三十日 神います

指導して下さいました前探堀教指  
導司祭が、高松教区の司教様にな  
られましたので、今回は、「受難  
会のワオード」神父様が、指導くだ  
さることにになりました。多数参  
加下さいませようお願いします。

記

参加資格 二十歳以上五十五歳ま  
での男女信者  
期日 五月二日(火)十五日(金)  
三泊四日  
場所 福岡市西区片江 黙想の家  
参加費 六千円  
申込先 日八二八築野市大字二  
丁目二五六ノ三  
電話 二丁目局0九二九二  
一四一七三三九  
米塚 潔 あて  
福岡教区信徒徒協同協議会  
会長 松尾 光敏

高宮教会堅信式  
受堅者 二十一名

移動信徒に関する  
お知らせ

進學、就職などによる移動信徒  
の多い時期となりましたが、教区  
内外の転出転入者に対して、各小  
教区の神父様方、シスター、信徒  
の皆さんの御配慮(手続きや受け  
入れ態勢)をお願い致します。

特に毎年、かなりの数にのぼる  
長崎教区からの転入者につきま  
しては、移動時に発送される「転  
出証明書」より一月程前に、転  
出先の各教区、小教区別の名簿一  
覧表を長崎教区より送付して頂く  
ことになっておりますので、近日  
中に各主任神父様あてに御通知致  
します。

転入者に対して、各小教区共同  
体全体で受け入れ態勢を整え、温  
かく迎え入れて下さいますように、  
よろしくお願ひ申し上げます。

移動信徒担当司祭  
竹森 勇(大宮町教会)

山内 神父  
六月六日 倫理についての神の  
呼びかけ(倫理の規範)  
中浜 神父  
六月十三日 右に同じ  
六月二十日 啓示について(聖  
書神学) 高木 神父  
六月二十七日 右に同じ  
二、講義期間 四月十一日六月  
二十七日まで毎週火曜日  
三、講義会場および時間 福岡雙  
葉学園附属小学校 十八時か  
ら  
四、受講料 四、二〇〇円(当日  
会場において受付けます)

なお、本神学講座の受講を希望  
される方は、当日会場に用意する  
申込書に必要事項を記入して、お  
申し込みください。

内科、放射線科、循環器科、消化器科

## 正 金 診 療 所

院長 古賀 明 恭

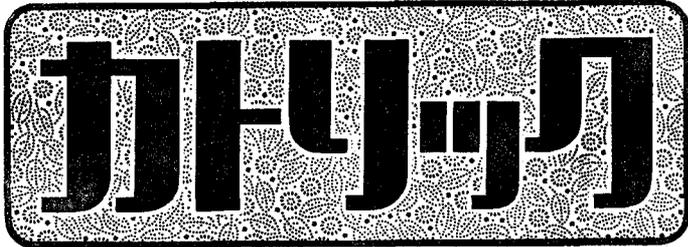
福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階  
休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (751)1349  
診療時間 午前10時~午後5時 昼休み 午後1時30分~2時15分  
土曜日 午前10時~午後3時 昼休みなし

各種高圧ガス・溶接材料・その他

## 松尾産商株式会社

社長 松尾 光敏

北九州市若松区藤ノ木1-4-23  
TEL 771-3657



平田司教認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通39  
 福岡司教館  
 兼人 山田成章  
 編集 電話 092-522-5139  
 振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作  
 成資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部  
 寄付者 千円(小路カメ)  
 一万円(石井八重)

# 召命とその育成に共同責任

## 家庭と小教区の祈りと協力

### 「第十五回世界召命祈禱の日」によせて

福岡司教 平田三郎

四月十六日は、第十五回世界召命祈禱の日であるが、福岡教区長ベトロ平田三郎司教は、召命運動に拍車をかける一文を寄せ、教区民の召命に対する責任と自覚を求めた。キリストの神秘体である教会は世の終わりまで、キリストの使命を生き延びてゆかなければならない。宣教の働き手を祈り求めることは、キリストの強い要請である。

### 召命促進のため努力

来たる四月十六日は、第十五回世界召命祈禱の日です。この世界祈禱の日は、教皇パウロ六世の意向に応え、東方教会総首、修道者聖首、そして福音宣教者の総意のもとに、神の民全体が司教、修道者の召命を育成について反省し祈ることを目的として行われているものです。

司教、修道者召命の減少というなかかわいし事実が、現代教育の緊急かつ重大な問題として提示されている今日、このような世界召命祈禱の日が計画され、実行されることは、まさに時に適宜になつたことだといわなければなりません。

### 召命のために祈ること

キリスト様はかつて使徒たちに、「あなたたちがわたしを選んだのではなく、わたしがあなたたちを選んだ」(ヨハネ15の16)とおっしゃいましたし、聖パウロも、機会あるごとに自分のことば、「使徒として召され、神の福音のために選ばれた」者と公言しています。じつに、司教、修道者の召命は神様から与えられるものなのです。ですからわたしは、なによりも心を一つにして、「多くの働き人」を教会へ送ってくださるよう祈らなければなりません。召命とその育成のために祈ることがいかに大切であるかを、この特別の日にわたしたちに想起させ、特別の祈りを促す

### 家庭と小教区の協力

しか祈りがいかに重要かつ効果的であつても、それはけつして人間の努力を免除するものではありません。つまり召命とその育成は、祈りさえしていれば、「タナからポタモチ」式に天から与えられるものではなく、全キリスト者、共同体が各々の分野で一致協力しなければ美を結ぶことはできません。

まず召命の最初の苗床は家庭であり、青少年が豊かな霊的生活に参加するのには小教区ですから、特に家庭と小教区の責任ある協力が望まれるのです。さらに教育施設やカトリック諸団体の協力、特にすべての司教、修道者たちの使徒

的熱意と喜びに満ちた宣教・司牧の美生活を通して、青少年の心を引きつけることには、召命促進のために、直接努力と配慮が必要であります。

ですから教会は、「第十五回召命祈禱の日」にあたり、神の民全員に、召命とその育成に関して、各々に負わされている責任と義務(申命記)をたかたか反省するよう喚び促すのです。

今年三月福岡サン・スルピス大神学院を卒業された徳唄勝人助祭の司教叙階式を四月十六日の「世界召命祈禱の日」に大名町の司教座聖堂で行つたことを決定しました。以上のように深く、そして重要な意味を信徒の皆様が悟つていただくためです。

教区創立五十周年を盛大に祝つた昨年、九年ぶりに二名の新司教が誕生し、わたしたちの喜びは倍加しました。今年の新たなまも一人の司教の誕生は、御本人はもちろんです。その一家族の皆さまの努力と犠牲の輝き、御本人の「働きを手を洗つてくださる」と長い間祈りつづけたわたしたち教区民への神の慈愛の賜物でもあります。

わたしたちはこの機会に、召命とその育成に対するわたしたちの共同責任と義務を自覚して、より一層一致協力の決意を新たにしたいものです。

### 教区(人)事

四月七日付  
 北九州市小倉南区湯川教会堂主任 浦後雄師(小倉北区小倉教会助任)  
 △小倉教会助任平田寛師(福岡司教館付) △熊本真八代教会堂主任 若林(玉名教会堂主任) △玉名教会堂主任 若林(玉名教会堂主任) △玉名教会堂主任 若林(玉名教会堂主任) △玉名教会堂主任 若林(玉名教会堂主任)

### 微光

ローカル線の小さな航空機を利用して、パリ・ルルド間は小一時間です。二〇年前のルルドは、世界から忘れられた町の一つであつたに違いない。土地の者がけがひっそりと、貧しく暮す毎日であつた。村人は自然環境に恵まれていたとはいへ、経済的には不遇であつたが、そこには、真正の信仰が息づいていた。▼一八五八年から、この山村は蜂の巣をつついたような騒ぎに巻き込まれてゆく。十四歳のベルナデッタが、十九回にわたってマリアの出現をうけたというのであつた。奇蹟的に涌き出た水、出現の貴婦人のことば、虐待にもめげず素朴な少女の澄んだ瞳は、歲月を重ねるにつれて真実を証明してゆく。▼イエスは、母とそのそばに立っている愛する弟子を見て、母に「婦人よ、この人はあなたの子です」と仰せられた。それから弟子は、「この婦人は、あなた之母です」と仰せになった。その時から、この弟子はイエスの母を自分の家に引き取つた」(ヨハネ九章二六—二七)▼今やルルドは第二のエルサレムである。マリヤの心に生きる、奇跡の人キリストに触れようと人々の足は続いている。キリストと共に復活した者はルルドに、ミサ聖祭にまた、ロザリオの信心においてマリヤに再会することが出来る。キリストの心と人間の心を良く理解しているのはマリヤである。マリヤは最高のカウゼラー。悩む者、不満がある人は何をされておき、マリヤに相談するが良い。聖母は控へずに、キリストに人々を結びつける。

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

Custom Tailor

(有) シオタ事務機・(株) 日本幼児社  
 社長 カシミロ・塩田五郎  
 福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)  
 TEL 代表 092(521)-8266-7

糸永洋服店  
 福岡市中央区浄水通8-8  
 TEL 531-3831  
 夜間 521-0820

# 福岡教区教勢

(1977年1月1日~12月31日)

地区	名簿上の信徒数	実信徒数(1977年)	信年	婚姻混	世帯数	求道者	洗礼			上級者
							臨終	大人	子供	
福岡地区	432	414	3	3	94	5	0	4	4	22
山崎	351	221	1	24	258	16	1	13	4	22
郷島	300	300	0	0	65	3	0	0	0	2
田代	89	89	0	0	24	9	1	0	0	1
東郷	416	392	0	2	91	11	0	6	6	7
光本	630	600	0	2	250	3	0	4	3	5
今水	645	621	0	2	130	1	0	3	4	7
留野	229	229	1	8	214	5	2	3	3	7
美野	205	201	0	4	70	0	0	0	0	3
西島	352	279	0	4	129	3	0	7	4	9
大新	973	874	0	6	183	5	0	2	0	4
老高	485	459	0	2	52	0	0	0	0	5
吉野	249	207	0	2	111	4	0	0	0	2
宮野	716	439	0	1	72	0	0	0	0	1
野原	241	233	0	2	71	0	0	4	0	2
野原	237	165	0	2	78	0	0	0	0	4
吉野	258	215	0	2	85	2	0	3	3	6
吉野	234	234	0	2	85	2	0	3	3	8
吉野	438	401	10	10	63	1	0	4	4	8
吉野	47	37	0	0	13	0	0	3	3	1
吉野	431	331	0	5	122	0	0	3	3	3
計	9,958	8,941	89	89	2,370	172	8	63	112	
北九州地区	232	192	4	21	54	0	0	0	0	0
寺家	192	192	0	1	42	0	0	0	0	0
八飯	2,372	2,087	8	21	710	88	0	40	20	11
小黒	1,052	1,038	1	6	270	2	0	9	0	11
水門	545	545	0	5	153	0	0	0	0	4
司港	445	437	0	3	170	0	0	0	0	5
直新	163	152	0	2	67	0	0	2	2	2
田原	116	116	0	0	32	0	0	1	4	3
川町	1,619	1,584	11	11	375	7	0	3	20	7
畑松	181	150	0	1	49	0	0	1	0	1
川柳	359	343	0	8	151	0	0	3	0	2
川柳	1,244	944	0	2	349	90	2	16	2	18
若湯	356	356	0	1	100	0	0	0	0	8
行	788	788	0	2	220	0	0	0	0	17
行	545	474	0	3	132	0	0	8	8	10
計	10,209	9,440	70	70	2,874	2,2	24	92	127	
佐賀地区	142	142	1	1	51	2	0	0	0	4
里津	305	293	0	5	44	0	0	0	0	5
島賀	88	88	0	0	32	0	0	4	0	0
賀久	623	565	4	4	321	4	24	10	6	6
雄久	130	98	2	1	50	2	0	3	3	3
栖子	101	97	0	0	33	0	0	0	2	2
武鳥	210	200	0	1	40	0	0	3	3	3
呼子	450	450	1	3	97	0	0	2	2	10
計	2,049	1,933	15	15	668	9	30	37	33	
熊本地区	78	78	0	0	20	0	0	0	0	2
尾吉	215	212	0	1	83	0	0	5	2	4
渡軍	202	199	0	2	113	1	0	2	2	3
池保	408	408	1	4	154	1	0	6	6	7
山江	337	279	0	1	62	0	0	1	2	4
津崎	150	141	0	0	60	0	0	0	1	1
名取	351	351	0	0	125	0	0	1	0	6
代手	500	445	1	5	122	1	0	6	6	9
取代	335	333	0	3	116	0	0	1	3	6
玉手	396	406	0	3	128	0	0	8	3	5
手八	95	87	0	0	23	0	0	0	0	2
手八	976	917	0	14	440	0	0	7	7	12
手八	257	248	0	1	93	0	0	3	3	4
計	4,300	4,104	38	38	1,539	3	12	42	65	
合計	26,516	24,418	212	212	7,451	70	74	225	337	

(註) 司祭、修道士、修道女、神学生は含まれていない。

一九七七年十二月三十一日現在で発表された福岡教区教勢によれば、

(一)信者総数(司祭、修道者、神学生、居所不明を含む)は二七、四八四名。信徒のみの実数は二一、四八四名。小教区数は五七。子供と大人の受洗者数(臨終洗礼を除く)は、五八。他地区からの転入者は、一五二。死亡者数は一三三、転出者は九八九。居所不明は、一、二二名。

(二)聖職者および神学生(司教)一。邦人教区司祭は三三、同修道司祭は二、外人司祭は七、教区小神学生は二〇、大神学生は八名。

(三)修道者

男子修道者六、修道女は邦人四五名(八支部六五名)

一に對し外人二八、志願者四六名

四伝道師

男子九、女子五三名。

(四)教育施設

短大、高校九、中学校五、小学校三、各種学校三、幼稚園、保育園五八、日曜学校五七。日曜学校を除く教育施設への通学生は二、五九九名。

(五)社会施設

病院三(ベット教二四)老人ホーム五(老人教三六)養護施設八(児童教四八名)

(六)活動団体

レジオ(十二レジオウム、九四名)C.L.C.(二支部三名)ボイスカウト(二分部二九名)婦人会(二支部一、〇八七名)青年会(二支部)〇九名 学生

## 新司教座聖堂、センターも大名町の現在地に決定

### 第九回司祭評議会総会

第九回司祭評議会は、三月七日午前十一時から、平田司教をはじめ評議員全員出席のもと、福岡司教館で開かれた。

平田司教は、司祭評議会総会が議題にしたがって審議した結果を踏まえて、次の通り決定した。

①司教座聖堂新築の件

司教座聖堂を大名町の現在地に新築する。

②カトリック・センター建設の件

カトリック・センターを司教座聖堂に隣接して建設する。

③カトリック・センターの形式について

センターの形式については、司教座聖堂の青写真と同様決定しないが、総会において発表された二つの主要な意見は、つぎのようにまとめることができる。

(イ)カトリック・センターとしての機能を備えた独立した建物。

(ロ)超小教区的規模の信徒会館。通常、大名町教会の信徒会館として使用するが、必要に応じて、大名町教会以外の、またいくつかの小教区合同や教区の各種の集会催しもの会場にも利用できるものとする。

④建築準備委員会の設置について

司教の指導による、司教座聖堂及びカトリック・センターの建築準備委員会を設置する。委員会の構成は、当分の間、大名町教会の主任司祭、教区会計、堤聖吉師と大名町教会の信徒三名とする。また前回九月総会において、積み残された議題の中から決定した事項として、

(イ)司祭生活費の増加の件

教区司祭の生活費を月額三五、〇〇〇円とする。

(ロ)教区費の拠出の件

一九七八年四月から、小教区の維持費にミサ献金特別献金を除く持費を総額の10%を、司教館に拠出する教区費とする。ただし、その中にローマ福音書聖書への献金(総額の1%)がふくまれている。

ている。なお、司教館への拠出は、それぞれの月の分をまとめて、六月と十二月の二回に分けて実行する。毎年度の拠出金は、支出項目を明細にして、教区会計から各小教区に報告する。

教区費はどのように支出されているのか、参考までに簡単に述べてみることにする。特別の場合を除き、平均して年間三、〇〇〇万円程度の支出になっているが、その内訳にはつぎの項目がみられる。

教区本部維持費(米費用もふくむ) 一部の小教区への補助金、老人の会費、事務費、備品費、堂内の会議費、工事管理費、交通費、カトリック代などの車輦費、医療費、司教館雇傭者の人件費、保険料や公租公課、大神学生や小神学生の養育費と中央司教評議会への負担金などが挙げられる。

**建築設計監理**  
 教会・修道院・学校・幼稚園・他  
**菅建築設計事務所**  
 所長 菅 種雄  
 福岡市中央区警固3-11-14  
 TEL 092-741-8852

**吉川病院**  
 院長 吉川 東陽  
 福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568

会合と催し

◎平田司教
4月2日 本郷教会説教式
4月4日 福岡地区司教月例会集
16日 司教叙階式
23日 鹿兒島教区主催サヒエ

◎福岡黙想の家
4月1-2日 熊本フランシスケ
ンシスター黙想会、今村教
会クルシシスターの黙想会
3/4日 バプテストの集会
5/6日 養老幼稚園シスター
の黙想会

8/9日 市内カトリック高
校生の黙想会
10/12日 福大生聖書研究会
23日 バプテストの集まり
4月29日 婦人の集いの会修
会長以下新役員選出
福岡地区納骨堂委員会



病める者

平田 寛 神父

若僧として病氣は縁のない
ものと考えていたのが、間違
いの元だったと云うのである。過去
の失敗から足が悪い。確かに
この頃では、脚部を曲げる度に
気になる位の難儀を出している。
あそび半分は病院で検査を受
け、結果を気にするどころなく
生活していた。ところが、ある
日、実は悪い結果が三分所も出
ていたと知らされた。再検査を
要すとの宣星を受けても未だ信
じられず、またも気楽に生活
し、仕方な再検査を受けた。
そこで相違に驚かれて、途端に
病人らしくなってきた。病いは
気からなのか、気がたげられ
になったのか。一月月位休め
といわれたのがそのようにや
がて一年にもなつたとしてい
る。司教館の穴倉生活も半年近
くにみる。淋しきからどうぞ
司教館来て下さいといつが、
恐れ多くて泣き顔らしい。こ
の頃は訪し人ともなしであ
る。毎日日忙しミサをして
病人を訪問していたのが遠
ら、かつてに要求して頂戴した

過去のこのようである。司
教館の四・五人の住民と小さな
チャペルで日曜日のミサをす
る。一人前説教もする。すべ
て歌うので狂歌ミサのつもり
である。参加してくれる人が
いることほど喜ぶ。現実に生
きているのが自分だが好まざる
もいへる。第一に菓菜を
閉ける。昨年同気なく手に入れ
ておいたアレオが、自分のよ
き伴役である。部屋にいる時は
いつも音が出ている。そのうち
騒音防止といわれるかと案じて
いるが、幸いにもまわりには忍
耐強い方ばかりに恵まれてい
る。毎日欠かさず、リコーダー
も練習して、生れてはじめて
オケイコゴをばじめた。先
生のところへ毎週いつてリコー
ダーを習う。先生の方も戸惑っ
て、平田の心と呼び、先生
と呼び、気の毒である。理
屈は分つて肝胃の右手の方が
きれいにかかない。手の矯正が
先の上つて、笛はけい、
ものを志免の信をきんたちか
ら、かつてに要求して頂戴した

(福岡司教館付)

福岡地区納骨堂管理委員会、
二月十九日午後一時から、大名町
教会で総会を開いた。
五十二年度決算報告、事業報告
や監査報告を満場一致で承認した
後、任期満了に伴なつて、以下の
新役員を選出した。
委員長 永山 義(大 名)
副委員長 清水 義一(美野島)
書記 仲 木 天雄(大 名)
会計 水田 三雄(大 名)
監査 森山 敬三(箱崎)
委員 矢野 重隆(西 新)
大田 和男(浄水通)
森 邦藏(西 新)
村山 勇(高 宮)
田原 輝(老 司)
野上 杉男(茶 山)
青木 実(茶 山)
石橋 貴昭(東田島)
安本 康夫(吉 塚)
吉賀 正助(二日市)
古良 直(西 新)
吉田 正司(浄水通)

ハルプ師 33 回忌ミサ
天草・崎津教会
崎津教会は、三月十二日午前八
時から、平田司教を迎えてハルプ
師33回忌ミサならびに記念祝別
式をおこなった。司教は、ミサにお
いて、故ハルプ師の五十六年間の
宣教生活をたたえた。また現主任
コア師の転任が公表され、信徒は
涙のうちに聞き入った。さらに四
旬節の心構えを説き、教区の慈父
的愛情を示した。ミサに引き続
き、教会玄関前に建された「十
ハルプ神父碑」の祝別式があり、
故神父とゆかりの深かつた森下謙
吉氏と船津運次氏二人によつて除
幕された。故ハルプ師は、一八六
四年十一月二十一日フランスに生
まれ、一八八八年九月来日。一九
二七年崎津教会に着任し、一九四
五年一月十四日同地で溘天した。

4月年忌の司祭
◎フランシスコ・ザレ
リオ・ブレングエ師(パ
リ外国宣教会)一九四
六年四月五日永眠。
◎ハンリ・レウトル師
(パリ外国宣教会)一
九四四年四月二十五日
永眠。
結婚講座案内
記
一、日時 四月六日(
二、三日)の間木曜土
曜の午後七時一十九
時
三、場所 大名町カト
リック教会
三、担当 青木 神父



Table with columns for names and amounts, titled '児童福祉献金' (Children's Welfare Contribution). Lists various donors and their respective contribution amounts.

熊本石材株式会社
熊本市島崎4丁目2ノ68
電話 52-3306
52-8622

大石真澄
福岡市中央区天神2丁目13番7号
(長銀ビル5階)
A I U 欄福岡支店内
〒810 TEL 771-4761

高木石材株式会社
営業種目 外国産石材輸入加工販売
大理石・御影石・各種石材
〒860熊本市段山本町2-21TEL52-2417
工場熊本市花園町41 TEL56-0170
(夜間) 64-6781

# 大江修道院の祝別式を迎えて

シスター 久野

聖母訪問会輪津修道院の支部がこの度完成し、去る三月十七日午前十一時に平田司教さまから祝別式を行っていただきました。

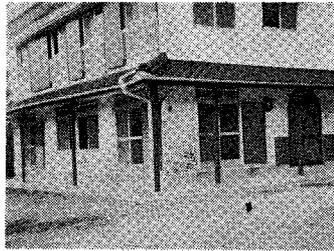
大江教会の裏側の一段高いところに、延べ六八坪の二階建てのこじんまりした建物で、ここに三名の姉妹が住むことになっていました。ここから大江港が一望され、見晴らしは絶好、日当りはよく健康的です。あらたな場所ですが、近くに豚舎があつて、時折悪臭が漂うのが玉にきずといつたところですが、「緑の丘に赤い屋根……」という有名な歌の通りの私共の修道院です。周囲の緑の中にチヨコレート色の屋根に白い壁、青い空に昇るにマッチした感じでございます。

祝別式の前、ご挨拶も兼ねて祝いをいたしました。平田司教さまと三名の委員さん、建設の代表者と私共八名は小さなテーブルを囲み、皆が掛けただけの椅子がないので立ったまま、その朝早く姉妹たちで作ったサンドイッチをつまみジュースを乾杯しました。私共の心は神のおん慈恵の建築に關係して下さった多くの方々への感謝と喜びに心は熱しました。この感謝と喜びは冷い風が吹きますさし、小雪はときおりちらついています。天草に別れを告げ、立ち去ったと思つた寒波小僧がロタンをしたためです。きつぱり……

## 信者の友であること

一つは大江の信者さん方の友となつて、彼らと共に助け合い、励まし合い、喜び苦しむ合い乍らけわしい人生の旅路を歩み遂に神のみ國へ到着することでございます。

ちよつと旧約時代にモーセに導かれながら約束の地を目指して荒野を旅したイスラエル人みだいに、独り善しのおじいさん、おばあさんを訪ねて慰めてあげたり、肩をもちながら彼らの話を聞いたり、共にお茶を味わったりします。病気の苦しみに堪えられず、嘆いたりのつらんだりする人と共に悲しみにおねがひしたり、子豚が産まれて喜んでくれる人と共に、小豚を愛でながら共に喜び、いっしょに神さまにお祈りを云つたりしましょう。



大江の信者さん方と共に喜んで傷ついたりしながら、一人のこらず、落ちこぼれる人がなく、神の第一の使命なのです。

## 宣教のために

二つ目は、観光のため大江を訪ねられる方々に宣教することであり、また、教友へは、この教会を世に知らせることにあります。

この大江に住むことになった私は夢をもちはじめました。私の会で「小さく貧しく」生きるのをモットーといたしました。全会員は自分の生活でこのモットーをどうかかつかと模索してまいりますが、私は菜園をつくり、私共三人の生活の足しにしようと思ひました。土いじりをすれば健康上良いし、農家の人々の苦勞も味わえるし、一挙両得なのです。親切な信者さんが、手頃なごの畑を一枚貸してくださいます。『豆やきょうりの手がほしいとき、この竹を自由に使いなす、この肥料も』との言葉を添えて、喜んで私は作りたものを教えました。ネギ、豆、トマトに西瓜、茄子もほしいし、メロンだつてほしい、そうそう大好きな唐もやしもほしいといった具合に折つてきたら、十指以上になりまして、『この位の広さではとてもだめ何にしようか』と迷つてゐる現在です。私は独り真赤にうれたトマト、一抱えもある大きな西瓜がごろごろしている私の菜園を空想するのですが、他の姉妹らは実際に食卓にのぼつたとき、はじめておぼろげにさうです。この記事を眺めくたさうと皆様、大江教会へお祈りください。私共のこの赤い屋根の修道院にもお立ち寄りください。そして、私の夢の菜園もぞいでください。言行一致せずの私共で恥しいですが、一生を大江の住人として働くこととしてゐるのですから、お祈りとも言葉をよろしくおねがいします。

## 私の夢

江の信者さん方と共に喜んで傷ついたりしながら、一人のこらず、落ちこぼれる人がなく、神の第一の使命なのです。

この大江に住むことになった私は夢をもちはじめました。私の会で「小さく貧しく」生きるのをモットーといたしました。全会員は自分の生活でこのモットーをどうかかつかと模索してまいりますが、私は菜園をつくり、私共三人の生活の足しにしようと思ひました。土いじりをすれば健康上良いし、農家の人々の苦勞も味わえるし、一挙両得なのです。親切な信者さんが、手頃なごの畑を一枚貸してくださいます。『豆やきょうりの手がほしいとき、この竹を自由に使いなす、この肥料も』との言葉を添えて、喜んで私は作りたものを教えました。ネギ、豆、トマトに西瓜、茄子もほしいし、メロンだつてほしい、そうそう大好きな唐もやしもほしいといった具合に折つてきたら、十指以上になりまして、『この位の広さではとてもだめ何にしようか』と迷つてゐる現在です。私は独り真赤にうれたトマト、一抱えもある大きな西瓜がごろごろしている私の菜園を空想するのですが、他の姉妹らは実際に食卓にのぼつたとき、はじめておぼろげにさうです。この記事を眺めくたさうと皆様、大江教会へお祈りください。私共のこの赤い屋根の修道院にもお立ち寄りください。そして、私の夢の菜園もぞいでください。言行一致せずの私共で恥しいですが、一生を大江の住人として働くこととしてゐるのですから、お祈りとも言葉をよろしくおねがいします。

## 「マス・コミはあな

「マス・コミはあななたの喜しの日」

一九七八年の広報の日は四月三十日(日)である。教皇庁広報委員会は毎年広報の日のテーマを示しているが、今年のテーマは「マス・コミに対する期待と権利と義務」となつてゐる。福岡教区広報室は、そのテーマを少し具体的に考へ、マス・コミはあななたの喜しの日と決定した。マス・コミの洪水に押し流されそうない時代に、内容に取捨選択の必要性を感じるようである。与えられるマス・コミを無条件にとりいれるのではなく、大切なのは読み、見、聞く姿勢が大切ではなからうか。あななは健全な生活は、よいマス・コミに接するかどうかにかかっていると断じてよい。当日は応分の献金と祈り犠牲をねがわれている。

田口枢機卿(大阪大司教・日本カトリック司教協議会会長)

「永眠」

田口芳五郎枢機卿は去る二月十三日午後一時四十五分大阪大附属病院で、シシ不全のため爆発された。戦前から戦後を通して日本カトリック教会の中心的存在であつただけに、その死は痛惜しまれが過ぎ去つたことになり、ローマへの道への往来盛化のためにも一日も早く邦人枢機卿の出現が待望される。

葬儀ミサは、二月二十七日午後零時三十分から大阪カテドラル聖マリア大聖堂で故枢機卿の補佐司教であった安田司教を主司式者として、駐日バチカン大使や全国の司教団をはじめ二、〇〇〇人の参列者のみまらる中で、しめやかな裡にも盛大に行われた。

「マス・コミはあななたの喜しの日」

一九七八年の広報の日は四月三十日(日)である。教皇庁広報委員会は毎年広報の日のテーマを示しているが、今年のテーマは「マス・コミに対する期待と権利と義務」となつてゐる。福岡教区広報室は、そのテーマを少し具体的に考へ、マス・コミはあななたの喜しの日と決定した。マス・コミの洪水に押し流されそうない時代に、内容に取捨選択の必要性を感じるようである。与えられるマス・コミを無条件にとりいれるのではなく、大切なのは読み、見、聞く姿勢が大切ではなからうか。あななは健全な生活は、よいマス・コミに接するかどうかにかかっていると断じてよい。当日は応分の献金と祈り犠牲をねがわれている。

## 神学校後援会費

52年度		
大名町 469,610	八王寺 31,000	水俣 51,055
浄水通 138,100	二日市 150,000	山江 100,000
西新 284,445	久留米 165,000	大津 48,000
美野島 39,350	大牟田 55,700	津島 180,000
高宮 309,440	吉野 64,800	崎名 217,650
大楠 50,450	今村 389,000	王代 26,000
天神町 44,000	本郷 137,450	八代 116,000
黒崎 120,000	唐津 15,000	老司 70,000
小倉 240,000	鹿鹿 10,050	崎 50,450
小門 55,200	佐賀 84,700	天草聖心会 40,000
門司港 49,000	多鳥 10,000	鳥崎老人ホーム 30,000
戸松 100,000	馬渡島 22,250	とくめい 30,000
行橋 40,000	人吉 154,200	
新田原 180,000	本渡 36,000	計 4,372,750
川田 23,400	菊池 20,000	

内科、放射線科、循環器科、消化器科

## 正金診療所

院長 古賀明 恭

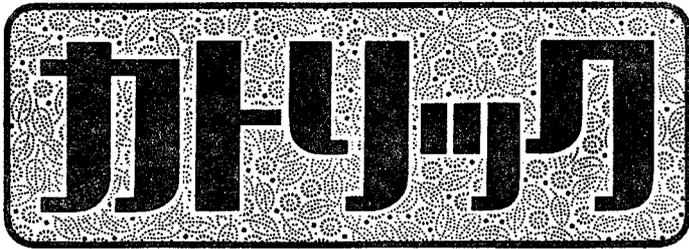
福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階  
 休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (713-7912)  
 診療時間 午前10時～午後5時 昼休み 午後1時30分～2時15分  
 土曜日 午前10時～午後3時 昼休みなし

各種高圧ガス・溶接材料・その他

## 松尾産商株式会社

社長 松尾光敏

北九州市若松区藤ノ木1-4-23  
 TEL 771-3657



平田 司教 認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通39  
 福岡司教館  
 発行兼人 山田 成章  
 編集 電話092-522-5139  
 振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作  
 成資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部  
 寄付者 一万円  
 (熊本聖心修道院)

# よ、人き働での園ぶどう

## 福音的愛、使徒的熱誠 キリスト教的勇気を(上)

パウロ六世教皇は、第十五回「世界召命祈禱日」(四月十六日)を記念して、カトリック教会の全ての兄弟姉妹たちへ召命に関する長文のメッセージを送られた。以下は四月九日付で公表されたものである。

### 教皇のメッセージ

約束の成就であるよ。これは彼らが、自分達の崇聖霊降臨の来るべき祝日を心待ちにして、今日、イエス様の喜びの雰囲気の中で、私は第十五回「世界召命の日」を再び行っており、私の教皇在位のこの長い期間に、次のよ。このことをたずねています。何人の「収穫のための働き人」が地上のぶどう園での働き人が、地上の命のたそがれ時を迎え、自分の仕事について話するため、そのむくいを受けるため主のみに出で、占めているでしょうか。きつと天勢の人でしょうか。しかし全その人が、天国で座を占めているのでしょうか。増大していく人々の精神的な必要に応じて、どこにおいても継続して聖なる奉仕を行う新しい志願者がありますか。教会のために主に委ねられた広大な、巨大な種々の分野で既に働いている人々が、福音的愛、キリスト教的勇気、使徒的熱誠を感じていました。

#### 祈る善い

##### 牧者との出会い

しかし、今日の典礼で示されている善い牧者は、私たちに会うために来られ、手をさしのべてくださいます。彼は私たちの困難を存知です。事実、彼は「刈り入れは多いが、働き人は少い」とおっしゃいました。このために彼は私たちが祈ることを私たちに命令されたのです。「ですから、刈り入れの主に働き人を送ってください。さうに祈りなさい。」(マタイ9・37-38)そして、主御自身がこの祈りに模範を示していらっしゃいます。主は、使徒達をお遣いになる前に、夜を徹して御父に話されました。(ルカ6・12-13)そして最後に13・16章)に司祭的契約を導き

#### 祈りは召命の理解に役立つ

この祈りは、主の召命の喜びにあふれた恵みが、何を意味しているかをもっと深く理解させ、愛させるのにちがいないと、主は最初にお教へになりました。彼は、ご自分のお側に彼らがいようと望まれました。(マルコ3・13)彼らは彼らの生活と使命について明らかされました。そしてその時、彼は弟子たちに真摯な端のメッセージ(マタイ5・1、ルカ6・20)を教へて、彼の犠牲の前(ヨハネ13・16章)に司祭的契約を導き

#### キリストを見つめなさい

私は、あなた方若者に、父の愛

れたのでした。そして今私は、特にあなた方若者に一つの質問をしたいと思ひます。このことについて主イエスはどのようにお考えになつていらっしゃるか、あなた方は知っていますか。他の言葉でいえば、あなた方は、何のために祈るか本心に知っていますか。あなた方は祭司、修道者、宣教師のために祈っています。しかし、あなた方がこれらのことをよく知らないならば、どうして彼らを愛し、信者生活の理想であり、生活の理想として彼らを感じる事ができるでしょうか。事実、今日のすばらしいイメージで描かれた福音の朗読は、これらの神の恵みについて教へ、更によく理解させてくれます。イエスが、「羊飼いで、羊の群れ」について話される時、「自身を羊飼いで示されま。そして彼は、全人類を受け入れるために開かれた群としての信者の共同体、つまり、自分の教会をなさいます。(ヨハネ10章、教会憲章6・9)あらゆる召命の意味と価値を理解するために、私たちの心をしっかりとめなければならぬ、キリストと教会という二つの現実があります。十分に理解され、自由に選択され、深く愛され、召命を受け入れ、どこまでも守るための光がここにあります。

と大いなる信頼をもって、特にこのことを申し上げます。「しもべの姿をとり、死ぬまで十字架の上の死に争うまで従われ」(フィリッピ2・7-8)、「自分の群れのために命を捧げられた。教会の永遠の羊飼ひ、新しい神の民の大司祭、人の手であり神の子、ナザレトのイエスを、驚嘆させ、清く神聖な源としてのキリストから新約の司祭職が生まれるのです。洗礼の秘跡の恵みによって、信者のふつうの祭司職(教会憲章10・11)と、役務としての司祭職(教会憲章10・21・28)と共に、「神にささげられた貞潔、主の言葉と模範による清徳と従順の福音的勧告」(教会憲章43)の賜として彼らと与えられるのです。更に宣教師の命をさすなわち「世の終わりまで」(マタイ28・20、教会憲章17)人類に真理の救いを伝えるために「行ってすべての国民を弟子にせよ」(マタイ28・19)という宣教師の命令も彼らから来ているのです。彼と共に、彼の内に、彼によつて、親しく生きた日々に、若者の心に妥協や放棄することをなくし「神の聖職の管理者」(1コリント4・1)としての責任に対して常に新しく、生き生きとした喜びをもって、決定的に自分自身を献げようという望みを生み出し、育てる事ができるのです。そしてまた、洗礼によつて芽生え、自分の一生を通して発展するキリスト者の召命を、十字架に至るまでの全委託の内に果たし続けたいという望みも彼らからくるのです。ですから、彼と決定的な信仰にみちた対話をはじめるために、常にキリストを(驚嘆させる) (つづく)

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

シオタ事務機・(株)日本幼児社

社長 カシミロ・塩田五郎

福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)

TEL 代表 092(521)-8266-7

Custom Tailor

永洋服店

福岡市中央区浄水通8-8

TEL 531-3831

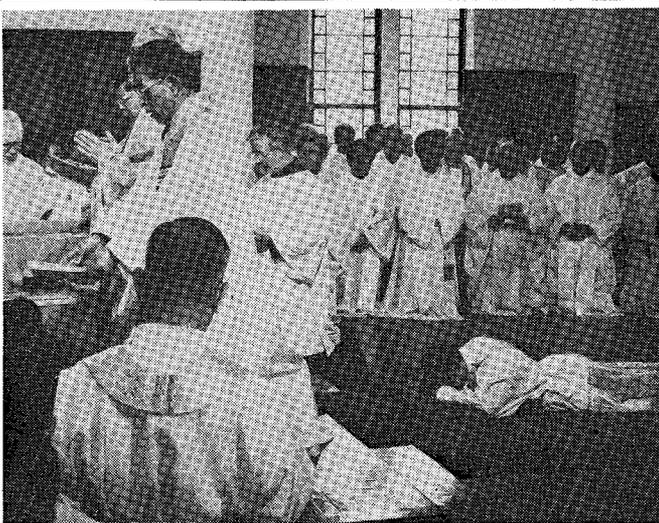
夜間 521-0820

### 昨年に続く教区の喜び

## 新司祭深堀勝人師(伊万里)

福岡教区では、四月十六日第十回「世界石命祈禱日」に、洗者ヨハネ深堀勝人師の司祭叙階式が行われた。

定刻午後二時、福岡サン・スルピス大神学生のコーラス「エッチモ、サチエルドス・マーニユス」の歌声が、大名町福岡司教座教会に響き渡る。堂内を埋めつくした信徒の中を、十字架を先頭に、約五十名の司祭団、受階者、平田司教の入堂が始まった。やがて、洗練された聖歌の調べとともに、入祭の儀が進行していく。みこほの祭儀となり、第一朗読者が大神学生、福音奉読は受階者の弟兄に当たる広島教区の深堀師、そして平田司教の説教に続く。「ローマ教皇は、教会の現状を憂えて『世界石命祈禱日』を定められた。本年は十五回目になる。教皇は、教会が現代世界の要望に応えているか、年々減少している司祭修道者数に、また石命の少なさに心痛されている。この日に、福岡教区が新司祭を持つことは、教皇の心配をいく分でも和らげようと思つておられる。たしかに、受階者とその家族、一親族の長年及び祈りと犠牲、サン・スルピス大神学校や教区の司祭団の指導などにより、神のお恵みをいただくことができたのである。司祭とは何たるか、仕えられたためではなく



### 晴れの叙階式

「孤独のうちに果たしていない。祭熱行の権利ならびにその他の司祭職への権利義務を負わされる」といふよ、親族の手によるパンとテドウ酒の奉納を経て、感謝の祭儀となる。新司祭は感動に高鳴る胸を抑えつつ、司教司祭団との

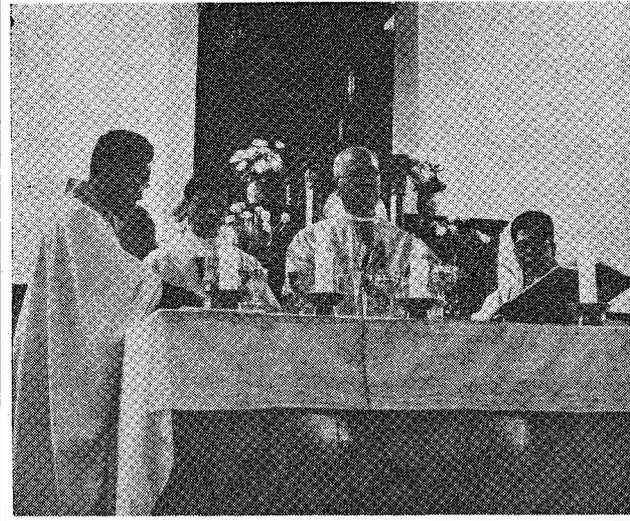
共同司式ミサに加わった。「皆これを取って食べなさい。これはわたしたちのために渡される。わたしのからだ(である)」。この瞬間、キリストの分身、「もう一人のキリスト」である自分を生き生きと感ずるところであった。

共同体の一致の祭りが滞りなく終了し、司式者一同は、「ツ・エス・サチエルドス」の合唱に送られて退場した。少憩の後、祝賀会に入る。開会の辞、司教の挨拶、司祭団代表のお祝いのことばや親族代表のお礼のことばなどがあつて、花束が司教に、新司祭にまたその母親に(父親は昨年他界)贈呈された。席上新司祭は「長い神学校生活において常に頭にこびりついていたことは、私よりもっと、すぐれた人が司祭になるべきで、

### 教区人事

福岡市吉塚教会主任シヨネルツ師(愛知県一宮教会助任)四月七日付福岡市高宮教会臨時主任ヨハネ・ウイアン(ネオ池勝師(浦和聖フランシスコ修道院)▽福岡市高宮教会助任フランシオ大田一男師(東京、世田谷聖アントニオ神学校、四月九日付福岡司教館付洗者ヨハネ 深堀勝人師(新司祭) 四月十六日付。

五月年忌の司祭  
 ◎フランソワ・ルマリエ師(パリ外国宣教会)一九四五年五月五日  
 ◎フェルナンド・チリ(司教パリ外国宣教会)一九三〇年五月十五日  
 ◎ヨハネ柵町正方師一九六八年五月十五日永眠。



私は不相应ではないのかという不安であった。いま幸いに、みなさんのお祈りと指導によってこの誘惑に打ち克ち、司祭の栄冠をいただいたことは感激したくない。これからは、全力をつくして、神の栄光とみなさんの期待にお応えできるように努めたい」と、力強く決意を表明し、感謝のことばを結んだ。そのあお乾杯、祝宴となり、五時すぎ万才三唱して、和気あいあいのうちに散会した。なお、福岡教区には昨年二名の司祭が誕生している。

新司祭の略歴  
 昭和二十六年二月五日、佐賀県伊万里市に生まれる。三十八年四月福岡小神学校に入学、養正高校を卒業後、福岡サン・スルピス大神学院に入学し、五十三年三月卒業。

### 黙想会

#### 福岡市内高校生

四月八・九日の両日、市内高校生十五名が福岡黙想の家に集まって春の黙想会を開いた。大名町教会の竹森神父と、四月中旬に司祭叙階の恵みを受ける深堀師を聴いて、「我ら皆兄弟」をテーマに、高校生として、またキリスト者としての共通点を土台に討議した。いつもキリストを中心とした各小教区の高校生会であり、そして地区へ、更に教区全体にも及び兄弟・姉妹・仲間としての高校生でありたいと、新しい学年、学期の初めに当たって、若さとフレッシュさしみぎる意見と決意を出しあ

<p>内科、放射線科、循環器科、消化器科</p> <h2 style="text-align: center;">正 金 診 療 所</h2> <p style="text-align: center;">院 長 古 賀 明 恭</p> <p>福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階        休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (713-7912)        診療時間 午前10時～午後5時 昼休み 午後1時30分～2時15分        土曜日 午前10時～午後3時 昼休みなし</p>	<p>各種高圧ガス・溶接材料・その他</p> <h2 style="text-align: center;">松尾産商株式会社</h2> <p style="text-align: center;">社 長 松 尾 光 敏</p> <p>北九州市若松区藤ノ木1-4-23        TEL 771-3657</p>
--	---



羊飼いの牧場

二足の草鞋

竹森 勇神父

草鞋と言えは履きもの、足歩くまでも、最終目標は永遠の国へ...

さて、人生は旅にたとえらる。人間として生を受けて死ぬまでの間、丁度旅人の道中と同じように、実にいろいろの事柄に出会う...

この世にありながら、あたかもこの世の者ではないかのように、あ多くの信者に接してきて、キリスある。

(会合と催し)

◎平田司教

- 5月2日 福岡地区司教月例集會
3日 大植信徒会館祝別式
5日 クルシリオ
7日 礼拝会来日50周年記念
14日 能古島教会臨時式
21日 小倉教会臨時式
23/27日 司教協議会定例総会
28日 大名町教会臨時式
聖体行列(老司教会)
福岡海星女子学院

◎福岡黙想の家

- 5月 2/5日クルシリオ
9日 外人司教の集まり
14/17日 大神学生黙想会
20/21日 大名町ヨコの会
22/23日 パブレスト宣教師の集まり
27/28日 善友サマリヤ人修道女会センター黙想会

教区大神学生紹介

神学科三年

山元 真君



「スータン姿の外人宣教師司教...これが私を司教職へと駆りたてたきっかけです」と語るのは、新田原教会出身の山元真神学生...

大名町教会建設バザー抽選券

当選者番号

- 1等 原動機付自転車(1名) 2990
2等 クッキングブックス 電気掃除機 卓上計算機(3名) 431 1225 2311
3等 オーブントースター(10名) 1259 1294 1759 1387 1380 2165 2509 1822 2067
4等 2バンドラジオ(ソニー) 0005(1名)
5等 聖書他(17名) 709 2113 1901 1476 112 1182 2310 1805 24 1309 2876 60 2614 796 1198 831 2747.

※引取期限53年5月28日まで

司教階まで...中心に地元の数...共同生活...に懸念をもち...「よし、何が何でも司教になつて、自分の教会で初ミサを献げたい」とファイトが湧いてきたのだと言つた。

熊本石材株式会社
熊本市島崎4丁目2ノ68
電話 52-3306 52-8622

大石真澄
福岡市中央区天神2丁目13番7号
(長銀ビル5階)
A I U(福岡支店内)
〒810 TEL 771-4761

石のパイオニア
高木石材株式会社
営業種目 外国産石材輸入加工販売
大石・御影石・各種石材
〒860熊本市段山本町2-21 TEL 52-2417
工場熊本市花園町41 TEL 56-0170 (夜間) 64-6781

人はパンだけで  
生きるのではない。  
シスター 金 井



母親 園長先生、小学二年になつた隆とこをなごがあらうたんですよ。

母親 ガサ、ガサ、ゴソ、ゴソ

母親 ウン、幼稚園でもつた本ば見つけよつと。かあちゃん知らんかね。

母親 どんげん本ね。

母親 祈りのつた絵本があつたやう。

母親 なんぞ急ぎやげん本ばさがつ気になつた。

母親 ウン、西田のおぼやちやんが病氣になつたやう。

母親 じゃけん、早よきにやうなると祈りばしよんと思つて幼稚園でいつぱいまつたげんを覚えてやんもんね。

母親 あの本が祈りのトラの巻き、かあちゃん、おやっはあごよかけん、かあちゃん

園長 「私はこのお母様のお話しをうかがつてうれしかった。園児の大半は、ノン、クリスマスチャンド、いつか神さまとふかく出會つて行くためにと出来る限り神さまについて書かれた本を園児のかたわらに置けるようにとつとめています。おかしもいけど食べたらおしまいですか。」

園長 「こんど忙しくて書棚の整理も出来ずにブックスタンドに新刊や雑誌を入れたばなしにしてはたんですよ。一父兄が見えたら、ついでで隠してお話していただよ。」

園長 ところが隠しているの目につくものなね。一父兄とお話してはつて気がついたのだけ。

父兄 先生、このおいてある本は拝借出来ますでしょうか。今先生がいらつしやらない間に少し読ませていたのですがちよと私が知りたいことでしたか。

(福岡聖パウロ女子修道会)

福岡小神学校入学生  
教区二ドミニコ会一  
五十二年四月、福岡小神学校に入学生者の氏名左の通り

古田 敏朗 (行橋教会)  
肥喜里隆浩 (行橋教会)  
依原 聖仁 (下三ツコ会、新居浜教会)

折橋の使徒会の意向  
(一般マス・メディアの正しい利用)  
(布教 報道機関に従事するキリスト信者の布教精神)

福岡、福音の光修道会シスター  
マリア・アケネス澁智子は、三月十七日病氣のため永眠、四十九歳

福岡、サン・モル修道会シスタークリスチン青木さきよは、三月三十一日脳血栓のため永眠、享年六十七歳。

四月、巨大名町教会で、司教座教会建設基金のバザー

四月八日浄水通教会で、福岡ジャンクフェスティン(九響帯任指揮者フォルカー・レニツケ指導)の第



一回定期演奏会が催され、盛會であつた。プログラムはバツハ作品集。

四月二十七日八王寺教会で、北九州カトリック婦人会委員会

五月三日浄水通教会から乙女峠祭りに参加五十五名

五月七日福音教会バザー

教会が世の終わりにまでキリストの救いの恵みをおたすために召命をおびた人が必要であること知らない人はない。また、信者の親は自分の家庭から導き召命の手がかりで

も願わないものでないと思つた。しかしながら、いさ吾が子(この道に)といつことになる

と、一応はたぬらうを感ずることも事実であらう。誰も自分から司祭職を望むものではない。……キリストでさふ父より受けなければ……と聖パウロも言つておられるではないか。まだ未熟の域を出ていない少年に本人の将来の意志を強制することにたははしないか? うまくいかずに普通の生活に切り替へねばならぬなつた時、吾が子が可愛想だ。それでは本人が自分の意志を達する時までそつとて置く方が賢い……。この様な親の思惑は止めどなく続く。そして何時しか期を失つてしまいかねない。

もともと、召命と呼ばれるものが世の中に姿となつて現れるには、二つの事がどうしても必要である。

その第一は、「神が呼ばれる」とでありもう一つは「人が勇氣をもつてこのお呼びに応ずること」である。「召し出し」という言葉がここから出たように第一の「呼ばれること」が重要である。そこで、神のみ声を聞き分け、召命が向つてくるを、自分たちのまわりの環境の中で見きわめる明るい信仰と、これにこたへる行動にまで移つていく事が是非必要となつてくる。

家庭の中の親が先づこれ程の信仰の心をもつてこの事に当らねばならない。

もともと家庭における使徒職の場は、家庭の中にでもある日常のいとなみの中にこそあるものであらたまつた説教や教理の説明だけに限定されてはならない。毎日の出来事の中で親の生活態度から子供達に肌で受けとめるようにして、自然に信仰の要素を身につけてゆくのではなかつたか。そこに両親の使徒職の場があり、自分の信仰態度が模範的に子供達の信仰の芽生えに役立ち、宗教教育の動力源となる。

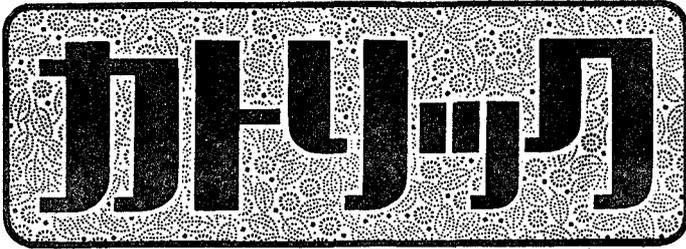
(茶山教会主任 (つづ)

その場合も少なくない。聖マニコととも、教会中世史を大きく色彩のアンジの聖フランシスコもその一人であらう。清貧と隣人愛の権化、現代人が喪失している宝を再発見するために、アンジ詣ではさきかである。▼古都アンジのたたずまいには、中世が溢みこんでおり、ほのかな香りを発散させている。だから坂を登きながら石左に見るのは、骨とう屋まがいの小店である。物売りの呼び声も聞かえない、静かな町に見える。清貧の聖者に少し氣兼ねしているであらうか、ローマのあくどと対照的である。▼二〇九年、聖フランシスコの人生の転機が、摂理的に用意されてた。サン・タマリア教会のミサ中、耳にした福音のことは「金銀や銅貨を帯に入れてはならない。旅袋も、一枚の上着も、くつも、杖ももつていってはならない。働く人は、当然、自分の糧を受けるはずであるから。」(マテオ10章。10)と。かれは福音を地をゆく修道会を、第一、第二、第三会とつぎに創立したのである。▼凡人にとって、与える喜びはきびしい、またかすんでいくかのようである。徳は「こわ」わと夢想するものではなく、実行してみることが大事、ものを手放す勇氣を試してみたいかが。清貧を美德と稱美する前に、黙つて実行しなければならぬ。そのために、何かを失なつたが、受ける宝は余りにも大きい。これがアンジの教訓ではと感

微光  
いつの世にも、ドラマチックな人間が写えられ、衆目を浴び、波

建築設計監理  
教会・修道院・学校・幼稚園・他  
菅建築設計事務所  
所長 菅 種雄  
福岡市中央区警固3-11-14  
TEL 092・741・8852

吉川病院  
院長 吉川 東陽  
福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



平田司教認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通39  
 福岡司教館  
 兼人 山田成章  
 発行編集 電話092-522-5139  
 電振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作  
 成資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部

### よ、人々の働きで園のぶどう

#### 教皇のメッセージ

教会を見  
 つめなさい

教会は、善き  
 牧者として、全  
 ての羊飼いのモ  
 デルとして彼の  
 集め導き続けて  
 いる主の群れて  
 います。教会は、主  
 が彼のこの群れ  
 を喜び迎え、保護している羊の群  
 れです。教会は、その子どもたち  
 が、いつの時代、どの国におい  
 ても育つ神の家族です。教会は、  
 目に見えない教会と精神的教会、歴  
 史的現実と信仰の神秘、きのうと  
 今日と永遠の教会です。公会議は  
 次のように言っています。「教会  
 は助け主である聖霊の導きの下  
 に、キリスト自身の手を導き続け  
 るために、唯一の目標をめざして  
 います。そしてキリストは真理を  
 証するため、裁くためではなく、  
 救うため、仕えられたためではなく  
 仕えるために、この世に「おられた  
 のです」(教会憲章3)イエス  
 が「自分の司祭職をはじめられた  
 のは、この教会のためでした。イ  
 エスが福音的勧告の善願を立てた  
 よう、聖別された命を高めたのは

## 福音的愛、使徒的熱誠

### キリスト教的勇気を(下)

この教会においてでした。イエス  
 が普遍的な真教という大愛を任  
 事を委ねたのは、この教会に對し  
 てでした。

#### 教皇のすすめ

あなた方若者へ、そして、それ  
 ほじろやない人々にも私は次のよ  
 うに申し上げます。「それらをも  
 つと愛し、あなたの召命を発見し  
 生きぬくために、そして主の恵みに  
 よって召命に忠実にとどまるため



に、これらの現実と真理をもっと  
 よく知るよう努めなさい」と。  
 しかし、私はあなた方魂の牧者、  
 修道者、修道女、宣教師、教師、  
 神学者、霊性教育、召命心理学の  
 専門家に申しあげたいと思いま  
 す。師であり、牧者であるイエス  
 とならなさい。これらの現  
 実を知らなさい。これらの真理を教え  
 励まし、魅力的に理解し易いもの  
 にしなさい。これまでどちがっ  
 た、よりよい方へ生活を変えな  
 めに、知らなければならぬこと  
 について無知の人は誰もいませ

#### 教会のための祈り

みことばである主よ、私たちに  
 光と勇気をお与えください。あな  
 たのお呼びに従い、今これを生きて  
 いる人々のため、司教、司祭、  
 助祭のため、あなたに聖別された  
 修道者、修道女のため、宣教師の  
 ため、聖なる教会によって組織さ  
 れ、認可を受けた使徒の内に、寛  
 大な心をもって愛と信託のために  
 祈ります。困難のうちにある彼ら  
 を支えてください。苦しみの中に  
 ある彼らを強めてください。孤独  
 の内にいる彼らと共にいてくださ  
 い。迫害の内にある彼らを守って  
 ください。忠実をますます強め  
 てください。

主に、あなたのお召しに心を開  
 いている人々のため、またお召し  
 に従うために、すでに準備してい  
 る人々のために祈ります。彼らに  
 あなたの「みことば」を教えてくださ  
 い。あなたの模範で彼ら打ち勝  
 たせてください。あなたの恵みで  
 彼らを叙階、修道誓願、宣教命令  
 の目標にまで導いてください。

みことばである主よ、彼ら全て  
 を導き、支えなさい。そして

れは、あなたのものであり、あな  
 ただけが伝えることのできる愛と  
 確信の力で、彼らは兄弟姉妹に向  
 かい、慰め、支えることのできる  
 のです。みことばをもって望みと  
 働き、私たちが共に働いてくださ  
 る神のみわざに信頼し(フィリッ  
 ピ2・13)、あなた方善きに、特  
 に、福音の宣教にもっと直接協力  
 するために、祈りと研究、準備し  
 てくださっている人々に、私の使  
 徒的祝福を心からおくりします。  
 教皇在位十五年  
 バチカンにおいて  
 教皇パウロ六世

#### 十、

福岡教区全体の青少年を司  
 牧するに当たって、各主任神  
 父様のもとで、青少年と共に  
 歩み養成するお世話で、次の  
 ような体制で今後努力したい  
 と思ひます。

- 一、青年会(竹森師)
- 二、高校生会(西田師)
- 三、J.O.C(西田師)
- 一九七八年五月十六日  
 福岡教区司教 平田三郎  
 教区青少年  
 担当司教 西田邦洋

#### 微光

パリ・バツク通りの  
 ふじきのメタイ修道院  
 付聖堂近辺には、福岡  
 教区の生みの親であるパリ外圍宣  
 教会本部やサン・モール修道会本  
 部が建てられている。この愛徳姉妹会  
 の聖堂には、終日、多くの善男善  
 女が溢れている。かれらは、間断  
 なく捧げられるミサ聖祭に与りな  
 がら、マリアを通しての「ふじき」  
 を祈願しているのであらう。右側  
 小祭壇には、特殊ガラス製の柩に  
 安置してある、聖カタリナ・ラフ  
 レの遺体を見ることが出来る。

▼八三〇年十一月二十七日、無  
 原罪のおとめマリアは、この聖堂  
 で、愛徳姉妹会の聖カタリナ・ラ  
 フレに現われ、「私が示すモデル  
 のメタイを作らせよ、信頼をもつ  
 てそれを身につける者は大きな恵  
 みを受ける」と説明したのであ  
 る。マリアのこの証言は、多くの  
 「ふじき」を生み、人々の心をと  
 らせた。一八四六年ローマで起つ  
 たユダヤ人アルフォンソ・ラチス  
 ボンスの大回心は、余りにも有名  
 である。これは善のつわさである  
 が、第二次世界大戦に従軍した一  
 信者日本兵は、軍衣の裏に縫いつ  
 けていた「ふじきのメタイ」に  
 命を救われた。銃弾をうけたメタイ  
 は粉砕されたが、身はかすり傷  
 さへ負わなかったという。超自然  
 は自然を破壊せず、それを完成  
 する。超自然の存在への信頼は、  
 不可能を可能にすることもある。

ふじきのメタイの愛用運動を展開  
 します。護身用のペンダントとし  
 ておすすめです。原罪なくしてや  
 どり給ひし聖マリア、御身により  
 頼み奉る、われらのために祈り給  
 へ。

<p>事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品</p> <p><b>(有) シオタ事務機・(株) 日本幼児社</b></p> <p>社長 カシミロ・塩田五郎</p> <p>福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)</p> <p>TEL 代表 092(521)-8266-7</p>	<p>Custom Tailor</p> <p><b>糸永洋服店</b></p> <p>福岡市中央区浄水通8-8</p> <p>TEL 531-3831</p> <p>夜間 521-0820</p>
--	---

パパさまは語る

聖霊降臨祭は教会の誕生日

私たちは今(五月十日)人類の歴史の中で極めて重大な一つの出来事の記念祭の間に立っています。

一つは、復活された神の子の光栄と神秘にみちたエジプト脱出、キリストの御昇天、もう一つは、聖霊による洗礼、ペンテコステの祝日です。

聖霊の御降臨は人類の歴史に新しい日を照らしました。教会の誕生日です。それは、教会が使命として与えられた、人類の超自然的恩恵のはじめです。

聖アウグスティヌスの表現を借りれば、聖霊が人間の身体における位置を占めるように聖霊はキリストの体(教会)中の位置です。

「聖霊は神の贈物、聖霊は神の愛、愛は自分をわたしたちに渡され、その現存と多様のお働きで自分の体である教会に神のしるしをさやみ始められたのです。」

「遠からずあなた達は聖霊の洗礼を受けるだろう、聖霊が力をお与え下さって、地の果てまで私のお言葉の意味を理解出来なかつたが、此の日の言葉を探りながら自分たちのうちに湧いて来る勇氣

◎祈禱の使徒会の意向 (一般)キリストの愛に生きる社会。(布教)宣教師の召命。

六月年忌の司祭 ◎トマス平田好師一九三八年六月二十一日帰天。

召命促進、役員改選など

教区信徒協の理事会

岡 福

四月二十九日大名町教会で、指導司祭青木師をはじめ教区内の理事信徒十名が集まって、教区信徒使徒職協議会の理事会を開催した。

重頭松尾会長から、日本司教団信徒使徒職委員会主催の九州地方集会(六月二、四日福岡県神志の家で開催、福音宣教についての浜尾司教の基調講演は四日に予定されている)の内容とプログラムの説明及び協力の要請があり、さらに信徒使徒職養成会(クルシリヨ)への多数の参加を勧誘した。

召命促進について 司祭の召命が激減しているのその対策として、召命担当司祭を任命していただき、教区内を巡回して召命への関心を高めるようにお願いする。また召命に関する経済的援助を求められれば、協力を

- 役員改選について 役員改選について 役員改選について 役員改選について 役員改選について

一般人向き「キリスト教教室」

佐賀教会で開く

「話しあひながら自由で自分の意見と述べキリスト教に関する確かな知識と教養のため」――佐賀教会では一般社会人を対象に「キリスト教教室」を開いている。

これは教区五十周年記念祭のモットー「キリストを知り、キリストを知らせる」内付けとして計画されたもので、四月二十一日から開講、毎週金曜日午後六時から、

それぞれの専門の司祭と信徒たちの座が予定されている。協力による講師陣で、十種目の講(会費無料)

五十周年誌製作費八五〇万円 創立五十周年記念行事費 残額カネドラ建設基金へ

教区創立五十周年記念祭に当たって、教区内外から寄せられた金額は、一四、二九万九、〇〇二円で、意欲深い記念行事を終了した。このうち、教区内小教区は、神の偉大なお恵みであった。このうち、教区内小教区は、神の偉大なお恵みであった。このうち、教区内小教区は、神の偉大なお恵みであった。

創立五十周年記念行事費収支決算

Table with columns for Income (収入) and Expenses (支出) for the 50th anniversary commemorative activities. Includes items like administrative costs, church fees, and construction costs.



内科、放射線科、循環器科、消化器科

正金診療所

院長 古賀明恭

福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階 休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (713-7912) 診療時間 午前10時～午後5時 昼休み 午後1時30分～2時15分 土曜日 午前10時～午後3時 昼休みなし

各種高圧ガス・溶接材料・その他

松尾産商株式会社

社長 松尾光敏

北九州市若松区藤ノ木1-4-23 TEL 771-3657



羊飼いの牧場

いつか来た道をたずねて

堤 敏雄 神父

めぐり大切だと思つて。さて自分は、

いつか来た道という北原白秋の詩を思い出すが、私が吉野に来た数日後、病人のとまろに出かけて或る事柄に気づいた。

それは過去に司祭叙階後四年間此の地に助任司祭として過したとき、赴任翌日から今度の場合と同じ病院に聖体、告解のためよこ通った道がある。当時と比べて三池争議のさやかきもなす存付しているが、大きな舗装路に変化し、周辺の森は姿を消し民家が並び別道路に見えたので、自分がいつか来た道は違つたやうに思つた。たがいにイエズスの出発点であり、またその終着点でもあった。「たがいにイエズスの心に主の御言葉を、たがいにカトリックの心とせよ」というのが、私は諸所の教会を彷彿したあと吉野に来て、既に七年一日のよきに慢然と生きてきた感がある。司教におけるキリストの心如何。自分を省みてやうと、その言葉の重みを感じ始めた此の頃である。

司祭は「ミサでキリストと共に」の司教地でのミサ、信者の信仰生活向上への努力、使徒的使命の確證と実行、其他司教生活諸般にわたつて「キリストのうちに」恩恵の源泉に向かうことを目標として、その実現に努める責務をおびている。いつか来たはずの神の限りない恩恵の出発点をたずね、お省する必要があり、自分に問ふの初心に帰つて省察することには極めて大切だと思つて。さて自分は、

「恩恵の道」に正しきよう歩んでいくか、と病院への道を、此の道たつたと確認して通つたように、その意味にあはめて自分に問いかけてみた。

「主は皆さんと共に」「また司祭と共に」。やはりミサのとき交互に繰り返すことばであるが、日頃その目標に向かつての努力はどうか。キリストにおいていつか来た道に結ばれる、まさにミサ聖祭はあの司教地の初ミサはいつまでもなく、いつか通つてきた恩恵の出発点であり、またその終着点でもあった。「たがいにイエズスの心に主の御言葉を、たがいにカトリックの心とせよ」というのが、私は諸所の教会を彷彿したあと吉野に来て、既に七年一日のよきに慢然と生きてきた感がある。司教におけるキリストの心如何。自分を省みてやうと、その言葉の重みを感じ始めた此の頃である。

あ司教の出発の原点は何であつたかを静かに心にとめて省察するとき、キリストにおいて相互に結ばれた信者たちの心にも目を向けてみなければならぬ。従つて彼らもまた通つて此の恩恵の道を確認し、信仰生活の現実を反

省する必要があり、自分に問ふの初心に帰つて省察することには極めて大切だと思つて。さて自分は、

(会合と催し)

◎平田 司教

- 6月3日 信徒協九州地区集会
- 4日 田川教会設壇式
- 6日 司祭月例集会
- 11日 八幡天教会設壇式
- 13日 司祭評議会幹事委員会
- 18日 老司教設壇式
- 25日 教区修女連誼会(泰星)
- 29日 司教の霊聖祝賀集会

◎福岡黙想の家

- 6月3/4日 信徒協九州地区集会
- 5日 福岡地区婦人の集い
- 10/11日 ビンセンシオ会
- 13日 外人司祭の集い
- 17/18日 西南大学生研修会
- 22日 茶山教会婦人黙想
- 24/25日 新永共同会

信徒会館落成

大楠教会

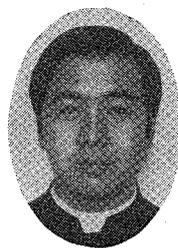
久留米聖母幼稚園の解体園舎を利用して建築中であつた大楠教会の信徒会館は、無事に落成の運びとなり、五月三十一時から、平田司教を迎えて祝別式を行った。市内の司教信徒(〇〇名)が祝賀につけ、新しい門出を喜び合つた。建坪三十二坪



教区大神学生紹介

神学科二年

松井 忠之



格のもち主である。

大自然が一斉に芽を吹く五月スルビス丘の若葉の季節は美しい。緑と赤銅色瓦の調和が異国情緒をかもし出す大神学校の三階8号室を訪ねてみた。遠く油山を望みながら将来の司祭を夢みて黙々と準備に励んでいるのは、小倉教会出身の松井忠之神学生である。現在、神学科二年、今春三月には宣教師任者に選任された。

「司祭になりたい」と思ひ始めたのは、ミサ答えをしていた小学生の頃です。ミサを聴ける主任司祭の姿を見、特に司教莊嚴ミサの侍者を努めた感激から、幼な心の中に神学校に入らうと心を燃やして続けた。小神学校で中学、高校を学んで後、四十七年大神学校へ入学、ラテン語、哲学神学と学び、特に聖書学では、「神でありながら人間」の姿にとつてこの世界に降りて来られた「フィリ・二五」キリストの姿に感銘を覚え、このキリストの姿こそ自分の司教像だ、と心に刻み込んだ。とポツンと語つてくれた。「あくまで司教目上への従順に徹した司祭になりたい」とテレビながら話す態度は、小羊のイメージ、もの静かなキリストの姿をかきま見た。やはりその司教像にふさわしく、当神学生も同じ型で、落つた、温和な性格のもち主である。

(文責・竹森)

巡礼 神の顕現と教祖の活躍により聖化された場所に旅をこの特別に恵まれた環境の中で祈りをささげることである。このように聖所への参詣を目的とする巡礼は、ふつと清めの式をもつて準備される。そして参加者は、集団的な旅を通して、自己の属する宗教的共同体への意識を深めるのである。したがって巡礼とは、いわば神を探索する行であり、かつ祭儀のなかで神と出会うことであるといえよう。イスラエルにおいてもひろくおこなわれていた。

(聖書思想事典より)

石のバイオニア

高木石材株式会社

営業種目 {外国産石材輸入加工販売  
大理石・御影石・各種石材

〒860熊本市段山本町2-21 TEL52-2417  
工場熊本市花園町41 TEL56-0170  
(夜間) 64-6781

保険に加入して車の  
運転を致しましょう、

大石保険事務所

大石 真澄

福岡市中央区天神2丁目13番7号  
(長銀ビル5階)  
A I U 福岡支店内  
〒810 TEL771-4761

熊本石材株式会社

熊本市島崎4丁目2ノ68

電話 52-3306  
52-8622

召命を育てる(下)

伊東 誠二

あかるい家庭内の信仰の空気が子供達の信仰の芽生えには普通に必要なである。

うれい事、悲しい事、特に辛いこと、どんな事が起きてても、神のみ言の方に向かっている両親を喜ぶ子はあはれである。

「親も人の子」感情の起伏の中で子供の目にも明らかな失敗もあり得るその時にも謙遜に静かに神に向き直る模範を親の使徒職つとめの中で貴重なものである。

召命 神の呼びかけを気付かせ、これに心える姿勢は、一家そろった信仰への努力の中で育てられてゆく。

信仰は少しずつでも明るくなつて欲しい。気分が明るくも貴重であるが、普通の事柄の中に神のお考えを両親が弁えて行動する心をもつては、時に応じて自分をありのままに示す時、実は子供に一番解り易い方法を神を教えることとなるであろう。

司祭職を志し、完徳の生活(修道者)を目標とするものは、それなりに教会の中では名譽な事、感心なこと受けとめられている。そして一般にこの様な人々を賞や賞賛を与えることはあつて前の事のように考えられる。

又、時には神学校で長い期間辛抱して目的進む姿を同情みだいな尊敬をさそつたり前思つていな。それは悪い事ではないが、召

命を子供達の中に育てるのは

命の崇高さが、外側ばかりのものになつてしまつたら大変だ。実に召命の本筋は、神が私たちに或る事を期待されるので、私たちの方から喜んでその事につき進むことにあるので召命はそれの人にとつては、他人様からの名譽でも同情でもない納得すくのはれやかな道である。

切角 わが子に召命のお恵みを願つたら、子供が跳び立って神さまのためにつくす事が何よりのよろこびである。これを身につけさせねばならぬ。

司祭や修道者の生活にかぎらず、洗礼による信者の生活も常に召命の立場で考えるように心得たいものである。父親の召命、母親の召命を考える場合に、自分にも使徒職が洗いて来るのを感じないだろうか？

朝晩の祈り、食前食後の祈り主日のミサ聖祭、すべてが信者各人の召命を育て、豊かに実をむすぶために役立つものと考える場合に、もっと真剣な心で信心のつとめがはたされるように信らなう。

この様な心で、家庭内に起きるあらゆる事柄が召命をうけたもの立場で評価されるのを、子供達も感じ取ることが出来たら、極く自然に神にお任せする事の意味を彼等なりに考えるようになるのではないだろうか。

召命を子供達の中に育てるのは

抑壓的に、家庭における親達の信仰態度であり、親が自分の召命の道を精一杯のよきよきぶをもちて生きる姿の中に子供は召命に心する心の張り合いをみとめようとするのではないだろうか。

世界中で召命の減少がなげかれてゐる。教会は信者に召命のために祈ることを願つてゐる。

取極め働き手が少ないから不便で仕方がないと言つてはいない。これは企業業の労働者集めである。召命を心からよめる(びつ)つ神の御旨に従つて生きる意欲をもつた人を、私たちの中から、力強いお導きによつて起して下さうと祈らう。

教会・修道院だより

五月十四日午前九時三〇分から熊本使徒團(旧少年の町)グラウンドで、熊本カトリック合同運動会が行われた。熊本市内四教会はかりでな、菊池教会その他の教会も参加し、熊本市の民が一つであることを楽しみ、感謝した二日であった。

五月二十一日光ヶ丘カトリック教会で、サザンがあり、盛況であつた。婦人会「自慢のライスカレー」に人気絶頂して、十三時半頃には売り切れる始末となつた。

五月二十四日朝モニカ諸石ミネさん(サン・モールの母)修道院心筋うすくのため自宅に死去。葬儀、サ及び告別式は、五月二十一日午後一時から光ヶ丘カトリック教会でしめやかに執り行われた。

六月四日(九日)まで熊本地区聖コロンバノ司祭の黙想会が、長崎黙想の家で催された。指導司祭はサン・スルピス大神学院のラフ・ランド師

五月二十五日午後一時三〇分(五時まで)子供の信仰教育にしたがふ信徒、修道者を対象にした「福岡地区聖理教師の集い」が大名町カトリック教会で開かれる。

「聖書と私たち」をテーマに、サン・スルピス大神学院のイエール師が講師として指導する。

非常にとつびな論議で恐縮だが、佐賀が生んだ古典「葉隠」がいまもって古く解釈しかなされていなく、その指摘した。がん二徹とどか、その意味あいの引用に、「葉隠」が必ず顔を出す。あるいは生命と引き換えにする責任の取り方などの場合に、「葉隠」がしばしば登場する。こ

うい「葉隠」の解釈は、戦争中の悪用された「葉隠」論の延長であつて、戦後三十年の今日でもいまだにこれがまかり通つてゐるのには不思議といふほかない。

「葉隠」が現代でも有用であるなら、つまり真に古典であるとするならば、それが成り立つ解釈がなければならぬ。三千年前の解釈をもつて、今日に適用させているのは、佐賀人の意図ではなからうか。私は、佐賀の「葉隠」の新しい理解をもつて、郷土が生んだ古典に真の生命を付与すべき責任があるのではないか。

葉隠を渡った海

安満山 牧

「武士道とは死ぬことと見つけたり」といふ冒頭の一節は有名である。しかし次のような章句は、あまり知られていない。

「人間一生まことにわすれかたき事なり。すいた事をして善すべきなり。夢の間の世の中に、すかぬ事はかりして苦を見て善すは愚かなることなり」

「葉隠」は死を説いているのではない。生を主張している。人間の生きる時間は、わずかであり、わすかの間生きる、というこの意味を、しきりに探してゐる。「生きても死にても残りぬ場なし」

「修行において、これまで成就したものは成り、成たものは成りではない。「葉隠」だつて佐賀の独自の思想もまま道にそむくなら、一生の間、不

がこれを説いたかどうかは、史学足不足と思つて、後より見て思ひ死にするところ、後より見て成就の人なり」

人間はよせん不完全な存在である。人間はよせん不完全な存在である。人間はよせん不完全な存在である。人間はよせん不完全な存在である。

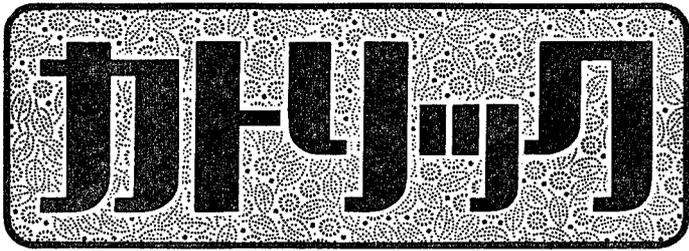
「葉隠」に対するユニークな評価が出てゐることを、重視してほしい。日本で古くさい、軍国主義の遺物的解釈を繰り返している間に、海に向かうのは、新しい照明を当てる、佐賀の古典に新しい生命を加えようとしてゐるのである。私たちがもう一度、改めて、「葉隠」を読み直さなくてはならぬのではないか。

かたくなな慮考癖が、そこさせていたのかもしれない。外国人はその点で、きわめて柔軟である。何ものにもとらわれな

い、自由な思考をする。「葉隠」に対してどうである。米田・ブリンストン大学のM・B・ジャンセン教授は「葉隠」を説いた山本常朝は、キリスト教を説いたに違いない」といふ。ドイツ中世の宗教家トーマス・ア・ケムヒスの「キリストのまねび」を読んで影響を受けてゐる、という。双方の死生観がそっくりだといふのである。「キリストのまねび」は「生きても死にても残りぬ場なし」と題して、常朝が生まれる約五十年前に、長崎で翻訳出版されてゐる。年代的には、符するものである。けれども日本が生んだすべからぬ思想は、なにも西欧の影響を受けたいものばかりではない。「葉隠」だつて佐賀の独自の思想もまま道にそむくなら、一生の間、不

建築設計監理 教会・修道院・学校・幼稚園・他 菅 種 雄 福岡市中央区警固3-11-14 TEL 092-741-8852

吉川病院 院長 吉川 東陽 福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



平田司教認可  
発行所 福岡市中央区浄水通39  
福岡司教館  
兼行集 山田成章  
電話092-522-5139  
振替口座 福岡42981  
定価 一部 20円

共同訳聖書作  
成資金募集  
一、募金額 五百万円  
一、方法 一口五百円  
一、送り先 本誌編集部

### 司教座聖堂と

## カトリックセンターを 力をあわせて建設しよう

### 司教教書

神のあわれみと聖座の計りに  
よって、宣教・司牧の任を託され  
た福岡司教は、この教書とともに  
教区の司祭、修道者、信徒一同に  
祝福を送ります。

私たちは、昨年の盛大な教区創立  
五十周年を、単なる過去の追憶  
懐古としないで、新しい時代に向  
う力強い飛躍の出发点としてと  
誓い合いましたが、私はその実現  
の具体的な第一歩として、司教座  
聖堂とカトリックセンター建設を  
決定いたしましたので、この司教  
教書をもって教区内の司祭、修道  
者、一般信者の方々の御理解と御  
協力をお願いいたします。

一、司教座聖堂

司教座聖堂は、初代教会から、  
司教を中心とする一致した神の民  
を表徴する建物とされてきました。  
司教はその聖堂にその座を置  
き、キリスト御自身から委ねられ  
た神の民を教え、聖化し、統治す  
る役務を果たすのです。したがっ  
て、司教座聖堂は普通通の小教  
区の聖堂とは異なり、信徒と司教  
の一致の象徴、教会それ自体の象  
徴であり、キリストの代理者であ  
る司教の教区司牧活動の中心の場  
なのです。

福岡教区の司教座聖堂である大  
名町教会は、すでに四十年前、日

中事変の最中、しかも物資入手困  
難な時代に、ホア神父様が、パリ  
外国宣教会の温い援助と、大名町  
教会の信者の方々の協力を得て建  
設なさったものですが、木造であ  
るために老朽化もひどく、そのう  
え白蟻に侵されて、今日では危険  
にさらなり、司教座聖堂としての  
機能を十分に果たせなくなりま  
した。さらに大名町教会周辺は、福  
岡市の中心街であるだけに、次々  
に建ちあがる高層ビルの谷間にあ  
って、現代のカトリック教会のイ  
メージを損っているおそれもあり  
ます。

二、カトリック  
センター

教会はキリストの生きた神秘体  
であり、常に発展し成長しなけれ  
ばなりません。その意味で、宣教  
司牧活動は教会にとって本質的特  
徴なのですが、現在の福岡教区が  
この教会の本質的活動をより効果  
的に進めるためには、活動の中心と  
なるべきセンターの建設が要望さ  
れます。

第一バチカン公會議以来、日本  
の各教区でもこの種のセンターが  
建設され、教区の活動と発展に大  
いに寄与しています。福岡教区で  
も、教区及び各種団体の事務所、  
集会、講座、研修、会議などのた

めの場所の必要が痛感されます。  
少なぐとも、現在、大名町教会の  
横にある旧聖堂では、とても右の  
ような要求に応えることができな  
いかつです。そのために、福岡教  
区の新しい門出にふさわしいカト  
リックセンターの建設が強く求め  
られるわけです。

三、実現の時は来た

私は、先任森原司教様同様  
福岡教区長に任命されたときか  
ら、教区司教座聖堂とカトリック  
センター建設を望んでいました  
が、種々の事情のために、残念な  
がら今日まで実現するにいたりま  
せぬした。

前教皇天使は、三年前の公式訪  
問の際に、教区を中心とする司教  
座聖堂を改築し、教区宣教司牧セ  
ンターの建設を強くすすめてられ  
ましたが、今年一月福岡に来られた  
ガスバリ現教皇大使も全く同じ考  
えでした。

私は全教区民が一致協力して  
司教座聖堂とカトリックセンター  
の建設に立ちあがり、福岡教区  
の長年の夢を実現し、新たな力と勇  
気をもって、洋々たる未来に向  
うべき時が来たかと考えましたので  
教区顧問会司教評議会などで討  
議していただき、相談した上で、  
現大名町教会敷地内に、司教座聖

堂とカトリックセンターを建設す  
ることを決定いたしました。

四、一致協力しよう

司教座聖堂とカトリックセン  
ター建設の前途には、共にその解  
決に努力しなければならぬ種々  
の困難な問題が山積しています  
が、とりわけ経済問題は現実的で  
深刻な問題です。

私は決して贅沢で、豪華な建築  
にしようとは思いませんが、しか  
し美しい神の家、神との静かな語  
らいを助けるにふさわしい司教座  
聖堂、さらに活発で効果的な宣教  
司牧に実用的なセンターとして、  
現在だけではなく、後代にも十分  
その機能を發揮できるものにな  
ければならないと思えます。しか  
し、世界の経済情勢は大きく変わ  
り、今日の日本の教会は今まで  
よつに外国の援助にはたよれず、  
自力で、たとえいかに困  
難でも、自活自営の道をたどらな  
ければなりません。

司教座聖堂に關しましては、大  
名町教会の信者さんたちは、「自  
分の教会は自分たちの手で」をス  
ローガンに、力を合わせて、募金  
に奔走して下さっていますが、私  
は、教区的な行事や式典が行われ  
る司教座聖堂ですから、教区全体  
で協力すべきだと思います。教区  
の中心、教区の本家といえる司  
教座聖堂建設に、分家の小教区が  
心を一つにして協力することは当  
然だと思っております。

一枚の瓦があつても何の役にも  
たちません。しかし一枚一枚の瓦

の集合は、家を立派に雨から守り  
ます。はてしなく広がる大海原  
も、もろをたせば一滴一滴の水  
の集合だといえるでしょう。

たしかに私たち一人一人の力は  
あまりにも小さく、無能に等しい  
とさえいえるかも知れませんが、  
しかしこの小さな力と努力、そし  
て犠牲の結果は、私たちが想像を  
はるかに越えた大きな力となり、  
みことな祈りの家、活動のセンタ  
ー建設を実現するにいたるでしょう。  
私は福岡教区民が、ぞつぞつこの大  
事業に一致協力して下さるよう心  
からお願いいたします。

私は皆様のこの一致と協力が、  
単に可見の建設だけに終結せず、  
教区全体の共同責任を強め、一致  
の精神を深め、教会的自覚、自  
めさせる機会となり、さらには理  
想的教区づくりにつながるものと  
心から信じて疑いません。そう  
であつてこそ、このたびの建設は名  
実ともに教区に力強い再出発とな  
れるのです。

私たちのこの企画の上に、父なる  
神の光りと力と祝福があります  
よう祈ります。

一九七八年六月一日  
福岡教区長  
司教 ペトロ 平田三郎

「**按手**」手は言葉とともに、  
もともと表現力の豊かな意志表  
示の手段の一つである。手は、ぶつ  
つ力の象徴として用いられ、とき  
には神の霊の象徴にもなる。だれ  
かの手に手を置くこと、つまり按  
手はたとえ祝福のためといえど  
も、手を上にあげることを以上の意  
味をもつており、実際に相手に触  
れて自分のうちにあるなにかを伝  
達する。(聖書思想事典から)

福岡教区長  
司教 ペトロ 平田三郎

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

**有) シオタ事務機・(株) 日本幼児社**

社長 カシミロ・塩田五郎

福岡市南区大楠2丁目23-15 (西田ビル2F)

TEL 代表 092 (521)-8266-7

Custom Tailor

**糸永洋服店**

福岡市中央区浄水通8-8

TEL 531-3831

夜間 521-0820

パパさまは語る

聖体的一致の神秘こそ  
キリストの司祭的祈り

聖体についてお話しするのは説明よりも黙想に皆さんを導き入れる事をもっと目指しているためです。ミサの「記念」としての価値を考えて見ましょう。

イエスがパンとブドウ酒の外観の下に御自分の体と血を現存させられるのは十字架の犠牲そのものを、後々まで私たちと共に祭壇上で実現するためでありました。このいけにえを世に救いを与えたものであります。

「主が来るまでこのパンを食べ、この杯を飲んで主の死を待たせよ。」(コリント前十一26)です。

「世のすべての罪の身代わりとして自らを献げる神の仔羊(ヨハネ一29) イザヤの言う「苦しみの人」(イザヤ五三13)でありましたが、主が聖体に於て信者に提供される招きは、信者がキリストのいけにえにあづかると、各自の日常生活のあらゆる苦しみがキリスト御自身の救世のための奉獻の振りがりの中に含まれ、その最終の完成が復活の光栄まで高められようことである」と云う。

此の世の私たちの苦しみが無駄な労苦に終わらない事、もしも私たちがキリストのいけにえに合致させられているなら、人間の苦しみが、神の子の御苦難の贖罪の価値を帯びさせられているのです。第二に、いけにえの捧げの実に、ついて考えて見ましょう。キリストの体と血を捧げるとは、キリストの生命とその奥体全部三位の裡における実体的な神の生命への参与を意味します。

「彼等が一つになるように」(ヨハネ十七章)のイエスの司祭的祈りの目指すところがここにあり、解のものと一つになるというのではなく、実にこの聖体的一致の神秘を、そ彼ほ切に祈られたのであります。

「私たちがすべてに、一つのパンしかないのだから、わたしたちは一つの体、神秘体を形成する。私たちが皆また一つのパンにあづかっているのだ。」(コリント前十一16) 聖パウロの言葉は御聖体に対する根本的な直感に基くもので、初代教会のアカガがそうであったように、二十世紀の祭壇も、私たちが、自ら御自分をなごめられ、自分自身を私たちに与えられた愛にあづかる事を自指して聖なる食卓に近づきましょう。(五月二十八日聖体の祝日のミサ説教から抜粋)

七月年忌の司祭

◎ヨゼフ・ブルトン師一九五七年七月二十五日  
◎ルネ・ルイエ師一九七〇年七月二十八日帰天。

祈禱の使徒の意向

(一般) 教会と諸国家の関係  
(布教) アメリカ少数民族における宣教師の増加

信徒使徒職

福音宣教について

研修と実状報告

九州地区集会

信徒使徒職委員会九州地区集会は、六月三日(土) 四日(日)、福岡の一黙想の家で開かれた。

東京の本部より委員長浜尾司教、副委員長杉田師、本部員の坂本相良、佐無田、鶴巻の各氏、福岡地区より松尾、鬼木、山田の諸氏、それに長崎地区の井上、西田の両氏、大分地区より赤岩氏、沖繩より大司教が集まった。

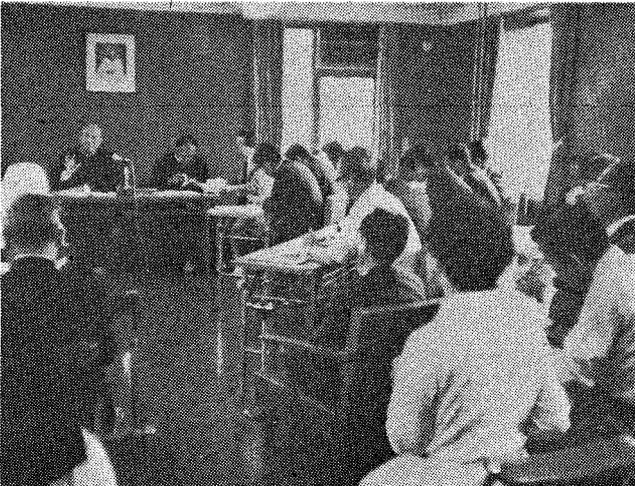
会は三日の午後四時すぎ、杉田師の福音宣教についての話にはじまり、参加各氏の自己紹介が、自己の信仰の体験とも行われた。

夕食後、平田司教が見えられた。このように励ましの言葉があった。「福音宣教についてはキリストが福音を自ら体であり、キリストは使徒自身であり、更に使徒をつかわされた。それでつかわされた教会が自分自身の回心と福音の使命に徹しなければならぬ。

私たちが生活の証しだけでなく、口でも証をしなければならぬ。そして皆誠は求心力と遠心力の調和のとれた心の人になっていただきたい。」

その後、夜半まで各地区の実状と、それについての質疑が行われた。

翌四日は九時より浜尾司教による福音宣教の基論講演があり、これは福岡地区の各教会、長崎よ



九州地区集会

り修道者、信者など約四十名が参加し、盛会であった。

浜尾司教はパウロ六世の「福音宣教」をキリストにして、次の五

つ点から説かれた。

一、なぜするのか。教会はまさに宣教のために存在している。皆が幸せになるために自分が存在していることをささぐらう。私たちが神の国のしるしの道具として、福音宣教をしなければならぬ。

二、だれのために。すべての人は福音宣教を受ける権利と義務を

持つているし、私たちはそれを邪魔してはならない。どんな人もキリストを知りたがる権利がある。

三、何をするのか。物がなければ不幸なことはない。これが現代の風潮である。私たちが本心に良いものは何か、真に大切なものは何かを人に知らせなければならない。それは価値の転倒をさせること、これが福音である。

四、どのように。福音は証しによって宣べられる。その証しは生活と行動による。そしてこれに説明が伴わなければならない。これによって人たちの生活を刷新させ、共同体たる教会に入れることに、私たちが信じている所、すなわち家庭と職場でなければならぬ

五、だれとともに。私たちはこの福音宣教を一人でするのでなく、仲間とともにするのであり、仲間を必要としている。欠けているのは熱意である。私たちが神がお使いになる道具であるということに確信を持つよう。私たちは口実をつくらず、口実をさがし、口実をつくらず、ひきつづき、質疑応答に入っている。昼食後、午後は各地方委員より今後の活動と展開について話し合いがあった。

本部員から、十月に全国集会が行われるのでその時までに、より具体的な発展と、活動の発表を期待しているとの要望があった。

最後に浜尾司教、青木、杉田師の共同司式によるミサが全員参加のうちにさげられ、派遣の祝福があつて、午後四時終了した。

深堀(仙)司教入院  
平田勇師も

高令のわりに元気にみえた深堀仙右衛門司教は、去る五月二十七日突然脳血栓のために、湯布院町の厚生年金病院に入院した。当分の間面会禁止ということになっている。聞くところによると、毎日機能訓練のため、精ましいほどの精進、加療を続けているという。一日も早い全快を祈るものである。

また、西新教会の平田勇師は、自宅療養の毎日であったが、六月一日病状悪化し市内の吉川病院に緊急入院した。肝臓疾患と糖尿病の疑いがあると聞いている。最近の病床の師はかなり安定した状態、時に笑顔を見ることがあるといわれている。退院の日を祈る。

内科、放射線科、循環器科、消化器科

**正 金 診 療 所**

院長 古 賀 明 恭

福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階  
休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (713-7912)  
診療時間 午前10時～午後5時 昼休み 午後1時30分～2時15分  
土曜日 午前10時～午後3時 昼休みなし

各種高圧ガス・溶接材料・その他

**松尾産商株式会社**

社長 松尾 光 敏

北九州市若松区藤ノ木1-4-23  
TEL 771-3657



羊飼いの牧場

宣伝と宣教  
鶴野泰年神父

「カトリック教会はごですか、子供を集めてはじめて幼児教育、その名のもとに直方の信頼をかり得たのである。」

「カトリック教会を知らない人は、いっても平和幼稚園を知らない直方市民はいない。」

前任者のドレル師は任務の引き継ぎの際、「私の失敗はカトリック教会よりも平和幼稚園を有名にしたことです。」

戦後三十年の直方は筑豊の飯塚、田川と同様、石炭の盛業に栄えられた人々の哀れを秘めた悲しい歴史を有している。

山肌から吹き出すガスの白煙が、昔を忘れたい人々に執拗にとりすがると。

こうした歴史の中に一人の外人宣教師が介した。青い目のフランス人「ヨゼフ・ドレル先生」という名前が現役を退いて五年の今日でも、いまだに人々の口にのぼる。

社会の栄枯盛衰に左右されず、人間の深奥にだけ目を向け、それをとらえてはまななかつた師の生涯は曇りなきまななかつた。

◎平田 司教  
7月1日 聖マリア病院新生児小児救急医療センター落成祝賀式  
2日 司教会監信式、創設  
6日 聖書週間委員会  
7日 共同祝聖委員会  
10日 トラヒス、総長選挙  
11日 教区司祭評議員総会  
11日 青年担当司祭会議  
25日 幼稚園園長会議  
30日 信徒使徒職福岡地区集会

◎福岡黙想の家  
7月2、3日 パンテスト外人信徒の集い  
7月10日 福大生英語ゼミ  
15、16日 福岡地区青年の黙想会  
20日 聖公会の祈禱会  
7月23、24日 春日原パンテスト青年会の祈りの集い  
26、29日 鶴葉学園中学校生8月の黙想会  
7月31日、8月5日 ネメシエキ師の夏の神学研修会

宮城沖地震の被災地救援カンパ よろしく

「承知のとおり、先般東北地方をおそった宮城沖地震は、各地に甚大な損害を与えて、仙台教区も司教館をはじめ教会、修道院、学校などが修復困難などの被害をうけているのである。

福岡教区はカタクス・シャパンよりの要請にあわせて、仙台教区の見舞金募集の中心になったので各位の協力をお願いする。見舞金は七月末日までに司教館へ。

教区大神学生紹介

哲学科二年 畠山 真理男



「自分に敵しく、勉強、犠牲の両面で徹底的に自分を鍛えながら司祭職に挑戦したい」と語るのは、畠山真理男神学生、四十三年四月に小神学校へ入学、中学高校を経て、四十九年四月、大神学校へ入学、現在、哲学科二年生である。

もともと、出身は福岡市西新田が、父親の勤務の関係で、現在は長崎市に家族は住んでいる。

大神学院生活も中盤に入ったところで、今が一番大切な時期、と本人も言う。小神学校時代からの、過去十年間の、いろいろの事柄も思い出される。「かつての同級生も、今では自分ひとりだけになったことを思えば、やはりさびしさは隠しきれない。しかし、彼らに代わって、何としても最後までがんばり進まなければ、と自分なりに言い聞かせています」と語る言葉も重々しい。

目下司教館は？と問えば、「九十九匹の羊を野原において、いなくなった一匹の羊を探し求める、あのよき牧者としてのキリスの姿だ」とはっきり言い切る。司祭になった、個々の信者を訪問し、個人的な接触によって、ひとりひとりの信者をよく知り、事情、悩み、苦しみを共に語り合いながら、彼らを教会の門、柵内に導きたい、と語るその目の輝きが印象的だった。

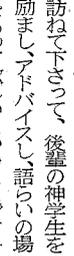
今の自分にとって、上級生の存在は大きいと言つ。同じ道を歩み同じ釜の飯を食う先輩、上級生とともに、将来の「我が教区」を担う者同士が、来たるべき「我々の時代」を語り合い、励まし合う時、そこに、勇気と希望、ファイアも自然に湧いてくる。と語る姿がなんとも頼もしい。

「今、自分が一番望むことは、先輩の神父様方が、もっと母校を訪ねて下さって、後輩の神学生を励まして下さい、語り合いの場をもつて欲しいということです。」と訴える当神学生の胸のうち。先輩諸師、信者の皆さんの理解と励まし、そしてお祈りをまろしくおねがしたい。

(文責・竹森)

第五回 結婚講座案内

一、日時 八月二十四日(九月九日の毎週木曜、土曜日午後七時~九時)  
二、会費 一人一、五〇〇円  
三、場所 大町カトリック教会



熊本石材株式会社  
熊本市島崎4丁目2ノ68  
電話 52-3306  
52-8622

任意保険に加入してから車の運転を致しましょう。  
自動車、火災、傷害、海外旅行傷害保険、保育園、幼稚園児を守る、企業賠償保険等々  
福岡市中央区天神2丁目13番7号 支店内 (長銀ビル5階) AIU福岡支店  
大石保険事務所 大石 真澄  
〒810 TEL 771-4761

石のパイオニア  
高木石材株式会社  
営業種目 外国産石材輸入加工販売 大理石・御影石・各種石材  
〒860 熊本市段山本町 2-21 52-2417  
工場熊本市花園町 41 TEL 56-0170 (夜間) 64-6781

「旅する教会」と言われる中で特に流動性の強い現代社会の現象の影響を受けて、信徒の教区内への転出転入者も、年間にかなりもの数にのぼっている。

今春、就職、進学、のシーズンに、各小教区の主任司祭、信徒の皆さんに、転出転入者に対する思いやり、御配慮を呼びかけて見たが、各小教区独自の方法、協力して下さっていること信じて止まない。

中でも、特に多い長崎教区から福岡教区への転入者については、再三にわたって、各教会で、一覽表を送付して協力を仰いだが、この春（三月から五月まで）の、長崎教区からの転入者について、各教会別に、人数を一覽表にして左記にまとめてお知らせし

### 転出転入者に対する配慮を！

町通丘新島宮塚山崎楠島寺町崎倉司港畑川松	40,270	飯水直田新行古日留野村郷郡里津島賀雄久	8,000
名浄水力野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	30,500	大野今本小伊唐鹿佐武多	22,500
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	18,473	大野今本小伊唐鹿佐武多	5,000
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	18,100	大野今本小伊唐鹿佐武多	5,200
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	10,000	大野今本小伊唐鹿佐武多	41,560
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	10,000	大野今本小伊唐鹿佐武多	14,483
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	15,040	大野今本小伊唐鹿佐武多	14,235
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	6,000	大野今本小伊唐鹿佐武多	28,000
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	11,440	大野今本小伊唐鹿佐武多	6,600
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	17,762	大野今本小伊唐鹿佐武多	1,121
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	5,000	大野今本小伊唐鹿佐武多	75,000
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	10,000	大野今本小伊唐鹿佐武多	15,000
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	67,741	大野今本小伊唐鹿佐武多	6,776
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	23,000	大野今本小伊唐鹿佐武多	5,000
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	6,600	大野今本小伊唐鹿佐武多	15,000
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	35,133	大野今本小伊唐鹿佐武多	10,000
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	28,096	大野今本小伊唐鹿佐武多	5,000
西野高吉茶箱大東八天神小門戸湯若	19,200	大野今本小伊唐鹿佐武多	3,080
合計		合計	891,639

（4月30日）

鳥栖	10,000	鳥栖	10,000
子島	12,600	子島	12,600
尾吉	5,600	尾吉	5,600
渡人	8,750	渡人	8,750
本健	6,500	本健	6,500
池田	11,000	池田	11,000
水俣	26,000	水俣	26,000
俣水	4,550	俣水	4,550
山江	15,000	山江	15,000
津崎	12,185	津崎	12,185
名取	15,000	名取	15,000
代司	13,000	代司	13,000
玉手	8,000	玉手	8,000
八老	26,500	八老	26,500
合	20,522	合	20,522
計	20,000	計	20,000

孤独を救済の中に新しい仲間を求めている離教青年に対して、主任司祭、信徒、特に青年たちによる接触、誘い合わせ等で、新しい顔に對するキリストの愛に基いた配慮と協力をとをお願いしたい。

（国内移動教区担当竹森勇）

名 215122111122の  
 塚司新橋市倉川取崎代津所の  
 転入者 215122111122の  
 現居地 215122111122の  
 長崎教区(53年) 215122111122の

### 第八回総会開催

#### 福岡教区修女連

六月二十五日午前十時から、福岡教区内の修道女約一〇〇名の参加のもとに、福岡教区修道女連盟の第八回総会が泰星学園高校で開かれた。新役員紹介と会計報告の後、中食をほさんで、仙台教区の佐々木師による講話「これからの福音宣教」と「これからの教会の在り方」があった。とくに、世界に開かれた教会、中でもアジアの開發途上国との兄弟的交わりと分かち合いの必要性についての教会の姿は、参加者一同に深い感銘と反省を与えた。ついで、二時二十分から平田司教司式のミサと与り、少し早目ではあったが、司教のご愛の祝賀を行って三時三十分解散した。

なお、新会長に援助修道女黒崎修道院のシスター八木橋が選出された。

### 高らかに聖体賛歌

#### 快晴の福岡、熊本で

晴天に恵まれた五月二十八日の聖体の祝日を期して、午後二時三十分から、老司教会で、福岡市内の教会会同主催による聖体行列があった。

平田司教をはじめ市内の司祭、修道女、大神学生や小神学生、信徒など多数の参加を得て、久方ぶりに福岡での熱い聖体デモンストラシオンを体験することができた。

平田司教の説教の後、老司教会から海星女子学園フランシスケン修道院まで行進、そして再び山内師の説教に耳を傾け、祈りと賛美歌のうちに聖体への信心を高めた。老司教会の聖体賛美式で解散。また、六月四日午後一時三十分から、熊本市島崎教会で、恒例の聖体行列が行われた。市内の司祭、信徒三〇〇余名が、島崎教会の臨時主任ヤングキャンパス師持の聖体を中心、教会からフランシスケン修道院まで聖体への信心を高らかに示した。修道院聖堂でのベネジクションをもって終了、冷たい飲物に喉をうるおしながら談笑、散会した。



福岡の聖体行列

▽五月二十二日九州地区信徒使徒職協議会代表者会議が開かれ、新会長に村松正俊（戸畑）副会長に松尾光敏（若松）副会長に頭島勇（八王子）事務協理に岡司（会計）武田清治（小倉）理事に深堀博（黒崎）片岡光男（門司港）泉流（新田原）監事連立幸治（行橋）の諸氏が選任された。このほか、天神町、湯川教会から一名づつ理事に出席予定。

▽六月十八日午前十一時から、熊本地区信徒協理理事会が本渡カトリック教会であった。

▽八月六日午後一時から四時まで、泰星学園高校で映画「フィリッピン教会の現状」とイエズス会司祭山田経三師の講演、会費三〇〇円



熊本、島崎で

**建築設計監理**  
 教会・修道院・学校・幼稚園・他

**菅建築設計事務所**

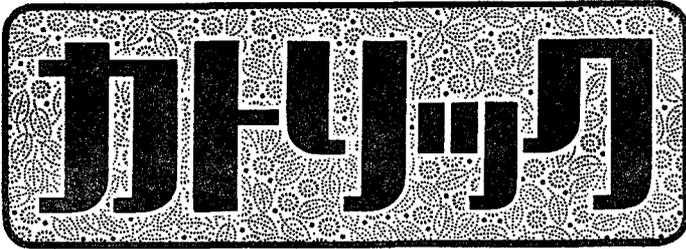
所長 菅 種 雄

福岡市中央区警固3-11-14  
 TEL 092・741・8852

**吉川病院**

院長 吉川 東陽

福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



平田司教認可  
発行所 福岡市中央区浄水通39  
福岡司教館  
兼人 山田成章  
編集 電話092-522-5139  
電振 替口座 福岡42981  
定価 一部 20円

共同訳聖書作  
成資金募集  
一、募金額 五百万円  
一、方法 一口五百円  
一、送り先 本誌編集部  
寄附者・一万円 (村上千恵子)

## 信仰の真理に仕え、それを 探し求める者に伝える

教皇パウロ六世は、教皇職十五周年目に当たって六月二十九日の、聖ペトロ・聖パウロの祝日の感謝ミサにおいて、二天使徒と共に歩み続けてきた道をかりかえり教皇職が何であるかを説教された。ここにその一端を、伊東師の訳述で紹介する。

### ＜教皇職＞

敬愛する兄弟達、親愛の子であるパウロ、パウロ両使徒の教会の祝日にあたって、いつもの年より特別な深い両使徒の印象を私のうちに甦らせています。

毎年の祝日であるのに加えて、私の教皇職十五周年目に当たり、私は八十才、人生のなをそれを迎えていくからです。

ローマと全世界の教会のゆるがな(二つの柱であるペトロとパウロの言葉が、今更の様に教皇の胸に迫っています。

「あなたはキリスト、生ける神のみ子です。(マテオ一六の16)」  
「私はよに戦いをたたかひ、走るべき道のりを走りつゝ、信仰を守った。(二・テモテ・四の7)」  
ペトロは、カイサリアのフィリップで、パウロはこのローマの獄中で、テモテへの手紙の中で自分の使命中の使命を叫びつづけるので

私も人生の極点に来た今、教会と世界の前に、同じ立場、同じ言葉を書きかえし叫びつづけます。  
ペトロの任務は、信仰の真理に仕えること。そのためにキリストは「兄弟たちを固めよ」と再されました。(ルカ二三の32) またこの真理を探し求める人に伝えることでもあります。キリストも使徒

に向かつて、汝等にきくものは私にきくのである。(ルカ九の16)

ペトロは、キリストの現われの時「光榮と誉れをもちたらず」この信仰の真理を、金よりも貴重なものとして示します。(前ペトロ一の16)

この信仰の真理は、人間の思索の結論ではなく(後ペトロ一の16)キリストから使徒達を通じて遺産のようにして教会に残されました。使徒はこの信仰の宣教師なのであります。彼等は主に倣って死をもつてこれを証しました。

ペトロの任務はその後継者の中で同内容をもつてつづけられてゆへです。

私も主の御計画に刺戟され、目醒めて倦くことなく私の在位十五年を過ぎて来ました。「信仰を守りて」と、正義の主のみ前で証言するために平安を準備しつつある私の教務を皆様も思い出しつづけて欲しいです。主に対する全備の愛の奉仕の道は時には苦痛のもともでありました。

「主よ、あなたをおいて誰に行きましよう。あなたは永遠のみ言葉を持つておられます。(ヨハネ六の68)」

彼ひとり真理、彼ひとり力、彼ひとり私達の救いでありました。彼によって力を得て私達はまた使命の道をつづけましよう。

特別にこの十五周年にあたって皆さんにお願ひしたいのです。私と共に主に感謝の祈りをささげて欲しいのです。主は本日まで私をこの使命において助け下さいませ。私はペトロと共に、今こそ主はまじり、その天使をつかわして下さった。(使徒行十二の11)との実感を心に感じつづけておられます。

「聖ペトロ、聖パウロよ、おんみ等はキリストの御名を地の果てまで持つてゆき、おんみ等の愛と血で証しつつ教会を支え護つて生き、苦しめられました。」

この教会をいまもなお、真理と愛のうちに守り、その子等のうちに神のみ言葉に對する全面的な忠誠をお祈り下さい。聖体と他の諸秘跡より流れ出る聖性、信仰におけるさわやかな一致、相互愛における親しみ、牧者に対する建設的な従順をおねがひいたします。

### ＜微光＞

かつて、ローマのロッセオ(フラビオの円柱場)の廢墟に立ち、取り立てられたことがある。ここは紀元七十二年、バスシアノ皇帝によって創設され、人間対人間の、人間対猛獣の格闘技の見物のために五万人を収容できたが、敗者のファイト・マネーは死であつたといわれている。その上、幾多の殉教者の血が殘酷に流された場所として忘れることができないからである。▼アンチオキアの聖イグナチオ司教もその一人であつた。紀元二〇七年アンチオキアで捕えられ、ローマへ護送される途中立ち寄つたスミルナで、ローマの信徒につきのよに認めていた。「私がキリストと一致する絶好の機会は今のはかない。私は神の妻である。キリストの清いパンとなるために、野獸の齒の挽臼でおし潰されねばならない。また誰にも私の屍を埋葬する勞をかけたくないので、野獸どもが私の体をおます所なく食いつくすやうに望む」。文字通りライオンの餌食にされ、八十三年の聖なる人生を全うしたのである。▼殉教者はキリストの教を忠実に証しするために、生命を捧げた人である。人間は神の求めにいつも応じ得るために、神の愛が刻印された生命を大切に育ててゆく義務がある。現実には、自分のために生きることが容易であるが、神のために生きることが信仰の成熟したには困難である。信仰は知識だけでは成り立たない、豊かな信仰の体験を重ねていく必要がある。知識は頭で、信心は心を豊かにすると思ふ。

### 八月年忌の司祭

- ◎エミール・ペノア師一九六六年八月六日
- ◎アルベルト・フルトン司教一九五四年八月十日
- ◎ミカエル木村義司師一九六七年八月十四日帰天。

### ＜祈禱の使徒会の意向＞

(一般) 聖母マリアに對する信心(布教) 南米におけるキリスト教



事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

**(有) シオタ事務機・(株) 日本幼児社**

社長 カシミロ・塩田五郎

福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)

TEL 代表 092(521)-8266-7

Custom Tailor

**糸永洋服店**

福岡市中央区浄水通8-8

TEL 531-3831

夜間 521-0820

〈教区大神学生紹介〉

哲学科二年

松川 安一



六月も下旬になると、スルヒス丘の神学院内はあわただしい雰囲気...

五〇年三月に熊本県の鹿本高校を卒業して、同年四月に大神学校へ入学、現在、哲学科二年生、菊地教会出身である。

大神学校生活も中継ぎさかか...

今一番希望するのは、卒業生の神父様方、特に、教区の邦人司祭ともっと接して、話してみたい...

「心のともしび運動」支援 八月、封筒による特別献金で

二十五年前、メリノール会によつてはじめられた「善い救者の運動」は「心のともしび運動」とも呼ばれている。

暑中お見舞申し上げます

昭和五十三年盛夏 福岡司教 平田 三郎 カトリック編集室一同

聖ペトロの献金 (6月25日)

Table with 2 columns: Donor Name and Amount. Includes entries like 吉渡軍池俣 9,500, 人本健菊水 12,000, etc.

被昇天祭と少年、私

F・Y

45年前のタイムカプセルを開けた「被昇天祭」は、どんな姿を書きとめていたであろうか。

神学講座要項決定

福岡

清純な天使のように愛むるから不思議であった。勿論そのためには心の清め(告解)が絶対条件として要求された。

Table with 2 columns: Date and Topic. Includes dates like 9月12日 (火曜日) and topics like 講義科目および担当講師.

内科、放射線科、循環器科、消化器科

正 金 診 療 所

院長 古賀明 福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッパーズプラザセンタービル7階

各種高圧ガス・溶接材料・その他

松尾産商株式会社

社長 松尾光敏 北九州市若松区藤ノ木1-4-23 TEL 771-3657



羊飼いの牧場

### 自分を大切に

黒川 博神父

今年もまた名名の聖人の祝日が近づいた。福岡の方から電話が来た。「又お伺いしたいが、何日がいいでしょうか」「そちらの都合がいい日どうぞ」「暫くしておろかえし電話がかかり「〇〇日にお伺いします。」と、その前日台風3号接近のニュース。急いで日程変更、ほかの日を指示した。実は昨年大南大庭を水びたしのなかを、ずぶ濡れで多勢来られた。なかには八十才の人も居られ、狭い司祭館かつたが、えした経験があったからか。

又福岡時代、私の名名の祝日に信者の人々は大南について御ミサにあつたり、いざ婦宅の時駕籠の電停附近から水びたして車を捨て、泳ぐようにして帰られた家は、床の上三層浸水してのこと。

毎年の「訪問」に「ちのちの人々も」けきされ、双方の信者の交流も深まり、自分の名名の聖人に特別な信心を養い、ミサに与る特別の信心を養い、居られることだ。

ところが今年の聖名暦を手にして、ある人が自分の名名の聖人が載っていないと知らせて来た。各人が自分の名名の聖人を愛し、そのお手本に倣うように心がけることは有意義なことと思う。自分一人の人生を大切にすることも、自分の人生を大切にすることも、

「おのれの」とく他人を愛しなさい」とキリスト様はおっしゃって「おのれを忘れて」とか「おのれを憎んで」とはいわれない。

自分を大切にすること、他人の利益のみを追って他人の迷惑や都度考えないような利己主義をいっけなく、むしろ自分自身をあたたく見つけ、自分をいとおしむ心をはぐくむことである。

自分を日毎責め、自己反省、腹をたたく、自羅悪におちいって、いかに見つめていくかという、もう一人の自分に対してである。

恥じるべきは「我」ではなくて、その「我」をいかにあらしめるか、いかに見つめていくかという、もう一人の自分に対してである。

天の国の価値、真珠のまぶたに大切にみよ、みつめていくものを簡単に取り去るものなことを、ききはな、いっけなく思ふ。

(大牟田教会主任)

### （会合と催し）

- ◎平田 司教
  - 8月3〜5日 熊本地区少年少女 錬成会
  - 6〜8日 佐賀地区青年会 錬成会
  - 7〜9日 福岡地区少年少女 錬成会
  - 8〜10日 北九州高校生会 錬成会
  - 20日 馬場島教会聖儀式

### ◎福岡黙想の家

- 7月31〜8月5日 ネメシキ師の夏の神学研修会
- 8月5〜6日 プロテスタント周船等教会の祈禱会
- 7〜14日 カソツサ修道女会の黙想会
- 8月17〜25日 幼きイエス修道の黙想会
- 27〜29日 中村女子学園高校の研修会
- 30〜9月2日 海星女子学園高校の研修会

### 福岡地区青年の黙想会

「キリスト・若者・出合い」をテーマに、福岡地区青年の黙想会が七月十五〜十六日にかけて、福岡黙想の家で行われた。今回は、特に青年として、徹底的に「我」を見つめ直すという意味で、「よく祈り、よく黙想できた」と言えるものにした。という要望もあり、厳しい、かなりハードな内容の黙想会であったが、市内七教会から、三十四名という前例のない多数の参加者、充実したものとなった。

### 教区大神学生練成会

去る六月三十日より七月二日まで、二泊三日、福岡教区大神学生十一名は、能古島教会、合宿、夏休みに入る前に、例年のように、練成会を行った。

竹森神父(大名町教会助任)を招いて、「司祭とともに召命を覚つめる」をテーマに、司祭職を目指す者同士が、お互いの心を開いて、共に語り、悩みを打ち明け、兄弟の豊富、生き方を聞き学びながら、一致協力して各々の司祭像を確固たるものにしてほしいと誓い合った。

### 各地のたより

◎ゼンマ目良久枝さん(札幌・光星学園目良師の母)は、去る七月五日老衰のため福岡市西区西福岡病院で死去した。八十六才葬儀ならびに告別式は、翌日福岡市中央区大名町カトリック教会において、目良師ほか五名の司祭の共同司式ミサをもってしめやかに執り行われた。

◎七月九日(日)午前十時十五分から、熊本市手取カトリック教会でカラシヤ夫人の追悼ミサがあつた。

ミサ後郷土史家河野多氏の講演、茶話会などによって、在りし日のガラシヤ夫人の遺徳を偲んだ。

◎八月十八日(金)北九州カトリック婦人会は、会員の親睦をかねて新田原教会への巡礼日帰り旅行をする事になった。新田原教会へ九時三〇分に集合する予定である。

ず、キリストとの出合いのチャンスをおろそかにしているのではなかつたか。特に現代の若者として何に一番欠け、何が一番必要のたうか。というところを、若者もキリストという面から反省し、黙想し、そして討論し、祈り合つた。「主よ、今夜は私達と一緒に祈りなさい」と呼びかけ、だ、あの弟子のように、祈りと静寂さに包まれた黙想の家の環境に浸りながらの二泊三日、文字通り「キリストと宿を共にする」若者たちの黙想会で、最終日、午後四時のしめくり、派遣の三時終了後、せめて、一泊のキリストとの「現実的な出合い」を味わつた青年たちは、喜びと平和のうちに、各々の教会、職場、学校へと散つて行った。

石のパイオニア  
高木石材株式会社

営業種目 {外国産石材輸入加工販売 大理石・御影石・各種石材}

〒860 熊本市段山本町 2-21 TEL 52-2417  
工場 熊本市花園町 41 TEL 56-0170 (夜間) 64-6781

任意保険に加入してから車の運転を致しましょう。

自動車、火災、傷害、海外旅行傷害保険、保育園、幼稚園児を守る、企業賠償保険等々

福岡市中央区天神 2丁目13番7号 (長銀ビル5階) A I U 福岡支店内  
大石保険事務所 大石 真澄  
〒810 TEL 771-4761

熊本石材株式会社

熊本市島崎 4丁目2ノ68  
電話 52-3306  
52-8622

いまから七十八年前、当時鍋島藩内(本藩、支藩を含めて)にキリスト教の布教に当たっていたドミニコ会のメナー神父の記録文書並びにイエズス会の記録文書の邦訳を手にし、鍋島本藩並びに支藩がいかにキリスト教を保護していたかに驚いている。二つの文書は、この意味で本藩の藩主鍋島勝茂に対しての心からの感謝を込めた文書であり、他面鍋島藩の各領民たちがいかに深い信仰に生かされて来たかに対しての讚美の文書でもある。

## 落鍋島だつた王国キリシタン 藩内に6つの教会

北島治慶

当時わが国ではイエズス会士、ザビエル神父の渡航以来、一六〇〇年(ろまで)までの布教はイエズス会のみが独占し、他の修道会による日本での布教を強硬に拒み続けていた。イエズス会の意向はローマ教皇庁でも承認され、他の修道会による日本での布教は「破門」の名で禁止されたほどである。ドミニコ会の日本渡航承認は一六〇六年であるが、わが鍋島藩内では、一六〇七年から一六一四年にかけてこの二つの修道会による布教という、キリシタン史上かつてみられぬ布教圏となつてゐる。

一方鍋島直茂や勝茂の布教承認の意向をみる時、他藩主とは全く異なる態度である。たとえばキリシタン大名として有名な大友宗麟や有馬晴信、大村純忠等の入信動機は皆当初貿易による利益といった打算的意向がかがわれるが、直茂や勝茂には全くその意はなく、しかも、禅僧三要素の配慮のもと布教承認が促進されてゐるなど、これをキリシタン史に類をみないことである。「異国往復書翰集」によれば、キリスト教の布教を承認し且保護をえしつてくれた勝茂に対し、当時、ルソン島の大司教やフィリピン長の官などから数回に及ぶ懇切な礼状が届けられ、勝茂もまた、ドミニコ会のメナー神父を始めたる書簡をスペイン国王を始め、フィリピン長の官あて贈つても、布教に当るドミニコ会並びにイエズス会の努力、この努力に対する本藩の勝茂及び鹿島、武雄の各支藩の藩主の善意は、浜、鹿島、須江、佐賀、武雄そして嬉野の不動山を含め六つの教会(二つの修道院の建設といつても可)に至つた。限られた狭い範囲に当り、時六つの教会が鍋島藩内に建てられたこと自体、異常なまでの布教熱であったことを当時の長崎周辺と比べうかがわれるものがある。

佐賀や鹿島では、メナー神父の指導により「ロザリオ信心会」が作られてゐるが、これが後に西日本一帯に波及し、一六一四年キリシタンの迫害が始まるが、当時「ロザリオ信心会」の会員であったものが幾人とも殉教してゐる。もつと、この中に鹿島出身の喜左衛門、義衛といった名前を見いだすこともできる。それだけに、佐賀や鹿島の会員が他を感化し得るほどの深い信仰を秘めていたことがうかがいられる。もう一人、この二つの文書はそれだけを記すものではない。換言すれば、迫害のあとに鍋島藩のキリシタン領民が、惨酷な迫害のなかで強い信仰を支えられ、生き抜いて来たかを示すもので、この意味では、この二つの文書は栄えある讚美録であり殉教史でもある。姉崎正治博士の名著「切支丹迫害史中の人物事蹟」によれば、わが国での修道会による布教がローマより承認されて以来、フランスシノ会をほじめ幾つかの修道会が日本に渡航してゐるが、しかしこの布教に関してはイエズス会と他修道会との間に何かと争ひがあつたことを告げてゐる。この点、鍋島藩内に関する限り、等々に見いだされつゝ、ドミニコ会の神父が当時イエズス会が司牧してゐた不動山を訪れては何かと懇めを与へてゐるなど相互に美しい協力の様子が見いだすことができた。かつてはキリシタン大名大村純忠がイエズス会に寄贈した長崎を、一五八七年鍋島直茂の進言により豊田秀吉の直轄に決めて以

来、その子大村喜前はキリシタン村より逃れて来た者が不動山のキリシタンである。喜前はかつて武雄に在るのあり、後の武雄鍋島藩主鍋島家信にキリスト教的感化を与へたほどで、この家信は教会の建設に最も意を注いだ人物でもある。一五八七年、豊田秀吉が笑した「禁教令」も直茂の進言によることをイエズス会の記録は告げ、さらに一五八八年代官として長崎に赴任した直茂は、イエズス会の長崎追放にも一役かつた人物である。

しかるにこの直茂親子は一六〇七年から約七年完全なキリスト教の保護者となり、キリシタンの王国時代を築くことができた。当時佐賀の教会を働いてゐたドミニコ会のオルファネル神父は「肥前の国においては現在(一六〇九年)キリスト教の諸事は隆盛におもむき多数の異教徒がわれらの信仰に改宗し」とこの王国ぶりをのべてゐるが他面、かつてはキリシタンの保護者と言われた大村喜前の姿を見るとき、一体神の摂理とは何であつたかを改めて考えてみたいと思ふ。

### 「すいしよつ映画」

歴史としての聖書

聖書は単なる信仰物語ではない。架空の伝説物語でもない。それでは聖書とは何なのか、私たちがキリスト者は、聖書を「神のことば」として受けとめてゐるが、それは信じるに足りることばなのであつたか？

聖書から題材をとつた映画は多い。しかしながら、この映画ほど忠実に、しかも単なる興味本位でなく、学者としての冷静な目でとらえ、映像化されたものはない。天地創造・アダムとイブからアブラハム、そして新約、聖骸布までをすばらしいカメラ・ワークとカラーでとらえ、まごめあけてゐるキリスト者だけでなく、一般の人にも見ていただきたいドキュメンタリーである。

上映時間 一時間三〇分  
九月上映予定(福岡)  
(天津木)

### 福岡市内教会のミサ時間一覧

日	平日	土曜日(夜)	主日
ミサ	7:00, 7:45, 8:00, 8:30, 9:00, 9:30, 10:00, 10:30, 11:00	19:00, 20:00, 19:00, 19:30, 19:30	8:00, 8:30, 9:00, 9:30, 10:00, 10:30, 11:00, 11:30

聖母被昇天の祝日

聖母被昇天の祝日は元来キリシヤ語風に「永眠」と称された。東方においては、恐ろしくエノ公會議後間もなく現われ、皇帝マリチウス(紀元六〇二年)死によつて八月十五日に確定された。しかしながら、その日は一義的に聖母被昇天の祝日を指したのではなく、エルザレムの朗読集に於いて「天主の母たる聖母マリアの日」とみなされたのである。ローマにおけるこの祝日については最初に報じてゐるものは、七世紀のヴェルツブルクの福音書讀本録においてであつて、この祝日を「聖母マリアの(天国への)誕生日」と名付けてゐる。セルギウス二世(紀元七〇一年没)の伝記においてはドルミチオ(永眠)としてあげられており、聖母マリアの誕生やお告げと同様に祝われている。ゲラシウス・サクラメントリウムにおいては聖母マリア被昇天を名付けられ、クレゴリウス・サクラメントリウムにおいても同様である。(カトリック大辞典より)

被昇天は、マリアの体が死後腐敗することなく、靈魂と共に天国に上げられたことをいふ。聖母の被昇天は無原罪のおんやどり論理的帰結で、神の母と定められたから原罪をまぬがれ、無原罪であるから、原罪の結果たる死の腐敗をまぬがれ、被昇天された。この聖母被昇天の教義は一九〇〇年十一月一日教皇ピウス十世により信仰條条として聖徳宣言された。(キリスト教用語辞典から)

聖母被昇天の祝日は元来キリシヤ語風に「永眠」と称された。東方においては、恐ろしくエノ公會議後間もなく現われ、皇帝マリチウス(紀元六〇二年)死によつて八月十五日に確定された。しかしながら、その日は一義的に聖母被昇天の祝日を指したのではなく、エルザレムの朗読集に於いて「天主の母たる聖母マリアの日」とみなされたのである。ローマにおけるこの祝日については最初に報じてゐるものは、七世紀のヴェルツブルクの福音書讀本録においてであつて、この祝日を「聖母マリアの(天国への)誕生日」と名付けてゐる。セルギウス二世(紀元七〇一年没)の伝記においてはドルミチオ(永眠)としてあげられており、聖母マリアの誕生やお告げと同様に祝われている。ゲラシウス・サクラメントリウムにおいては聖母マリア被昇天を名付けられ、クレゴリウス・サクラメントリウムにおいても同様である。(カトリック大辞典より)

建築設計監理  
教会・修道院・学校・幼稚園・他  
菅 種 雄  
福岡市中央区警固3-11-14  
TEL 092・741・8852

# 吉川病院

院長 吉川 東陽  
福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



### 各地のサマー・キャンプ

#### 有意義に、にぎやかに

#### 福岡地区

去る八月七日から三日、福岡地区少年少女練成会(サマーキャンプ)が、小笹の聖パウロ小神学校で催された。福岡地区では初めてのこのみで、場所確保の問題等で、少女準備不足、計画性不足もあったが、それでも、市内十教会から、五三名の小中学生が参加し、有意義な夏休みのひとときを過ごした。

「神さまといっしょ」をテーマに、指導司祭 竹森勇神父(大名町教会)をはじめ、深掘神



福岡地区少年少女練成会

父(司教館)、教区大神学生五名女子パウロ会、師イエス会、聖母訪問会、サンモール会のシスター、計十二名のスタッフ(リーダー)たちとともに、子供たちは活動し、そして聖パウロ小神学校敷地内を、ところ狭しと大いに遊び廻りながら、のびのびとした雰囲気を楽しんでいた。特に、普通は味わうことのできな環境と大自然のひとつとつに、「神さまといっしょ」という意識を肌で感じ、お互い、子供たち同志とちとけ合って、神の家族の小さな

共同体としての喜びを分かち合うことができた。

最後の夜は、キャンプファイヤーを囲んでの、なごかな雰囲気の中、独創性豊かな子供たちの出し物や、リーダーたちの催し物などで、練成会もクライマックスを迎えた。そして最終日には、市内各教会より多数の神父様方もかけつけて、司教様を囲んでの八名の司祭による共同ミサをもって終了、解散し、子供たちはそれぞれ、ささまの思い出を胸に、家路についた。

なお、この練成会、場所を提供してくださった聖パウロ小神学校、随時飲食物等の差し入れて協力してくださった各主任神父様方に心から感謝する次第である。

#### 佐賀地区

佐賀地区では、八月六日、八日



佐賀地区青年キャンプ

まで呼子教会において、二泊三日の青年会キャンプを行った。「真の青年の生き方」をテーマに、鳥栖教会のピアッチ二師、佐賀教会のバスカレ師をはじめ高校生を含めて五〇名近くの参加者があつた。参加した若者の意見を拾ってみると、次のようなものがある。

参加者の90%が「とても良かった」という結果だったが、その中から

- 一、友達が増えて良かった。
  - 二、グループ、ディスカッションで青年の問題点を分かち合うことができて良かった。
  - 三、自然の中で自分の生活をふりかきることができて良かった。
  - 四、みんなの心が一つになり良かった。
- 要望としては
- 一、フオークミサを望む
  - 二、黙想の時間が欲しかった
- なお、中学生練成会は七月二十

#### 北九州地区

一日から二十三日まで、同じ呼子教会で、ピアッチ二師指導の下に開かれたが、四十名の参加者でにぎやかであった。

又、小学生対象の練成会は七月二十七日、三十日まで多久教会において、アレグリー二師、バスカレ師が指導した。

北九州市門司教会は、七月二十三日から二十六日にかけて二泊四日の奉仕者会のキャンプを、豊北峡で行った。この時指導に当たった遠藤京司氏は「もたちのキャンプについて」一般にキャンプはワイワイ騒いで解放的に楽しいものという考えがあるが、真のキャンプの喜びは自然を活用し、共同生活における責任を果たすことにある」と語っている。

今回のキャンプのスローガンにも「各自責任をもって楽しいキャンプ」と強調されていた。

また、地区の女子小学生練成会が、七月二十四日、二十七日まで古敷教会で、ベルトラン師の指導により開かれた。

七月二十九日から三十日の一泊二日のJ・O・Cキャンプは、直方市電主峡で、西田師がお世話した。テーマは仲間とのつながり。八月八日から十日までは、「責任を持つ」とのテーマのもとに、高校生会キャンプが山口県角島で行われ、西田師がリードした。



北九州、門司教会キャンプ

内科、放射線科、循環器科、消化器科

### 正 金 診 療 所

院長 古賀明 恭

福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階

休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (713-7912)

診療時間 午前10時～午後5時 昼休み 午後1時30分～2時15分

土曜日 午前10時～午後3時 昼休みなし

各種高圧ガス・溶接材料・その他

### 松尾産商株式会社

社長 松尾光敏

北九州市若松区藤ノ木1-4-23

TEL 771-3657



小学四年

佐々木 賢一

ぼくは、八月七、八、九日の教会のキャンプに行く事にした。六日の夜、あしたのしたくをしなが

福岡地区練成会に参加して

一参加者の声一

えがきながらねた。おきたらもう朝だ。カーテンのすきまから、細い光の道すじがほのぼのと見え

で家を出た。ぼくたちの浄水通り教会(みんあ)まで、それから小笹へむかいます。教会へつくと、もう、すでに二人の女子がいた。あまり見なれない顔

つた。その声でリーダーたちがまた、かけつけてきた。今度は、神父様もいっしょだった。これで、みんな水をつたうにしようか

小学五年

石津 有佳里

(浄水通教会)

今年始めて、大名町の黙想会に行きました。とても楽しかったの

日楽しくすごしたことを感じ、また、来年が楽しみです。(大名町教会)

中学一年

松崎 健太郎

ぼくは練成会という集まりを初めてかという、前の八木山での集まりの時、小学六年の人にちょっとのいたすらをしたらだけスリッパでたたかれたりしたからだ。でも、今度の練成会では、ぼくの気持ちを反対にされた。それは、ぼくが中一で小学校の人たちより年上だったこと。キャンプファイヤーの時だが、一番楽しかったのはみんなの出物の時で、一班は

訂正おわび

「カトリック」八月号の福岡市内教会のミサ時間 略中、高宮教会分に誤記があったので、つぎのとおり訂正する。

平日ミサ(火、水、木、土、日) 七時三〇分(金) 十九時

香典返し

大名町司教座聖堂の建設資金に次の方々から香典返しとして、寄付いただきました。有難く領収いたします。

各地のたより

金一封 大名町教会 中村 満様 戸畑 教会 浜口常雄様 十五万四千四新町教会 目良 直様

各地のたより

○九月十七日(日) 正午から、手取教会で、熊本地区信徒協理理事会が開かれる。

○九月二十三日(土) 十時二十分(日) 午後四時まで、大坂相良元湯リハビリにおいて、大阪教区の前田師指導の下にレジオ・マリエの黙想会がある。

祈禱の使徒会の意向

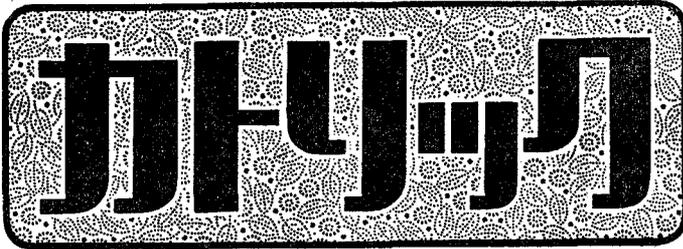
(一) 魁キリスト教の教育者たち(布教) 南洋諸島における結婚問題

九月年忌の司祭

◎ピエル・ユトレル師一九二八年九月十日 ◎アナトル・ヒュゼ師一九四四年九月十五日 ◎ユヌナン・ワイオン師一九六九年九月二十九日燻夫

建築設計監理 教会・修道院・学校・幼稚園・他 菅建築設計事務所 所長 菅 種 雄 福岡市中央区綱園3-11-14 TEL 092・741・8852

吉川病院 所長 吉川 東 隅 福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



平田司教認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通39  
 福岡司教館  
 兼人 山田成章  
 編集 電話092-522-5139  
 振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作  
 成資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部  
 寄付者  
 一万円 鈴木美子

# 教皇ヨハネ・パウロ一世急逝

## 九月二十八日午後十一時(ローマ時間)ごろ、心筋こうそくで

教皇の二十九日早朝の発表によると、秘書のマーク神父が同日午前五時半、教皇の居室にお姿が見当たらないので捜していたところ、寝巻のベントに死して倒れている教皇を発見した。

バチカン医師団は、二十八日午後十一時(日本時間二十九日午前六時)ごろ、心筋こうそくに襲われ急死されたとみている。

教皇は二十八日午後七時半ごろバチカンのピエー國務長官とお会いになり、打ち合わせをされたが、同長官によると、疲れた様子もなくお元気に見えたという。

教皇は、かつて肺疾患のため二度も療養生活を送られたほか、結石除去などのため、四回も手術を受けたことがある。決して健康な身体ではなかった。去る八月二十六日、パウロ六世の後を継いで第百六十四代教皇に選出され、九月三日即位を終えられたばかりであった。六十五歳。

ヨハネ・パウロ一世は北イタリア・ベネト司教、一九六九年ウエネチアの総大司教、七三年枢機卿に任ぜられ、さる八月二十六日教皇選挙会(コンクラベ)で教皇に選ばれた。

前々代、前代教皇二人の名前を史上初めて名乗り、就任に際して戴冠式を廃止するなど旧来の慣習を大胆に破って行く姿勢を示された。また、庶民的で気さくな教皇に、人々の親愛の情は深まっていた。

神と隣人と自分自身に対して正しい姿勢を、謙遜であれ  
 9月6日

私の右左には枢機卿、司教様方、私の司教職の兄弟の方々もいらっしゃると思いますが、私は皆さんの兄弟である過ぎません。皆さんとそれ、信じて、主があかされたことを信じます。その疑が少しも力強く感じることができ、或る時には大変むづかし過ぎると感じることもありますが、しかし神は気まぐれに大きな奉仕をつくられたパウロ六世は、おしくなりました。その御功蹟の一部分は今日既に結果となつてあらわれておりますが、これからもすつとその姿が完成される事を疑いませぬ。教皇さまは毎水曜日(二)に來られて大勢のひとにお話しする習慣があられました。一九七七年のローマでの司教会議のあり、多くの司教方はパウロ六世のこの水曜日のお話しは、近代の世界に合わされた真の要理教室であるといわれ、私も人々がよりよくなるために何とかつとめたいと思つて前教皇にならいたいと思つています。しかしながら、善良であるために、恵と意志を備えた魂で生かされた体を提供された主は、さあ、これは優秀な機能を持ったものだから上手に使いなさいと言われたい。

### で見聞一般、新教皇

私は母親の前の幼児であると考え、そのことを恥かしいと思いません。子は母を信じるもの、私は主を信じ、主があかされたことを信じます。その疑が少しも力強く感じる事ができ、或る時には大変むづかし過ぎると感じることもありますが、しかし神は気まぐれに大きな奉仕をつくられたパウロ六世は、おしくなりました。その御功蹟の一部分は今日既に結果となつてあらわれておりますが、これからもすつとその姿が完成される事を疑いませぬ。教皇さまは毎水曜日(二)に來られて大勢のひとにお話しする習慣があられました。一九七七年のローマでの司教会議のあり、多くの司教方はパウロ六世のこの水曜日のお話しは、近代の世界に合わされた真の要理教室であるといわれ、私も人々がよりよくなるために何とかつとめたいと思つて前教皇にならいたいと思つています。しかしながら、善良であるために、恵と意志を備えた魂で生かされた体を提供された主は、さあ、これは優秀な機能を持ったものだから上手に使いなさいと言われたい。

### 故教皇のご冥福を祈つて

## 十月一日、教区の追悼ミサ

福岡教区は十月一日(日)午後二時から、故ヨハネ・パウロ一世の二冥福を祈つて、教区主催の追悼ミサを、大名町司教座教会会行つた。司教の日程の都合により、取り急ぎ行つた追悼ミサであったが、多数の参列者でしめやかに、また盛大であった。

午後二時を合図に十字架を先頭に、三〇名の司祭と平田司教の共同司式団が入堂すると、やがて、レクイエムの調べにのつてミサが始まった。教皇即位後の感激も冷めやらぬ間の急死であっただけに、参禮前同に飾られた遺影も新聞写真から借用した、急場しのぎのことが一度ならずあった程である。

ヨハネ・パウロ一世は北イタリア・ベネト司教、一九六九年ウエネチアの総大司教、七三年枢機卿に任ぜられ、さる八月二十六日教皇選挙会(コンクラベ)で教皇に選ばれた。

前々代、前代教皇二人の名前を史上初めて名乗り、就任に際して戴冠式を廃止するなど旧来の慣習を大胆に破って行く姿勢を示された。また、庶民的で気さくな教皇に、人々の親愛の情は深まっていた。

### 祈禱の使徒会の意向

◎祈禱の使徒会の意向  
 (一般) 離婚によつて破壊された家庭。  
 (布教) 教区内における布教団体の相互協力。

私の右左には枢機卿、司教様方、私の司教職の兄弟の方々もいらっしゃると思いますが、私は皆さんの兄弟である過ぎません。皆さんとそれ、信じて、主があかされたことを信じます。その疑が少しも力強く感じる事ができ、或る時には大変むづかし過ぎると感じることもありますが、しかし神は気まぐれに大きな奉仕をつくられたパウロ六世は、おしくなりました。その御功蹟の一部分は今日既に結果となつてあらわれておりますが、これからもすつとその姿が完成される事を疑いませぬ。教皇さまは毎水曜日(二)に來られて大勢のひとにお話しする習慣があられました。一九七七年のローマでの司教会議のあり、多くの司教方はパウロ六世のこの水曜日のお話しは、近代の世界に合わされた真の要理教室であるといわれ、私も人々がよりよくなるために何とかつとめたいと思つて前教皇にならいたいと思つています。しかしながら、善良であるために、恵と意志を備えた魂で生かされた体を提供された主は、さあ、これは優秀な機能を持ったものだから上手に使いなさいと言われたい。

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

(有)シオタ事務機・(株)日本幼児社  
 社長 カシミロ・塩田五郎  
 福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)  
 TEL 代表 092(521)-8266-7

Custom Tailor

糸永洋服店  
 福岡市中央区浄水通8-8  
 TEL 531-3831  
 夜間 521-0820

(一面より)
も世界もつまくてゆくでしょう。
次に隣人に関する話です。この

隣人はそれぞれの立場から言わば
大中小の三つの水準に居る。上の
部に私たちの両親が居る。要理

は、彼等を敬愛し愛しなさい、従
いなさいと教える。
教皇は子供たちに両親に対する

尊敬と服従をくり返して教えるは
ならない。
(ここで教皇はマルタの少年合唱

隊がこの場にいることを知って彼
等に話しかける)
名前は何？ヤコボ、病気をした事

ある？いえ。しあわせな子だとな
あ？しかし子供がもし病気になる
たら、スープや薬を持って来てく

れるのは誰ですか？お母さんです
よ。君たちが大きくなったらお
母さんはお年寄りになる。病気に

なつて臥しているお母さんに牛乳
や薬を持ってゆくのは誰ですか？
私です。この様子をぞ

私が言わんとする事が理解出来て
いる。万が一
しかしながら常にこの様にはい

ません。主が両親を敬い愛せよと
言われるのは彼等が老人になつた
時にも言うこととす。

両親の外に、国家があり長上が
おられます。教皇が自分で服従を
命令出来ましようか？有名な司教

であられたアウグスチノは言われ
ました。誰も命令するものが居な
い処では皆が命令します。皆が命

令する処では誰も命令しません。
次に私たちの同僚がおられます。
普通にごく正義と愛徳の二つ

の徳が守られねばなりません。隣
人を愛することです。私たちの主
もあれ程の徳をすすめてられまし

た。私もこの事をすすめて止めま
せん。人目につく大きな愛徳は
でなく小さな愛徳の積み重ねで

す。カーネキの或るアメリカ人が
「他人から愛される術」と言う本
の中にこんな話があります。

夫と弟と大きくなった四人の男
達を世話している婦人のことと
す。買物、洗濯、アイロンかけ、

掃除からすべてをしてやらねばな
りません。或る月曜日食卓にはち
やんとテーブル掛けが置かれてき

たと言つてはくれません。何
か言つただけでも言つて欲しかった
のです。私は大抵ははなないで

す。ひとは認められればそれでだ
けでなく、何かが出るものです。小
愛徳とはこの様なものです。家の

中では私たちにも常にお世辞を待
つていられるものがあるのです。
次に私たちがより小さいもの、子

供達がいま。病んでいる人、罪
人を信じていない多くの人が気にな
ります。私はこの様に考える習慣に

なつています。しばしば彼等は神
自身というよりも神については彼
等が持つていっている間違つた考えと懸

念に戦つているのだと。どれ程の
同情が必要でしょうか。迷つてい
る人々にしてもまず私たちが控の精

神に整えられていなければならま
せん。
私たちの主があれ程おすすめに

なつた事に注意を向けるに止めま
しょう。私は心柔和と謙遜であ
るから私にならうとつに「これは

イエススの言葉です。
次に申しあげざるを得ない馬鹿に
し。言ひ方と思つてもおれませんが
申しましよう。主は大罪を犯す事

しあなたが大事をした時でも、私
は無益な下僕です」と申しましよ
う。私たちにこれと正反対の傾

向があつて、自分を榮えるものと
して人々の前に置きたがるもので
す。
「謙遜、謙遜あること。これが

キリスト信者の徳であり、私たち
と関係深いこととす。」
ヨゼフ・ドレル師の略歴



喜びの祝金祭師 (前直方教会主任)

直方カトリック教会の生みの親であるヨゼフ・ドレル師は、四年前から引退した。同地で静かな老後をお過ごしである。今年七十七歳。一九二八年九月、司祭に叙階された師は、喜寿の祝いとともに司祭祝の二重の喜びを持つことになった。

十月八日(日)直方教会の誓信式を迎える平田司教とともに、司祭叙階五十周年の喜びを分かち合う予定となつている。

です。幼稚園は盛んになつたし、信者たちもつこれに協力し、市民の中にも大きな信頼をかち得たからです。子供たちによるオーケストラはよく楽しんで出でます。これからの教会に期待すること

は、一九〇二年九月八日、フランス・モゼール県ヴィトリック町に生まれる。一九二八年九月三日パリミッション会神学校で叙階。一九二九年五月三十日来日、福岡司教館に二年、八代教会に一年、水保教会に半年勤務。一九三三年北九州春の町に四年勤務。一九三五

年飯塚教会を司牧。一九三九年九月に入院、その後帰国、大戦始まりそのまづフランスに足定め、一九四八年十一月再び来日、横浜から北九州へ到着、飯塚教会に宿務しながら直方教会設立準備。一九四九年一月二十日直方において初ミサ。一九五〇年幼稚園「平和幼稚園」設立。一九七四年三月引退。

この度、司祭叙階五十周年を迎えるにあつての御感想は、私には小さい時から虚弱な体で、こんなに長生きするとは思つていなかった。ぜんそくの発作がおき、二十二年、未だに病氣から解放されていませんが、内外の苦しみに耐えぬいた五十年でした。然し、苦勞したからこそ長生きしたのではないでしょうか。でも苦勞したことをご苦痛とは一度も思つたことはありません。幸せでした。北九州、筑豊の広範囲にわたる愛持の地区の信者をたずねて回るのは私のたのしみでした。一度、フランスの総会長からジュネーブ赴任を命ぜられたとき、私ははじめて反抗しました。私はどうして日本

の信者たちをすてきれなかつたのです。私の五十年の司祭生活の中で直方は特に忘れられない思い出です。幼稚園は盛んになつたし、信者たちもつこれに協力し、市民の中にも大きな信頼をかち得たからです。子供たちによるオーケストラはよく楽しんで出でます。これからの教会に期待すること

新約聖書共同訳出版記念文化講演会
日時 十月十五日(日)
午後一時三十分開場
午後二時 開演
会場 福岡県婦人会館
議題 共同訳聖書の意義「福岡サンスルピス大神学院教授、実行委員 沼田和久」
「聖言はわが路の光」日本見聞委員会、沼田和久
主催 共同訳聖書実行委員会

各種高圧ガス・溶接材料・その他
松尾産商株式会社
社長 松尾光敏
北九州市若松区藤ノ木1-4-23
TEL 771-3657

内科、放射線科、循環器科、消化器科
正 金 診 療 所
院長 古賀明 恭
福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階
休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (713-7912)
診療時間 午前10時~午後5時 昼休み 午後1時30分~2時15分
土曜日 午前10時~午後3時 昼休みなし



〈教区大神学生紹介〉  
哲学科二年  
下町豊重

「赤い夕陽がスルヒス丘一面を染めるたそがれ時...」  
業、五〇年四月に大神学校へ入学して、現在哲学科二年である。  
司祭様は「問えば、「聖ヴィンセントの心を読み取り、理解して、たとえ貧しくても、真の魂の医者として、貧しい人、弱い人の味方となつて、純粋な司祭者としての司祭にならねえか」と語りながら、一日一日を大切にしています」と語りながら、下町豊重神学生。天草の崎津教会出身で、地元中学校を卒業して後、横浜に出て板金塗装業をしながら夜学に通った。三年後、故郷に帰って漁を手伝いながら、将来を考へ直しているうちに、主任司祭のアドバイスと、司牧一筋に賭けるその態度に胸を打たれて神学校へ行ってみたいという気になったという。福岡の小神学校へ高校二年から編入して、泰星高校を卒業し、有名入の、ものまねをはじめる。八月五日から十一日までの一週間、長崎のさかえの園のむつみの家でホフテア活動を行った。参加者は五名と少なかったが担当司祭深堀神父(司教館)を交へ、お互いに一致し、また重症心身障害を克服し、むつみの家で納涼大会にはじまってキャンプで終ったホフテア活動のうちに多くの体験を得て、有意義な一時を過ごした。

(会合と催し)

- ◎平田司教  
10月3日 宗教法人の実務研修会(聖公会九州センター)  
4日 熊本・恵福園聖式  
8日 直方教区聖式「ドレ」ル師の金祝  
15日 共同訳聖書完成記念の文化講演会(福岡県婦人会館)  
16日・21日 教区司祭懇談会  
29日 熊本・菊池教区聖式

福岡地区青年ソフトボール大会

- ◎福岡黙想の家  
10月1日・2日 バプテスト外人研修会  
10月5日 福岡・浄水通教会婦人会懇談会  
16日・21日 教区司祭懇談会  
29日 サン・スルヒス大神学局司祭の黙想

福岡カト高連ポランテア活動

福岡地区カトリック高校生連盟  
教区人事  
(七月十七日付)

十月年忌の司祭

◎エミール・ラゲ師一九一九年十月三日(パリ外国宣教会) 焔天  
◎ジャンバプテスト・ドラビ師一九六七年十月二十三日(パリ外国宣教会) 焔天

深堀(仙)司教めでたく退院

去る五月二十七日以来、脳血管のため湯布院町の厚生年金病院に入院していた深堀(仙)司教は、健康を回復し、九月十九日めでたく退院することができた。

青年の黙想会

この黙想会は、毎年九月二十三日、秋分の日を利用して行われ、今年で六回目を数える。昨までは、佐賀県伊万里市二里町にある伊万里トビヒスト修道院で、この日を黙想会に当てていたが、今年からは一日の予定より充実を計って催された。

黙想の家庭は、広深い緑に囲まれた高台にあり、十字架の道行きの歌や映画のたとえ話、爆笑の唄をながら緑の木立や、色とりどりの鯉が泳ぐ池を満喫できる。信者にとっては、心の休息所、恵みと聖母マリアのご加護を祈り、新たな決心を胸に抱き、プログラムは、指導司祭(大名)の黙想会を終えた。

黙想

「普通個々の黙想と言われれば、神の面前を覚えずその援助を求め、読書又は記憶によって得た或る事実又は真理を熟考する、そして吟味してその実際の帰結を動かし、これが実行のために熱意と具体的決心を振り出し、神の援助を求め祈りをもちて終るのである。このような純粋反省の形を用いる代りに、黙想的読書の形の下に、即ち文面に現れた一言或いは一思想を味わい、情緒を起すこともできる。我等の祈りを神、キリスト、聖人との連続対話に委ねることもできる。」

福岡市大名町カトリック教会建設協力募金のため

福岡市大名町カトリック教会建設協力募金のため、福岡ジグフェライン第二回定期演奏会

福岡ジグフェライン第二回定期演奏会

- 曲目 バッハ作曲カントーラ四十六番 二十一番他  
独唱 小手川昌子、西内玲、森敏孝、芳野詩夫  
合唱 福岡ジグフェライン管楽隊 九州交響楽団  
指揮 フォルカー・レニツケ  
とき、十一月二日(火) 二二日(水) 午後六時三十分  
ところ 福岡銀行本店大講堂  
入場料 二、〇〇〇円(福岡聖パウロ書店にて販売しております。)

主権

福岡市大名町カトリック・カテドラル建設委員会

青年の黙想会

竹森神父の「地の塩と世の光」「隠されてる宝・真珠・網」「ヤイロの娘と出血症の女」等の福音書に基づいての黙想を、有意義な講話と共に、その時折り話された高台にあり、十字架の道行きの歌や映画のたとえ話、爆笑の唄をながら緑の木立や、色とりどりの鯉が泳ぐ池を満喫できる。信者にとっては、心の休息所、恵みと聖母マリアのご加護を祈り、新たな決心を胸に抱き、プログラムは、指導司祭(大名)の黙想会を終えた。

黙想

「普通個々の黙想と言われれば、神の面前を覚えずその援助を求め、読書又は記憶によって得た或る事実又は真理を熟考する、そして吟味してその実際の帰結を動かし、これが実行のために熱意と具体的決心を振り出し、神の援助を求め祈りをもちて終るのである。このような純粋反省の形を用いる代りに、黙想的読書の形の下に、即ち文面に現れた一言或いは一思想を味わい、情緒を起すこともできる。我等の祈りを神、キリスト、聖人との連続対話に委ねることもできる。」

熊本石材株式会社  
熊本市島崎4丁目2ノ68  
電話 52-3306  
52-8622

任意保険に加入してから車の運転を致しましょう。  
自動車、火災、傷害、海外旅行傷害保険、保険、保育園、幼稚園児を守る、企業賠償保険等々  
福岡市中央区天神2丁目13番7号(長銀ビル5階) AIU福岡支店内  
大石保険事務所 大石真澄  
〒810 TEL 771-4761

石のバイオニア  
高木石材株式会社  
営業種目 {外国産石材輸入加工販売 大理石・御影石・各種石材  
〒860熊本市段山本町2-21 TEL52-2417  
工場熊本市花園町41 TEL56-0170  
(夜間) 64-6781

よりよくロザリオを唱えるために

毎日、ロザリオを唱え、これを  
におすか、これを学ばなければなら  
ない。

毎日、一聖体を拝領することを  
学ばなければならぬ。

毎日、ロザリオを唱え、これを  
学ばなければならぬ。

ロザリオが、しよつちゆ二一本  
調子の、無味単調な祈りである。

機械的な祈りである、と考へて、  
「はい、はかた話はない。」

なほおらのこと、小まに子  
どおがその母親に向つてあ  
げる、まことの感嘆すべき  
この叫びを察せさせは  
ならないのだ。

ロザリオは、決して機械  
的な祈りではない。それ  
どころか、美にりつばな対話  
なのだ。だが、聖母への孝  
子の心の躍動が、口で唱  
える文句を生かさないかぎり、同  
じことばを十回もくりかえして  
ると、そこに危険が生ずるこ  
うな、そこに危険が生ずるこ  
うな、そこをハッキリ心得ていなければ  
ならないのだ。

ロザリオをよく唱えるすべを心  
得ているというところは、それはひ  
とつの深い、靈的にゆたかな女性  
性に富んだ、そしてやさしい学問  
なのだ。

深い学問である。  
努力と研究を要求するから。  
実践と、たまに多量練習を要  
請するから。

恩恵へのすなわち従順の成果な  
のだが。

靈的にゆたかな学問であ  
る。

靈感を、ひじょうに高く、ひじ  
ょうに遠く、聖徳の絶頂にまで  
みちがへから。

やさしい学問である。  
どんなに学問のない、いやしい  
身分の人たちでも、子どもたち  
でさえも、修めることがで  
きるから。

「あなたたちは心を入れかえそ幼  
な手のまじりにならなければ……」  
(マタイ18・3)

「天地の主なる父よ、わた  
くはあなたをほめたたえ  
ます。あなたはいこれらのこ  
とを知恵のある人や賢い人  
には隠し、小きき者にあら  
わして下さりました。」  
(マタイ11・25)

キリストと聖母におい  
て、なにとぞ神様が、子ど  
もを精神をお与え下さい  
ますように。これは、聖母の  
子どもなる者の、ほんどの精神  
なのですから。あなた自身、この  
精神を、われらの御母にお求めに  
なつて下さい。もしも、あなた  
が、聖母の浄配たる聖靈に、その  
天啓の御輝きをもって、あなた  
の靈魂をみなぎらせて下さるた  
いで下さい。

原罪なくしてお宿りになりまし  
た聖母よ、われらは、おんみの  
みもとに馳せてまいります。小  
きき人々をお愛しになるお母  
の聖母なるおんみ、われらがか  
くもお苦しめ申しあげました。

七つの悲しみの聖母なるおんみ  
われらをも自分ごとく、天  
にあげるお祈りになる御昇  
天の聖母、おん、いと尊きロザ  
リオの聖母よ、われらのために  
祈りたまえ。

ああ神よ、おんみの御独り子  
は、その生涯で、一死去と  
復活によりて、われらに永  
遠の救済報い、得させ給え  
り。これに、尊き聖母マリ  
アの尊きロザリオによりて、こ  
れらの奥義を照したてまつる  
われらをして、その含めると  
るを横断し、その約束せしめ  
るを手に入れることを得しめ給  
わして下さい。

(ロザリオの祝日の集書文)  
さ、いまよ、尊い考えの  
豊富で、堅固なる決心のゆたかな  
収穫をするために、心から  
へりくだつて、聖母ととも  
きつは、ゴルゴタの血にそま  
り、きよさは、神の愛にほお  
み給える、童貞マリヤととも  
純白と真紅と黄金の花園に、興  
ふかく、われ入りましよう。そ  
うして、聖母は、きよさの  
うしろも、たゞさん、その子ど  
もたちをお集めになるのです。  
ラコルデー師の言ったことば  
がある。

ロザリオの月

だが、愛には栄養を与えなければ  
ならない。だからさ、うるわし  
なる聖母マリヤは、われわれの御母  
ロザリオの奥義を「黙想」すも  
とを「要求」するのである。

その御子イエズス・キリストの  
生涯をあややかに標示している  
奥義を。  
それゆえ、聖母の「靈魂を、超  
自然的に彫刻し琢磨している」と  
したがって、われわれの心で、  
それにひたしておかなければなら  
ない奥義を。

練成会に参加させて  
練成会から帰つて来た子供の頭  
は、充足感で生々としていました。  
「神様っていつでも私に一緒に  
いるのね。ミサって面白いのね。  
これからさばらずに行こう。断  
片的な言葉の中の二つに私はまじ  
まじと子供の目を見つめました。  
ミサ中話してはいけない。足を  
投げ出してはいけない。私が言っ  
ていけないためのミサだ。最近ほ  
特に窮屈なミサ、しびれがする  
た。子供なりに真髓を知つて自か  
ら行うと愛化して帰つて来た姿  
に、私は感謝の一杯でした。「教  
皇さまの追福ミサの時、暑くて服  
の下は汗が流れ、頭が痛くなり外  
に出たかったけど、教皇さまのた  
めに我慢してお祈りしたの」。私  
の耳にそっとそよぎやうとした言葉  
に、練成会を得たものが確かなも  
のとなつて育っているのに驚きま  
した。(大谷町教会主婦)

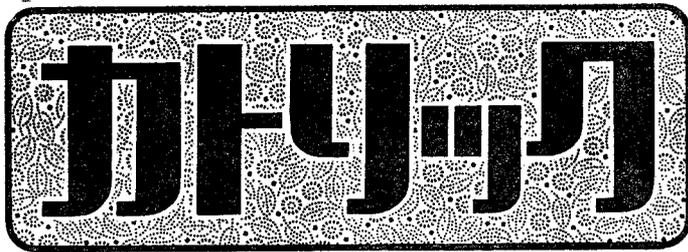
新田原病院のことども

頭 島 勇

パリーミッション会のアルベル  
ト・フルトン司教によって創立さ  
れた聖母訪問会は、当時、結核は  
不治のものとして、人々に恐れら  
れ、地で行くこと、シスターマリ  
ア病院長の主旨に添ったものであ  
る。この病院長の精神は職員の一  
人一人にまぎまぎと理解され、よ  
りよい患者へのお世話をすることに  
努力がはたらかれていた。

建築設計監理 教会・修道院・学校・幼稚園・他  
菅 建築設計事務所  
所長 菅 種 雄  
福岡市中央区綱固3-11-14  
TEL 092・741・8852

吉川病院  
所長 吉川 東 隅  
福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



平田司教認可  
 発行所 福岡市中央区浄水通39  
 福岡司教館  
 発行兼人 山田成章  
 編集 電話092-522-5139  
 振替口座 福岡42981  
 定価 一部 20円

共同訳聖書作  
 成資金募集  
 一、募金額 五百万円  
 一、方法 一口五百円  
 一、送り先 本誌編集部  
 寄付者

## 神の摂理の意外性に驚きと感謝 イタリア以外の教皇 456年ぶり

# 新教皇ヨハネ・パウロ二世

### ポーランド人のカロール・ウオイ ティワ枢機卿 (58歳) を選出



新教皇ヨハネ・パウロ2世

十月十六日(月)午後六時四十分、待ちに待った白煙(新教皇決定のしるし)がシズナ礼拝堂の煙突から上りはじめた。教皇選挙会(コンクラベ)が開かれてから二日目、おそろく七回目か八回目のお投票に入っていたであろうか。

しばらくして、サン・ピエトロ大聖堂のバルコニの扉が開き、新教皇のお出ましとともにその名が告げられた。

新教皇に、カロール・ウオイティワ枢機卿。広場を埋めつくした大群衆は、一瞬静かになり、やがてざわめきにかわった。余り聞いたことがない名前、有力候補として新聞紙上をにぎわしたお方でもない枢機卿であった。一体この国のお方であらうか、人々の好奇心と不安は高まっていった。

ポーランド出身の教皇の誕生であった。新しいベトロは、遠い国から、しかも東欧共産圏からローマにきたのである。神の摂理はたまたま人の意表をつくものである。

が、聖霊は母なる教会に新しい息吹きを与えているに違いない。教会史をひもとく時、イタリア人以外の教皇は、一五二三年のオランダ人ハドリリアヌス六世以来である。実に四五六年ぶりの注目すべき出来事であった。

ローマ人となつた新教皇は、ポーランド人のためにもイタリア人のためにも、またすべての国のカトリック教徒のためにも、唯一の最高牧者、キリストの代理者である。この認識に立たなき、大衆

は万雷の拍手をもって迎えることができたのである。

教皇万才! 新教皇は、前教皇名を継いでヨハネ・パウロ二世を名乗ることになった。ただ教皇名を踏襲するだけでなく、その精神を大切に実現して行かれるであろう。

「微笑の教皇」と呼ばれたヨハネ・パウロ二世に似て、新教皇の素顔には気さくな大衆的性情が読み取れるようである。「教会の刷新」という前教皇の宿願が、一歩づつ解決の方に前進するのではなからうか。

教皇は十月二十二日(日)午前十時から、簡素なミサをもって公式の即位式を終えられた。前教皇と同様、戴冠式は廃止されたのであった。労働者出身の教皇にふさわしく、地味な簡出であった。

一九二〇年五月十八日、ポーランド・クラクフ近郊のバドヒスで貧しい労働者の家庭に生まれたクラクフ大卒。第二次大戦中のドイツ軍占領下で採石場の強制労働をしたり、化学工場で働いた。この時期に聖職者を目指し、地元の神学校で哲学と神学を学んだ。四十六年同窓に叙階され、二年間ローマに留学、哲学を研鑽した。帰国後、ルブリン・カトリック大学の倫理学教授、クラクフ大の神学教授を務めた。

五十八年クラクフ教区司教、六十四年大司教となり、六十八年六月故パウロ六世によつて枢機卿にあげられた。

最近、教会と国家の関係については非妥協的な態度をとり、政府を激しく批判していた。

人生の五十路を過ぎて出会うものみな、倍率の速さで去り行くような気がしてならない。十一月の死者の月を迎えて周囲に目を向けるとき、過ぎゆく人、ものの速さに驚かされる。昨年の今頃、元気であったあの人は不帰の客となつてしまった。他人事は多くなくなった。わが身をふりかえると、老化のしるしが遠慮なく増大しているのにハッとさせられる。「天地は滅びるが、わたしのことはほけつして滅びない」(マタイ24・35)▼納屋に足を運んでみよう。そこには色々の人生を生きた人が眠っている。この世の核家族をあき突うかのように、老人も若者も仲良く同居しているのである。死に直面した人間は大言壮語はできず、判決前の被告人のように頭を垂れ不安にみちみちている。おそろしく長い人生を夢見ていたであろうに、あの世でどんな状態に置かれているだろうか。死はとりかえのきかない、抗議が認められない運命の決定的瞬間である。人間社会への未練は、ブツリ断たれねばならない。神の前に愛憎の被告人として出頭するのである。▼天国のパスポートは愛の生活である。全心を愛につくって神を愛し人を愛した者は、恐怖はないであろう。名譽、権力、蓄財のため、自分のためにだけ生きた者は、どんなお返しができるだろうか。セザールのものを神に返しても祝福されない。キリストが教えた「神は愛である」ものを捧げねばならない。神に返すことが少し不足した煉獄の魂は「諸罪人の交わり」に期待している。

事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品

**有) シオタ事務機・(株) 日本幼児社**

社長 カシミロ・塩田五郎

福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)

TEL 代表 092(521)-8266-7

Custom Tailor

**糸永洋服店**

福岡市中央区浄水通8-8

TEL 531-3831

夜間 521-0820

移住の日、献金 (9月10日)

Table with 2 columns: Donor Name and Amount. Includes names like 町通 62,740, 大野 9,330, etc.



教区大神学生紹介

ラテン科二年 田川 三千男

スポーツの秋、広大なヘルズ丘のグラウンドに、エネルギッシュな神学生たちの汗をかいている姿は美しい。「社会人として働いていた十五歳の頃、名利を捨てて神に任える司祭の、生の姿をつぶさに見ていたうちに、この道に入ることを決意した」と、しみじみと語るのは田川三千男神学生。現在、ラテン科二年生、吉塚教会出身、教区大神学生のうちでも、ただ一人の福岡市内出身者でもある。幼少の頃から、博多区に住み、四十三年に大塚高校を卒業、以後十年間は家業を継いで、ただひたすらに働き続けた。世間の荒波にもまれ、

教区邦人司祭の黙想会

ネメシエギ師を迎えて

雨に負かされた福岡の空は、十一月に入っても連日好天気続きであった。福岡教区邦人司祭の黙想会は、十月十六日(月)午後六時から二十一日(土)の朝食解散まで、東区カトリック大神学院の神学教授メシエギ師を指導師に迎え、福岡黙想の家で開かれた。温顔の重責を悟ったことである。



黙想会に参加した一部の司祭たち

11月年忌の司祭

- フレデリック・ボア師(パリ) 外国宣教会 一九七七年十一月三日 日帰天。
スパーノーニ・セウエリノ師 (ミラノ) 外国宣教会 一九六二年 十一月二十七日 日帰天。

告知板

- 十一月十三日(月) 午前十時三〇分から午後二時三〇分まで、小倉カトリック教会、北九州カトリック婦人会練成会が催される。小倉教会主任バスチ師の講話「小倉中學生を持つ親の悩み」をもとに質疑討論が交わされる予定。
十一月二十三日(祝日) 十一月二十九日(水) の二回に分けてカトリック福岡地区婦人の集いの主催による秋季黙想会がある。二回とも午前十時から午後三時までで、福岡黙想の家において、受難会の鈴木忠一師の講話を聞く。第一回のテーマは、確かな信仰に新しさを。第二回のテーマは、美しさ第三の人生となっている。

内科、放射線科、循環器科、消化器科

正金診療所

院長 古賀明 恭

福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階
休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (713-7912)
診療時間 午前10時~午後5時 昼休み 午後1時30分~2時15分
土曜日 午前10時~午後3時 昼休みなし

各種高圧ガス・溶接材料・その他

松尾産商株式会社

社長 松尾光敏

北九州市若松区藤ノ木1-4-23
TEL 771-3657

教区(人事) 10月24日付
福岡市高宮教会主任 中村道生師
(旭川市五条教会主任代理)
福岡市高宮教会助任兼修道院長
菊池勝師(高宮教会主任代理)
▽東京都板橋教会助任 大田一男師
(福岡市高宮教会助任)

祈禱の使徒会の意向

(一般) 日常生活におけるキリスト教的祈禱
(布教) 中東諸国におけるキリスト教



宣教師・司牧司教員委員会の要請に  
 応えて昨年からは「聖書週間」  
 は、今年で第二回目を迎えます。  
 昨年は、初めての試みて運動の  
 主旨もあまり徹底しなかったため  
 といった動きが見られなかったも  
 あったようです。しかし多くの教  
 会や修道院、信徒の方々の熱意の  
 おかげで、聖書に関しての理解と  
 親しみが人々の間に深まり、浸透  
 し始めたことは大きな  
 収穫であり感謝にたえ  
 ないところであります。  
 今回もあらゆる司  
 牧の手段が講ぜられ、  
 更に一歩前進するよう  
 祈ります。

## 第二回「聖書週間」を迎えて

聖書週間委員長 平田三郎

はるを得ず、運命を左右する決断  
 を下さねばならないのです。この  
 決断を果した「神の民は、聖書  
 を「救い」の「こぼれ」、  
 「生きている力あること  
 ば」として大切に、黙想し、宣  
 教に務める預言の民でなければな  
 りません。神のこぼれに生き、そ  
 の宣教師となるためには、聖書を  
 まま深く知り、味わい、生き  
 その霊性を実生活に生かし  
 個人としても共同体として  
 も、みこぼれに証しをたて  
 る者とならなければなら  
 ないのです。

みこぼれの委任者として  
 選ばれた司祭はもちろんの  
 こと、洗礼、堅信によって  
 預言職に与った信徒も、預  
 言のこぼれを人々に伝え  
 る義務を負っているのです。  
 そのために、親やカテキ  
 スタは子どもたちの教育に  
 あたり、聖書の教えに基づ  
 いて、具体的な生活に信仰  
 教育を施すよう努めそのた  
 めの養成を受けるようにしま  
 しょう。

神のこぼれを中心になつてい  
 る典礼を生きてきたものにする  
 よう心掛けましょう。

同じキリストを信じる者が、信  
 仰の一致にいたるため、去る九月  
 に出版された共同訳聖書をを用  
 いて、同じ神のこぼれを共に研究  
 しエクメニスムの道を歩くように  
 しましょう。

他の宗教の信者、無宗教者にも  
 聖書による人間と世界のウイショ  
 ン、キリスト教的価値観を示し、神  
 のこぼれによる新しい人間と社会  
 の創造に寄与するよう、又彼らに  
 聖書を知らせ、配付し、神の民に加  
 よう祈ります。(福岡教区司教)

## 福岡サン・スルピス大神学院 召命の集い

子供たちの中に司祭召命の小  
 さな芽を育て成長させていく一  
 つのチャンス、手助けにと、毎  
 年行われている召命の集いが、  
 今年も秋晴れに恵まれた十一月  
 三日文化の日に、福岡サン・ス  
 ルピス大神学院で開かれた。

侍者の子供たちを中心に中学  
 生・高校生までを対象にしてい  
 るこの集いに、福岡教区内から  
 はもちろん、遠く長崎・大分  
 そして宮崎、鹿児島からも参加  
 者があり、子供四百名、司祭四  
 十名、父兄百名と、これまで最  
 高の数にのぼった。

今年のテーマ「答えよう、主  
 の呼びかけに」の横幕がはられ  
 午前中は、司祭になるまでの歩  
 み、神学校生活の模様、そして  
 司祭になつてからのいろいろな  
 務めなどを神学生製作のスライ  
 ドで見たあと、神学院内の見学  
 つづいて山内清海同大神学院長  
 の主司式、参加司祭の共同司式、  
 学校と神学生の姿に接する機会  
 にもよるミサがさげられ、日頃  
 静かな神学院聖堂に子供たちの  
 力強い定着した感がある。

「聖書を知ること  
 キリストを知ることである」  
 第二回聖書週間  
 十一月十九日—二十六日

## 一粒の麦落ちて一世紀 久留米教会宣教開始百年祭

十一月三日は、天高く馬肥ゆる  
 秋にさわしく、青空一杯の絶好  
 の小春日和であった。久留米カト  
 リック教会では、午前十時から宣  
 教開始一〇〇周年の式典が行われ  
 た。先ず、平田司教と千四名の司  
 祭による司式ミサで始まった。ま  
 た、堅信式を兼ねたこの祝賀ミサ  
 で、四十名の受洗者が聖霊の賜物  
 をつけて堅固な信仰に一歩前進し  
 た。平田司教は、百歳を迎えた久  
 留米教会の喜びが先輩たちの大き  
 な犠牲の上にあることを感謝のう  
 ちに思い出させ、真のキリスト者  
 になりきることを最大の恩返し  
 であると激励した。参列者の中に  
 多数の修道女が輩出している。

はるかに遠く、はるかに深い司祭が多く  
 とくに、第五代主任であったバリ  
 外国宣教会のムルグ師の顔が懐か  
 しく見られた。

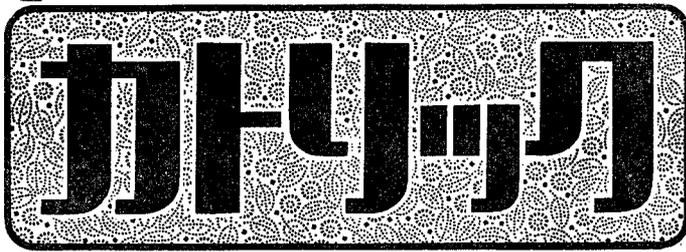
久留米教会は、バリ外国宣教会  
 が来日してから十九年目の一八七  
 八年、ソール神父によって宣教の  
 種蒔きが始まったといわれている  
 現在の主任三村邦明師は第十一  
 代目に当たる。久留米教会は七一  
 五名の信徒を擁し、司牧範圍に五  
 市四郡を抱えているが、二名の司  
 祭が大車輪の活躍をしている。こ  
 れまで三名の司祭、鶴野泰年師、  
 岡宏師、柳町健助師、土生みよ又



100年祭を祝う久留米教会

建築設計監理  
 教会・修道院・学校・幼稚園・他  
 菅建築設計事務所  
 所長 菅 種雄  
 福岡市中央区綱目3-11-14  
 TEL 092・741・8852

吉川病院  
 所長 吉川 東 隅  
 福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568



平田 司教認可  
発行所 福岡市中央区浄水通39  
福岡司教館  
兼人 山田 成章  
編集 兼人 山田 成章  
電話092-522-5139  
電振替口座 福岡42981  
定価 一部 20円

共同訳聖書作  
成資金募集  
一、募金額 五百万円  
一、方法 一口五百円  
一、送り先 本誌編集部  
寄付者

### 司祭銀祝の喜び

#### 浦口師(二日市) ホーガン師 (人吉) グリフィン師(手取)

士月に司祭生活二十五年を過ぐる三師がいる。十二月二十日同祭に叙階されたアントニオ・浦口均師、十二月二十日司祭受階のエーモン・ホーガン師とエウジェニオ・グリフィン師である。

浦口師は一九二六年十一月九日長崎県五島玉の浦に生まれ、福岡小神学校、サン・スルピス大神学校を経てローマのプロバガンダ大に留学、一九五三年十二月二十日司祭に叙階された。一九五八年八月、福岡司教館付きとなり、教区事務局長(カンチェラウス)の要職を果たす。一九七〇年六月十六日、市教会主任に任ぜられて現在に至る。

ホーガン師は一九二九年十月十三日アイルランド国の生まれ、一九五三年十二月二十一日聖コロンバン宣教会の司祭として受階。一九五五年東京六本木の日本語学校で日本語を習得、一九五六年熊本八代教会助任、一九五七年大草大取教会助任、一九六一年本市手取教会助任、一年間の休暇の後、一九六三年横須賀市聖ヨゼフ病院付きチャペレン、一九七四年十二月十五日熊本県人宣教会主任となり今日に及ぶ。

グリフィン師は一九三〇年三月二十六日生まれ、アイルランド出身である。当地の聖コロンバン宣教会の神学校を卒業して司祭に任じ、ホーガン師と同じく一九五五年東京六本木の日本語学校で日本語の勉強、一九五六年千葉聖ヨゼフ教会助任、一九五七年日本語学校に再入学、一年後和歌山県本教会主任、神奈川県小田原教会主任、熊本県大草大取教会主任を経て、一九七三年十月十日熊本市手取教会主任となる。

### 慈善コンサート大成功

#### 福岡ジングフェライン

福岡市のアマチュア合唱団「福岡ジングフェライン」が二十一日、二十三日の両日午後六時三十分から、同市・天神の福岡銀行本店講堂でチャリティーコンサートを開いた。これは団員中に数名のカトリック信者がいて教会援助を訴えたことや合唱団の練習場としてカトリック浄水通教会が協力したのとが、このように実現したものであ

福岡市のアマチュア合唱団「福岡ジングフェライン」が二十一日、二十三日の両日午後六時三十分から、同市・天神の福岡銀行本店講堂でチャリティーコンサートを開いた。これは団員中に数名のカトリック信者がいて教会援助を訴えたことや合唱団の練習場としてカトリック浄水通教会が協力したのとが、このように実現したものであ

一方、福岡ジングフェラインは九州交響楽団の常任指揮者であるウォルカー・レニック氏(四八)が、パッハの曲を歌う目的でメンバーを集めた特色ある合唱団である。厳選された四十名の団員で構成されている。

コンサートは、パッハ作曲の「シンフォニアBWV一〇七二」、「カンタータBWV四六」、「カンタータBWV二二」の三曲。九響とレニック夫人の西内裕さんや森敏孝さんらをゲストに迎えた。両日とも会場は七〇〇名余の聴衆で満員の盛況を呈した。

### 聖書週間の行事

#### 講演会、聖書展など

十一月十九日二十一日にかけて、全国的に聖書週間が展開されたが、教区では聖書週間委員会によるポスター、リーフレット(聖書に親しむ)を全小教区に配布して、平田司教の呼びかけとともに聖書運動のための尽力、配慮をお願いした。

東田島教会は、十一月十九日「聖書の日」のミサが捧げられたが、夫津木昇神父は教会を個人にとつて聖書の必要性と大切さを説教した。隣接のホールでは、聖書のパネル展と聖書関係の書籍の展示即売があり、二五〇名の参加者で賑わった。

二十一日には、福岡サン・スルピス大神学院(山内浦海院長の「スルピス祭」が開かれ、平田、平山、深堀教司のほかに約七十名の司祭、四十五名の神学生が参加したが、展示された七十点以上の聖書(コテックスをはじめ各時代の聖書)とパネル展は好評であった。

二十六日には、大分司教会(こけはの祭儀)を行い、現在旧聖堂を会場に教区行事として、聖書に関する講演会を展示

十一月十九日二十一日にかけて、全国的に聖書週間が展開されたが、教区では聖書週間委員会によるポスター、リーフレット(聖書に親しむ)を全小教区に配布して、平田司教の呼びかけとともに聖書運動のための尽力、配慮をお願いした。

東田島教会は、十一月十九日「聖書の日」のミサが捧げられたが、夫津木昇神父は教会を個人にとつて聖書の必要性と大切さを説教した。隣接のホールでは、聖書のパネル展と聖書関係の書籍の展示即売があり、二五〇名の参加者で賑わった。

二十一日には、福岡サン・スルピス大神学院(山内浦海院長の「スルピス祭」が開かれ、平田、平山、深堀教司のほかに約七十名の司祭、四十五名の神学生が参加したが、展示された七十点以上の聖書(コテックスをはじめ各時代の聖書)とパネル展は好評であった。

二十六日には、大分司教会(こけはの祭儀)を行い、現在旧聖堂を会場に教区行事として、聖書に関する講演会を展示

「師走」の語感には「多忙」を連想させるが、商店街の喧騒と雑踏はそれに輪をかけている。一説によれば、「師走」は「仕極つ」に通じて、仕事の締め括りを意味するよつである。たしかに、一年間の決済期であり、去りゆく苦業の生活の挽歌が聞えてくる。だが、クリスマス喜びの新しい一年の開幕を告げる月でもある。

▼初めに御言葉があった。このかたの内に生命があった。この生命は人間を照らす光であった。この光は暗闇の中で輝いている。この光は、この世に来て、すべての人を照らすまことの光である。しかしこのかたは自分を受け入れた人、その名を信じた人々には神の子となる資格を与えた。(ヨハネ1・1、4、5、9、12) 光が暗闇を開放しなければならぬ。一九七八年も暗い、ニュースに事欠かぬ一年であった。中でも、ガイアナの八民寺院の集団自殺事件は恐るべき人間性の一面を示した。狂信は人間の理性を盲目にする。酒酔い運転に通じていないだろうか。人生の公道は私だけのものではあるまい。私の人生であっても、そこには常に愛し合うべき仲間が神から与えられている。神の女目は隣人に奉仕することによつて地上に行われる。待降節の努力目標に、受ける喜びよりも与える喜びを実験してみようではないか。贅肉をつけた心では苦しい。スマートな心を用意しよう。まがねの幼なチイエススをしっかり抱きしめ、温めてあげるために何かをしよう。



<p>事務用機器・コンピューター・学校用・幼稚園備品</p> <p><b>有) シオタ事務機・(株) 日本幼児社</b></p> <p>社長 カシミロ・塩田五郎</p> <p>福岡市南区大楠2丁目23-15(西田ビル2F)</p> <p>TEL 代表 092(521)-8266-7</p>	<p>Custom Tailor</p> <p><b>糸永洋服店</b></p> <p>福岡市中央区浄水通8-8</p> <p>TEL 531-3831</p> <p>夜間 521-0820</p>
---	---



〈教区大神学生紹介〉  
ラテン科一年

青木 悟

今回の紹介は、今村教会出身の青木悟神学生。四十七年四月、小神学校入学、秦皇高校を卒業後、五十二年四月、大神学校へ入学して、現在、ラテン科一年生。半年間の大神学校生活経験が、最も感激したのは、大神学校の環境のすばらしさだといふ。緑多い、広大なグラウンド、建物という、司祭職への準備に最適な環境の中で生活できること自体、「幸せだなあ」と痛感しているとのことである。

「小神学生時代、大神学校は最優等生、できすぎの神学生だけが入る...とても手の届かない、縁遠い...」と語った。司祭は「それは、司祭職への準備に最適な環境の中で生活できること自体、幸せだなあ」と痛感しているとのことである。

司祭は「それは、司祭職への準備に最適な環境の中で生活できること自体、幸せだなあ」と痛感しているとのことである。

司祭は「それは、司祭職への準備に最適な環境の中で生活できること自体、幸せだなあ」と痛感しているとのことである。

布教の日、献金

(10月22日)

大名町 43,887	飯塚 10,000	馬渡島 10,500
浄水通 40,000	水巻 19,000	荒尾 5,000
光ヶ丘 15,510	直方 5,000	人吉 11,000
西新 20,500	田川 4,670	健軍 21,670
美野島 10,000	新田原 35,410	菊池 35,000
高宮 27,400	行橋 13,387	水保 5,350
吉塚 15,590	古賀 11,202	山江 9,000
茶山 8,747	二日市 32,000	大津 13,201
箱崎 8,000	久留米 30,150	大崎 25,000
大楠 7,115	大牟田 9,600	島玉 11,000
東田島 17,500	吉野 1,130	名取 18,021
老司 10,000	今村 161,031	手八 10,000
八王寺 5,700	本郷 11,000	
天神町 35,000	小郡 6,665	
黒崎 11,000	伊万里 6,000	
小倉 71,256	唐津 11,000	
門司 25,258	佐賀 20,000	
門司港 10,000	武雄 5,080	
戸畑 39,965	多久 2,881	
湯川 28,279	多良木 3,450	
若松 7,000	呼子 7,000	

計 1,051,105

来日25年の祝い

御受難会福岡修道院

御受難会福岡修道院は、十一月二十六日(日)午後六時から、みことばの祭典をもって来日25年の祝いを行った。これには、平田司教をはじめ多数の司祭、修道者、信徒が参加し、祝福した。

本年は、御受難会の創立者である十字架の聖パウロ(北イタリア出身のパウロ・タネオ師)の偉大な二〇三年目に当たる。パウロ・タネオ師は自分の心と他人の心に働きかける聖霊に、たえず注意を向ける人であったが、聖霊はかれを十字架に導き、十字架を受け入れたように語りかけた。いつしかかれは「十字架のパウロ」と呼ばれるようになったのである。パウロの奥深いところで感じられるものがある。

それはあくまで神と人に向って心を開き、聖霊の働きに忠実に従わなければならないと考えたためである。開かれた素直な心とは、魂の奥深いところで感じられるものがある。

この一帯に移り住んだ人たちは一夜な夜な、うめき声が聞こえる。キリシタンのたたりではないかと恐れ、路地裏に千人塚を造って供養したという。

本渡市は昭和三十一年、このように市内各所に点在していた千人塚を城山公園に移し、殉教公園として整備する一方、同年から「本渡戦の日」を記念して天草殉教祭を行うようになったと紹介されている。

一五六六年(永禄九年)ルイス・アルメイダ神父が初めて天草にキリスト教を布教。豊臣秀吉のキリシタン弾圧と重税に苦しむ農民が若冠十六歳の天草四郎時貞をかつき一六三七年(寛永十四年)天草の乱を起す。キリシタンの最高学府コレシヨは本渡市内の丸尾ヶ丘にあったとされている。

天草キリシタン殉教祭

宗派のかき根を越えて

十一月二十日(日)の本渡市は雨だった。雨にたたられたことしの殉教祭のキリシタン行列は、例年のような、一般市民の参加は殆んどなく、百名余の信者を中心にした練り行進となった。それにしては殉教祭はエキセントリックな行事である。神式による慰霊祭には仏僧も神父も参加し、玉をさきかき、かしわ手を打つ。また、仏式による法要も、神官と神父がともに焼香。カトリックのミサには、神官、仏僧が参列してキリストの教を耳を傾けるのである。

天草の中心、本渡市は人口四万

二人のまちで、熊本から車で約二時間、福岡からなら九州縦貫道を通って三時間半で着く。市の中心部を流れるのが町山川、この川に古びた石橋がかかっている。江戸時代後期に造られた砥磨橋。この付近は、一六三七年の天草の乱の古戦場である。当時、那代があつた福岡城に攻めようとする天草四郎時貞の一擧軍と那代三宅藤兵衛の主力部隊が激戦を繰り広げたといわれている。

この戦いで、キリシタンは多くの犠牲者を出し、また那代軍も全滅。数千にのぼる双方の死体は河原を埋め川は血に染まった。後に

内科、放射線科、循環器科、消化器科

正 金 診 療 所

院長 古賀明 恭  
福岡市中央区天神4丁目80 福岡ショッピングプラザセンタービル7階  
休診日 日曜、祭日、ダイエー定休日 TEL (713-7912)  
診療時間 午前10時～午後5時 昼休み 午後1時30分～2時15分  
土曜日 午前10時～午後3時 昼休みなし

各種高圧ガス・溶接材料・その他

松尾産商株式会社

社長 松尾光敏  
北九州市若松区藤ノ木1-4-23  
TEL 771-3657



「羊飼」の牧場

私たちの母・マリア

牧山勝美

母親と子供の関係は美しいものですが、母親は自分の利益や都合を優先させます。母親だから愛を注ぎなればという義務感からではなく、自分を救うため子供への愛情によって愛を注ぎます。母親は子供のために息を吐いているようにも思えます。マリア様はイエス様に救いの道を進ませることで、イエス様の母親としての使命を果たされた。同時に、イエス様の母として、使命を果たされた。同時に、使命を果たされた。同時に、使命を果たされた。

マリア様とヨゼフ様は十二歳になつたイエス様を連れてエルザレムに上りました。過ぎ越しの祭にあずかるためです。祭が終わつて帰るとき、イエス様は両親に離れてエルザレムに残りました。一日の旅路が終わつてイエス様は心配しないのに気が付いた二人は、心配して三日間探し回りました。やっとのことでエルザレムの神殿で聖書の学者たちと相手に問答しているイエス様を見つけた。マリア様は「あなたはどこでこんなことをしたのですか。お父様も私も心配してあなまを探してましたよ」と言いました。マリア様は「お父さん、お母さん、私が悪かった。心配をかけてすみません」とイエス様がお話するのをお聞きしたら、「どうして私をお探しいたのですか。私が父の家にいるのはあたりまえです。どうして私をお探しいたのですか」といふ冷たい返事がかえってきました。

イエス様は「私には父なる神様が託された使命がある。その使命をどのようにして果たするのかわかりませんが、救いの道を進ませよう。救いの道を進ませよう。救いの道を進ませよう。」

マリア様は「この子には父なる神様が託された使命がある。その使命をどのようにして果たするのかわかりませんが、救いの道を進ませよう。救いの道を進ませよう。救いの道を進ませよう。」

マリア様は「この子には父なる神様が託された使命がある。その使命をどのようにして果たするのかわかりませんが、救いの道を進ませよう。救いの道を進ませよう。救いの道を進ませよう。」

マリア様は「この子には父なる神様が託された使命がある。その使命をどのようにして果たするのかわかりませんが、救いの道を進ませよう。救いの道を進ませよう。救いの道を進ませよう。」

い主の母親としての命を使われたい。私たちが司祭、父親、母親としての自分の使命を果たせたい。私たちが司祭、父親、母親としての自分の使命を果たせたい。

会合と催し

◎平田司教  
12月1日 九州地区司教会議(カトリックセンター)  
2日 黒崎教会聖儀式  
5日 司教月例会  
10日 八代教会聖儀式  
17日 手取教会聖儀式 同教会建立50周年祭  
18日 朝霧会、呉服町エルム大名町クリスマス・イブミサ(20時30分)

◎福岡黙想の家  
12月2、3日 佐賀地区廿年黙想会  
9、10日 信徒黙想会  
15、16日 日向学院試験  
22、25日 英会話ゼミナル  
26、30日 佐賀地区ミラノ宣教会の黙想会

12月年忌の司祭

◎ヤコブ・マガラ師(聖コロンバ会) 一九七六年十二月十八日帰天。  
◎パウロ青木師(一九七三年十二月)

クリスマス・元旦ミサ時間 (福岡市内の教会)			元旦ミサ	
24日(日曜日)	24日(クリスマスイブ)	25日(クリスマス)	10:00(司教ミサ)	11:00(深夜)
9:00	17:30(子供中心)	9:00	10:00	11:00
7:00	19:00	9:30	10:30	11:30
6:30	20:00	10:00	11:00	12:00
6:00	21:00	10:30	11:30	12:30
6:30	22:00	11:00	12:00	13:00
6:00	23:00	11:30	12:30	13:30
9:00	24:00	12:00	13:00	14:00
9:30	25:00	12:30	13:30	14:30
9:00	26:00	13:00	14:00	15:00
9:30	27:00	13:30	14:30	15:30
9:00	28:00	14:00	15:00	16:00
9:30	29:00	14:30	15:30	16:30
9:00	30:00	15:00	16:00	17:00
9:30	31:00	15:30	16:30	17:30
9:00	32:00	16:00	17:00	18:00
9:30	33:00	16:30	17:30	18:30
9:00	34:00	17:00	18:00	19:00
9:30	35:00	17:30	18:30	19:30
9:00	36:00	18:00	19:00	20:00
9:30	37:00	18:30	19:30	20:30
9:00	38:00	19:00	20:00	21:00
9:30	39:00	19:30	20:30	21:30
9:00	40:00	20:00	21:00	22:00
9:30	41:00	20:30	21:30	22:30
9:00	42:00	21:00	22:00	23:00
9:30	43:00	21:30	22:30	23:30
9:00	44:00	22:00	23:00	24:00
9:30	45:00	22:30	23:30	24:30
9:00	46:00	23:00	24:00	25:00
9:30	47:00	23:30	24:30	25:30
9:00	48:00	24:00	25:00	26:00
9:30	49:00	24:30	25:30	26:30
9:00	50:00	25:00	26:00	27:00
9:30	51:00	25:30	26:30	27:30
9:00	52:00	26:00	27:00	28:00
9:30	53:00	26:30	27:30	28:30
9:00	54:00	27:00	28:00	29:00
9:30	55:00	27:30	28:30	29:30
9:00	56:00	28:00	29:00	30:00
9:30	57:00	28:30	29:30	30:30
9:00	58:00	29:00	30:00	31:00
9:30	59:00	29:30	30:30	31:30
9:00	60:00	30:00	31:00	32:00

**熊本石材株式会社**

熊本市島崎4丁目2ノ68

電話 52-3306  
52-8622

昭和三十三年度の宗教法人カトリック福岡司教区の会計期限が十二月三十一日をもって終了します。例年のおり福岡司教区法人に属する小教区から本年度の会計報告書を昭和三十四年一月三十一日まで司教館会計部へお送り下さいませ。よろしくお願いいたします。

成人式のお知らせ  
福岡市内の教会は、大名町教会に平田司教を迎えて、昭和三十四年一月十四日(日)合同成人式を行うことになった。午前九時から司教ミサと祝賀会がある。

教区会計部よりのお知らせ

祈れの有期誓願宣立式 (師イエズス修道女会)  
師イエズス修道女会福岡修練院では、十一月二十六日(日)午後二時から、福岡司教代理伊東誠二師の司式で、平戸市上神崎教会出身のマリア内野礼子姉と高知市中央教会出身のテレシア西森しのぶ姉の有期誓願宣立式を行った。

任意保険に加入してから車の運転を致しましょう。

自動車、火災、傷害、海外旅行傷害保険、保育園、幼稚園児を守る、企業賠償保険等々

福岡市中央区天神2丁目13番7号 7号店内 (長銀ビル5階) A I U 福岡支店  
大石保険事務所 大石 真澄  
〒810 TEL 771-4761

**祭壇・洗礼盤他**

石のパイオニア  
**高木石材株式会社**  
〒860 熊本市段山本町2-21  
TEL 52-2417

素材 { 大御そ 理影の 石石他

龍潭寺隆信とキリシタン  
 一五七〇年(元龜元年)龍潭寺隆信が、現在の佐賀郡大和町に位置する今山の陣で、大友軍勢を破り勝利をおさめて以来、九州は薩摩の島津豊後大友・肥前の龍潭寺がそれぞれ領を削る三つどもえの中で、隆信は五州一島の大守としての足固めを着々と進めていた。佐賀の歴史にキリシタンが登場するのは、それから十二年後の一五八二年(天正九年)で隆信五十三歳の時である。新編國書によるのは、この年隆信は肥前大村からイエズス会の宣教師ガスバル・クエリヨを招き、会見している。隆信は大いに歓迎して境内で布教を自ら許可するとともに、ポルトガル商船の佐賀領回航のあつせんを頼んで、隆信のねらいは南蛮文化への興味もあつた。ところが、むしろ武器を手に入れ九州征覇の野望を遂げる手段であつたのかも知れない。宣教師との間では特に悪評高かつた隆信との交渉は、このとき不発に終わった。

二年後、隆信は自ら五万の大軍を率いて島津・有馬の連合軍を島原に攻める。大將自ら出る幕では無いと鍋島省茂の引き止めも聞かず、島原であえなげ戦死を遂げしまつたのであるが、南蛮文化導入の夢は泡を消え、志なげに生涯を閉じたのである。

鍋島直茂とキリシタン  
 龍潭寺に代つて鍋島直茂が後を継ぎ、一五八九年(天正十七年)から佐賀は鍋島時代に入る。そのころ印度のゴアにいた巡察師フリニヤーン神父は、印度総督の特使として再度来日し、長崎から京都に上落の途中、鍋島侯に招かれて佐賀に滞在し、二回にわたる説教を行つてゐる。一つは「偽りの神と真に対する信仰」一つは「靈魂の不滅」についてであつた。この説教は鍋島藩におけるカトリックの始めての公的登場といえる。一五九二年(文禄元年)直茂はこの時フリニヤーン神父から洗礼を受けたとする説がある。

### 佐賀藩のキリシタンについて

「直茂洗礼」に関する資料は外ならぬ「肥前史談」第七巻に手短かに出てくるのは、私にはこれに多少疑問を感じる。イエズスの資料のうち、この部分に当たる報告書には次のように記している。即ち「この説教を聞いた直茂の子勝茂は、秀吉の懸念をなげれば洗礼を受けた」と述べてあり、直茂が洗礼を受けたというには一言もかかれていないからである。確かなことは、さらに今後の研究をまつことにしたが、これまでの調べでは否定的立場をとるを得ない。

龍潭寺は切支丹に対して決して好感を持っていなかったし、むしろ機会があればこれを討滅せんとしたに違いないと思われるが、鍋島は少なくとも一六二三年(慶長十八年)秀吉の宣教師追放令までは比較的好意をよつてゐたといふことができよう。

### 安満山牧

佐賀藩のキリシタン伝史の中で黄金時代と呼ばれるに相応しい時代は一六〇六年(慶長十一年)から一六二三年(慶長十八年)の約七年間であつた。異国書館にある慶長城下町跡館を見ると城郭の東北に「南蛮寺」として一區画がある。よく見ると四十七間×四十三間と記入されているので随分広い敷地であつたようだ。現在の柳町東部、元副島医院跡あたりの一角だと推定される。その昔、附近のいかめしい武家屋敷とは対照的に、入り口には見馴れない十字架をひし、祝日にはラテン語の聖歌がもよおすことと、武士も町人も百姓も人間として平等だといふ教義はそのころの佐賀もんにこれほど驚きと喜びと救いを感じしめたことであらう。質実剛健をモットーとする佐賀人にキリスト教は意外に容易に受け込んでいったのかもしれない。武士道とキリスト教は、その精神的基盤にお

いて、いみじくも多くの共通点があり類似点をもつのである。このころ武士階級と知識人に広く読まれた翻訳もののベストセラーに「聖書に次ぐ古典的修養書」なんてむすむん地がある。ドイッソ中世の古蹟トーマス・アケンヒスの著で別名キリストに倣いてと訳され、今日に至るまで広く愛読されてゐるが、佐賀の歴史とおおきい。この書物が刊行されたのは一五九六年(慶長元年)である。下つて五九年後の明暦元年に、武士であり、のちに神僧となつた三河の鈴木正三が「驢鞍橋」を著してゐる。(この書を纏めたのは蓮池藩の、門人釈惠忠といわれるが詳しい経歴は判っていない)ともかく仮名置字風の禅法語録「驢鞍橋」の発想やスタイルの一部が前記「キリストに倣いて」によく似通つてゐる点に注目したい。詳しくは省略する。さらに六十二年後の享保七年「葉隠」が完成した。この葉隠と驢鞍橋がまた酷似した部分が多く、これら一連の研究も大事な今後の課題としておきたい。

さて、話を元に戻すが、一六〇八年(慶長十三年)佐賀の城下町に南蛮寺が建てられた。きまつて触れておきたい。ドミニコ会の報告書によれば次のように伝へてゐる。

一六〇六年九月、日本の将軍に對して派遣されたフリニヤーン使節モレノ・ドノーンをカヒタンとする一行は、途中暴風に遭いながら漸く長崎の東方深堀の小港に着いた。その港は、鍋島七左衛門茂賢の領地であり、茂賢の好意でカヒタンは佐賀に鍋島勝茂を訪問し、勝茂が船の提供を受けて江

戸に赴き、使命を果たして、帰りに再び佐賀に立ち寄り勝茂に会うた。

カヒタンは(海軍大佐モレノ氏は)國産の礼物を城主並びに奥方に贈り献じたるに、城主は借刺を取り、これは常々服用する品なりとて下賜せられ、尚親密なる厚情を以て種々なる便利を与らうべく下せられたりと言ふも、カヒタンはこれを固辞して聖廟アソノロ・デメーナ神父に對し、布教の許可を聖廟に与つる事となりぬ。

南蛮寺とはこの時建てられた教會の位置を示したものとと思われる。(南蛮寺の由来について詳しくは函書で取り一、二号に佐賀大主教三好三雄先生が紹介されてゐる)

佐賀藩内では肥前浜、白石、鹿島に教會が建ち一年おけて佐賀にも建てられ、教務は日増しに伸びていった。神父たちが現世の物事に執着しないことが人々の心をどうも「捨身のバードレ」と呼ぶほどであつた。佐賀の町では「ロザリオ信心会」と呼ばれる組織が作られ、組頭パブロ・タロス(太郎助?)は熱心な指導者であつたことも記されている。(彼らには佐賀で処刑され、メーナ神父は長崎に於いて猛火の中で致命殉教してゐる)

こうして佐賀の布教活動は順調な発展を遂げていた。しかしここに降つて湧いた宣教師追放令が江戶藩在中の勝茂から届くのである。それは一六二三年(慶長十八年)夏も終りに近い日であつた。直茂は、秀忠から近いたその命令を同年九月二十三日神父たちへ伝へたが、深い悲しみをもつて、平和が回復した時に再び迎へに来る」といふ約束とともに伝へたのであつた。

宣教師佐賀を去る  
 神父たちにとつてこの打撃は大さかつた。彼等は信望の将来を憂慮し、来たべき状況を冷静に予見しながら、司祭をきつたの信仰維持について献身的に働いた。就中、祈りのし方、秘跡の授け方、祝祭日表の繰り方、断食や苦業の規則などである。愈々信者たちと最後の別れが近づいたある日「こそメーナ神父は思い出深く、靈的にこの世とは思われぬほど美しい何日かを過ごした」

一六二三年十月八日、三人の神父たちは佐賀を去つて長崎に送られたのであつた。佐賀ではこの年を境にキリシタン弾圧と迫害の暗黒時代へと急傾斜してゆくのであつた。(佐賀教会信徒)

味に生きる まるわ  
 のかまぼこ、てんぷら  
 まるわ水産加工有限公司  
 代表取締役 マテオ 下田数信  
 福岡市西区神谷町 TEL 881-1135

建築設計監理  
 教会・修道院・学校・幼稚園・他  
 営建築設計事務所  
 所長 菅 種雄  
 福岡市中央区警固3-11-14  
 TEL 092-741-8852

吉川病院  
 院長 吉川 東陽  
 福岡市中央区平尾四角 TEL 521-0568